Ⅲ 調査結果

Ⅲ一I.基礎調査結果

1. 結婚観・家族観について

I-I.結婚観·家族観の考え方について

問 I 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、例として① から⑭のような考え方について、あなた自身はどのようにお考えですか。(それぞれ単一回答)

①生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない

全体では、『賛成』(「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計を示す)が 46.7%、『反対』(「反対」と「どちらといえば反対」の合計を示す)が 52.8%となり、『反対』が『賛成』を 6.1 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『反対』が『賛成』を 17.2 ポイント上回る 結果となりました。

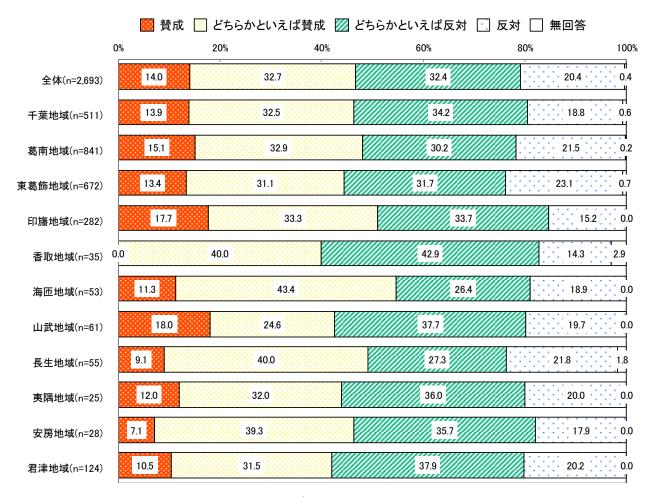


図1-1-1 (問1① 全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 17.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『賛成』が『反対』を 19.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『反対』が『賛成』を 30.3 ポイント上回る結果となりました。

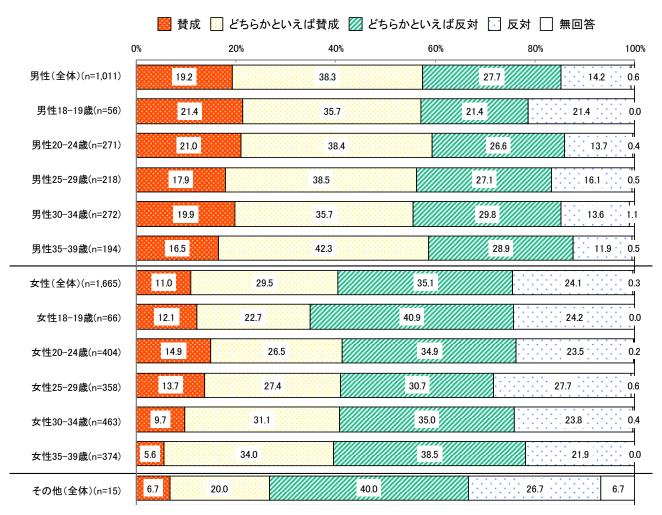


図1-1-2 (問1①_性/年代別結果)

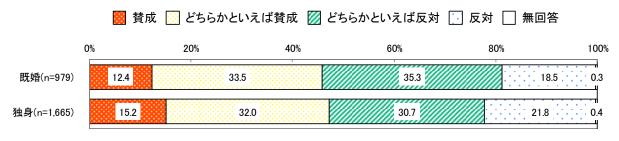


図1-1-3 (問1①_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 4.1 ポイント上回る結果となりました。

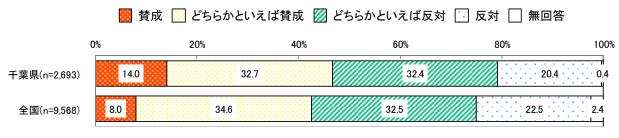


図1-1-4 (問1①_全国調査比較)

②男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである

全体では、『賛成』が 56.7%、『反対』が 42.8%となり、『賛成』が『反対』を 13.9 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<君津地域>で、『賛成』が『反対』を 24.2 ポイント上回る 結果となりました。

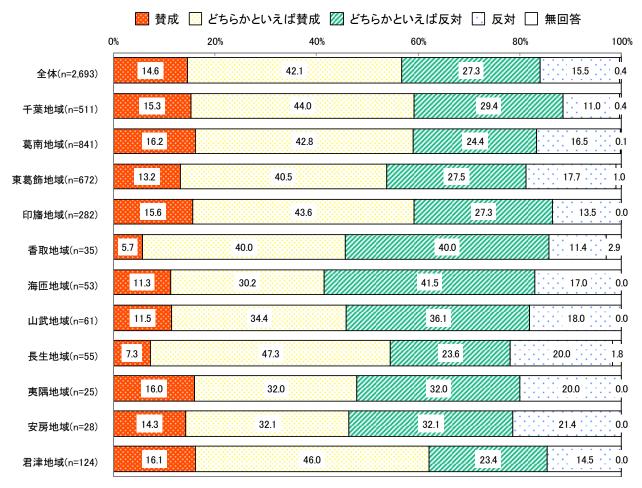


図1-2-1 (問1② 全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 16.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 25-29 歳>で、『賛成』が『反対』を 38.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『賛成』が『反対』を 6.2 ポイント上回る結果となりました。

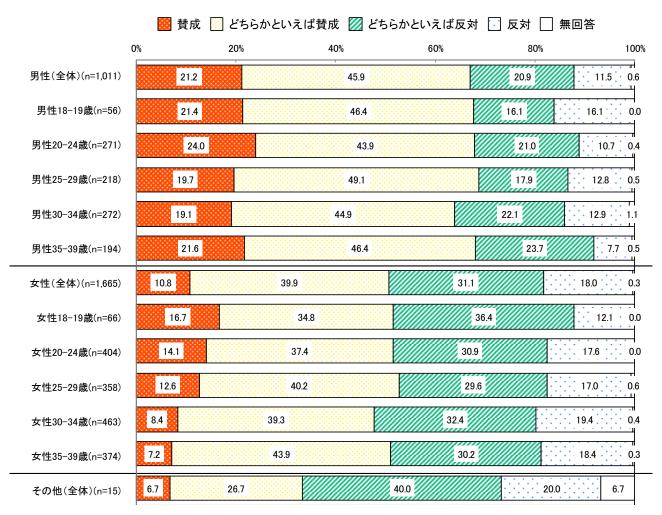


図1-2-2 (問1②_性/年代別結果)

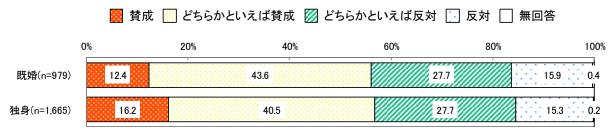


図1-2-3 (問12) 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を2.7ポイント上回る結果となりました。

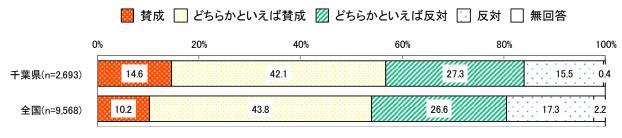


図1-2-4 (問1②_全国調査比較)

③結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない

全体では、『賛成』が 90.3%、『反対』が 9.3%となり、『賛成』が『反対』を 81.0 ポイント上回る結果と なりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<印旛地域>で、『賛成』が『反対』を 89.4 ポイント上回る 結果となりました。

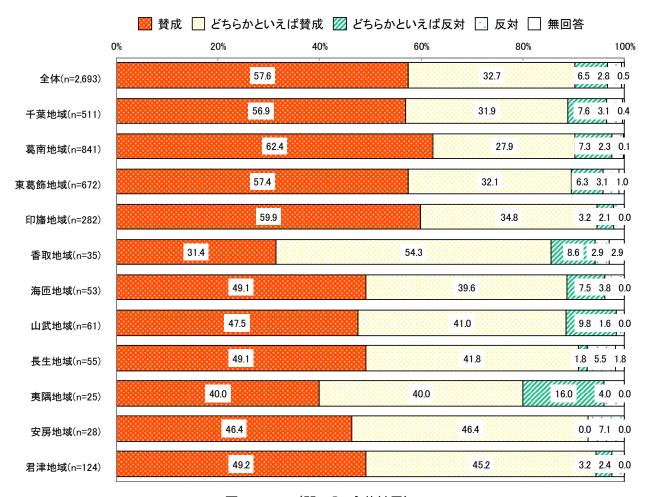


図1-3-1 (問1③_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 4.8 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 30-34歳>で、『賛成』が『反対』を 92.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『賛成』が『反対』を 86.8 ポイント上回る結果となりました。

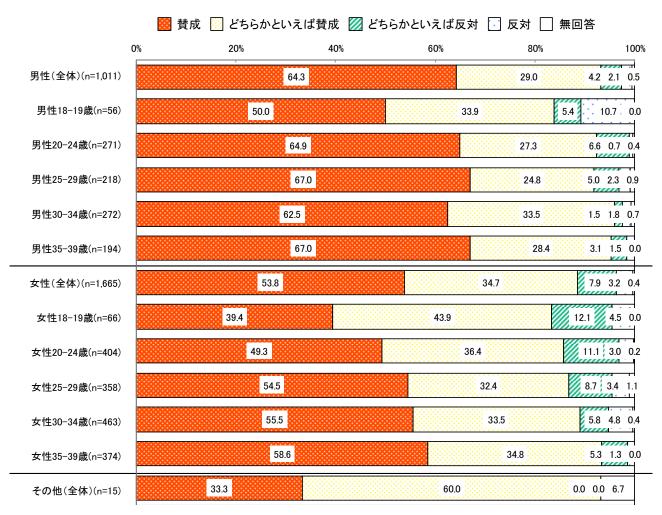


図1-3-2 (問1③_性/年代別結果)

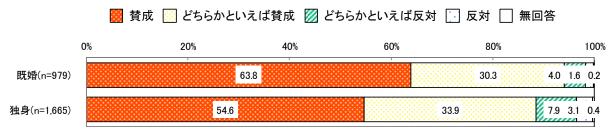


図1-3-3 (問1③ 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 2.2 ポイント上回る結果となりました。

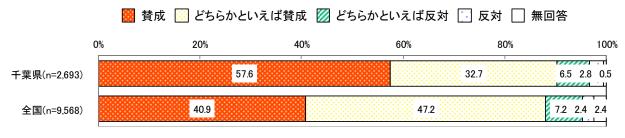


図1-3-4 (問1③_全国調査比較)

④どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ

全体では、『賛成』が 60.1%、『反対』が 39.4%となり、『賛成』が『反対』を 20.7 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『賛成』が『反対』を 34.3 ポイント上回る 結果となりました。

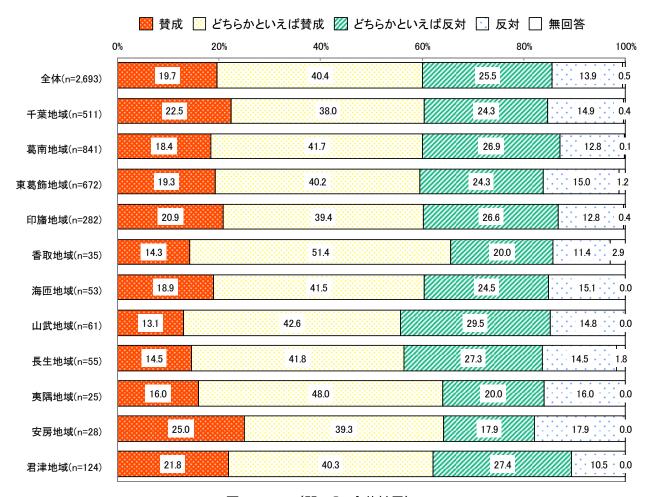


図1-4-1 (問14_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 15.6 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 25-29 歳>で、『賛成』が『反対』を 49.9 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『賛成』が『反対』を 14.3 ポイント上回る結果となりました。

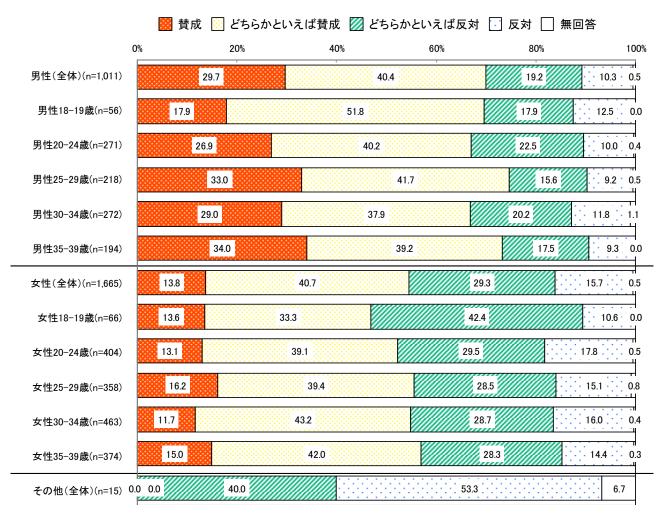


図1-4-2 (問1④_性/年代別結果)

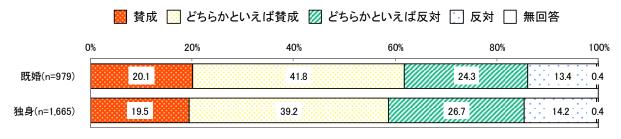


図1-4-3 (問1④_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を3.3 ポイント下回る結果となりました。



図1-4-4 (問1④_全国調査比較)

⑤結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである

全体では、『賛成』が 91.6%、『反対』が 7.9%となり、『賛成』が 83.7 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『賛成』が『反対』を 92.0 ポイント上回る 結果となりました。

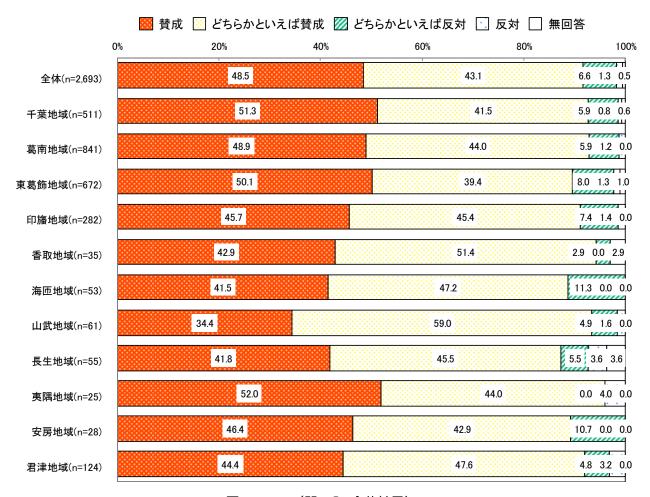


図1-5-1 (問1⑤_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 4.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 18-19 歳>で、『賛成』が『反対』を82.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『賛成』が『反対』を 98.5 ポイント上回る結果となりました。

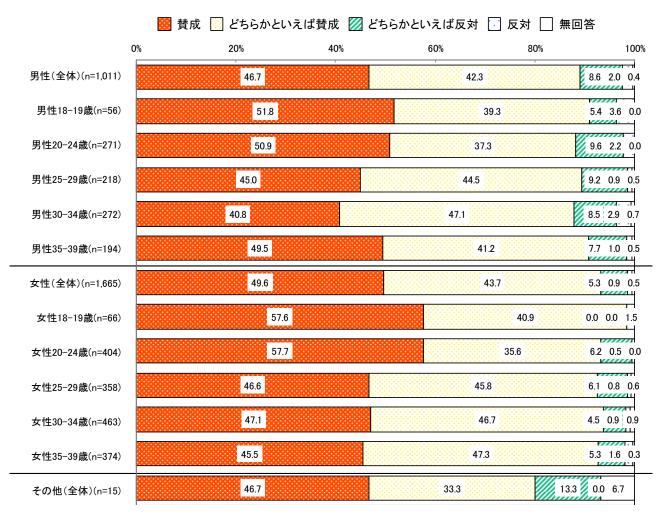


図1-5-2 (問1⑤_性/年代別結果)

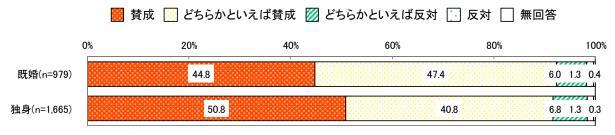


図1-5-3 (問1⑤ 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 5.1 ポイント上回る結果となりました。

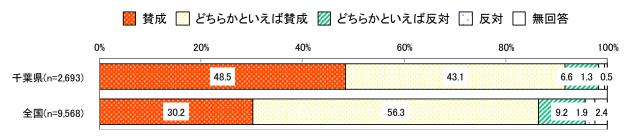


図1-5-4 (問1⑤_全国調査比較)

⑥結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ

全体では、『賛成』が 40.4%、『反対』が 59.2%となり、『反対』が『賛成』を 18.8 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『反対』が『賛成』を 40.9 ポイント上回る 結果となりました。

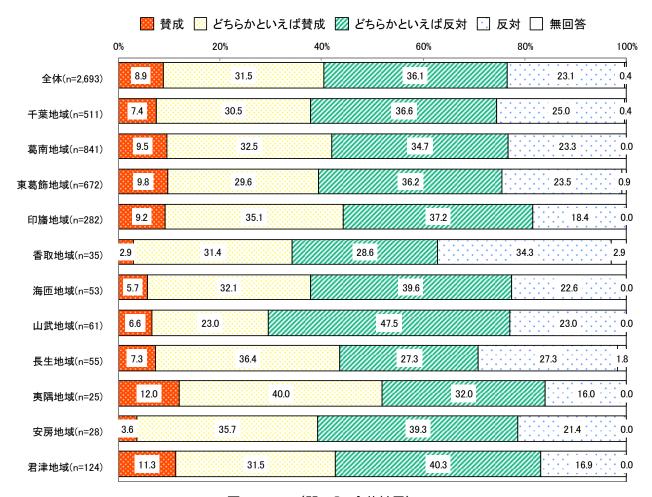


図1-6-1 (問1⑥_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 21.0 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『賛成』が『反対』を 14.4 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 30-34 歳>で、『反対』が『賛成』を 38.6 ポイント上回る結果となりました。

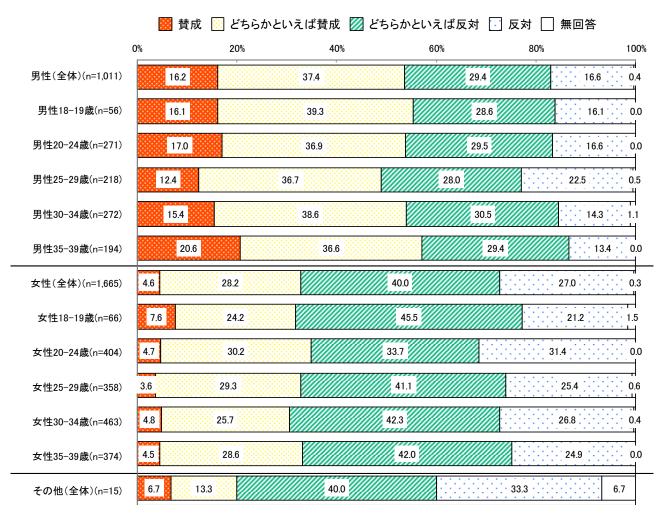


図1-6-2 (問1⑥_性/年代別結果)

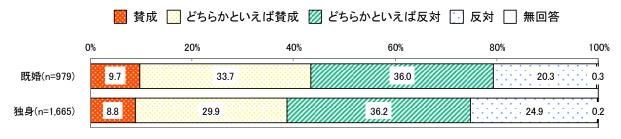


図1-6-3 (問1⑥_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 6.3 ポイント上回る結果となりました。

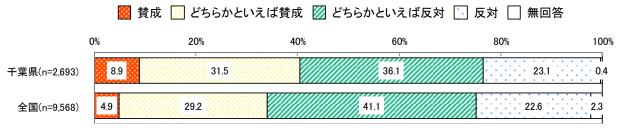


図1-6-4 (問1⑥_全国調査比較)

⑦結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

全体では、『賛成』が 14.4%、『反対』が 85.3%となり、『反対』が『賛成』を 70.9 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<安房地域>で、『反対』が『賛成』を 85.8 ポイント上回る 結果となりました。

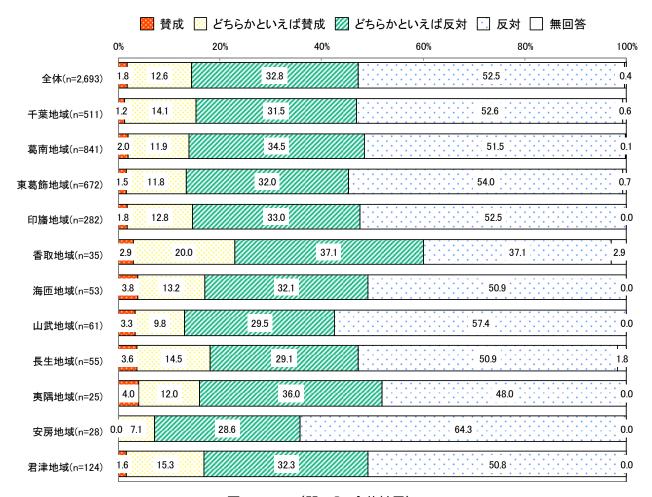


図1-7-1 (問1⑦_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 7.5 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『反対』が『賛成』を69.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『反対』が『賛成』を84.8 ポイント上回る結果となりました。

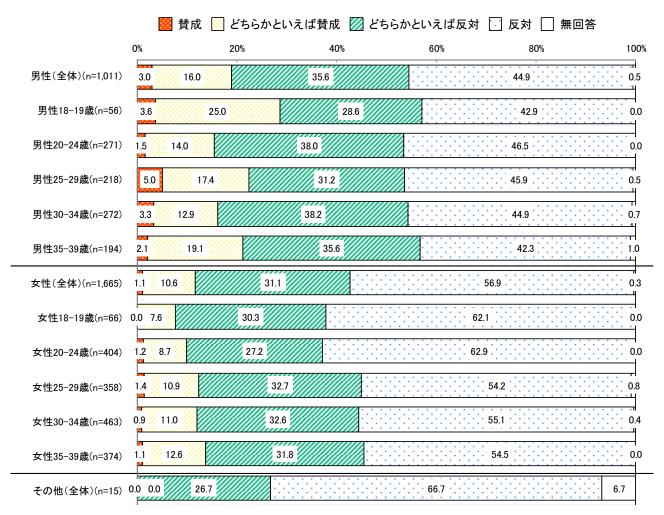


図1-7-2 (問1⑦_性/年代別結果)

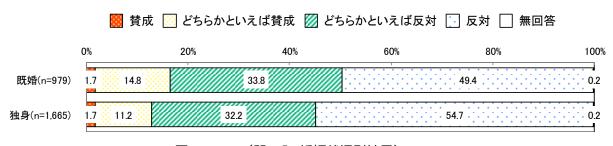


図1-7-3 (問1⑦_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を3.4ポイント上回る結果となりました。

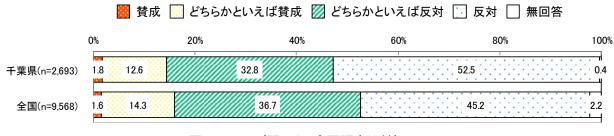


図1-7-4 (問1⑦_全国調査比較)

⑧結婚したら、子どもは持つべきだ

全体では、『賛成』が 47.1%、『反対』が 52.3%となり、『反対』が『賛成』を 5.2 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『賛成』が『反対』を 17.2 ポイント上回る 結果となりました。



図1-8-1 (問1®_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 18.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 30-34歳>と<男性 35-39 歳>で、ともに『賛成』が『反対』を 24.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 20-24 歳>で、『反対』が『賛成』を 27.2 ポイント上回る結果となりました。

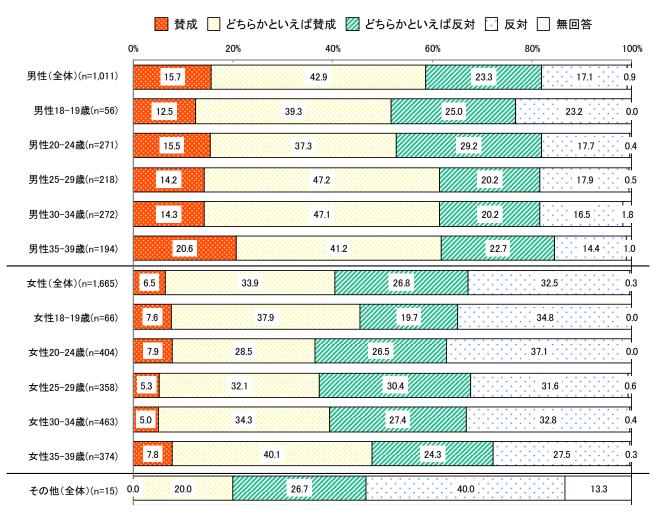


図1-8-2 (問1®_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚は『賛成』が『反対』を上回り、独身は『反対』が『賛成』を上回る結果となりました。

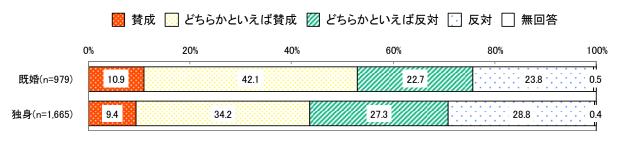


図1-8-3 (問1® 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を 1.8 ポイント上回る結果となりました。

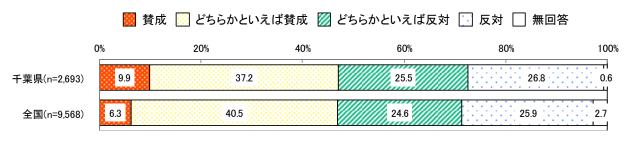


図1-8-4 (問1®_全国調査比較)

⑨少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい

全体では、『賛成』が 49.2%、『反対』が 50.3%となり、『反対』が『賛成』を 1.1 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『反対』が『賛成』を 28.0 ポイント上回る 結果となりました。

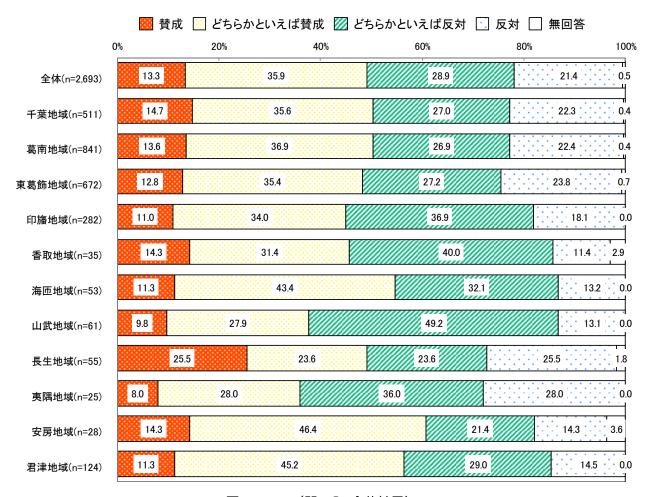


図1-9-1 (問19_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 5.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 18-19 歳>で、『賛成』が『反対』を 25.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 30-34 歳>で、『反対』が『賛成』を 9.2 ポイント上回る結果となりました。

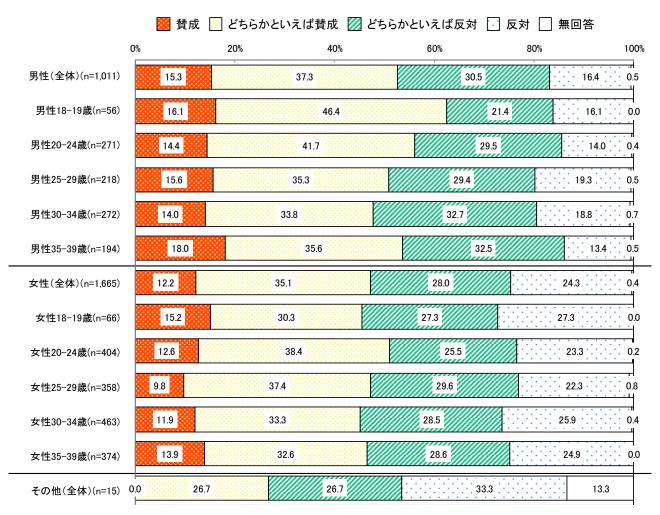


図1-9-2 (問19_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚は『反対』が『賛成』を上回り、独身は『賛成』と『反対』が同程度の結果となりました。

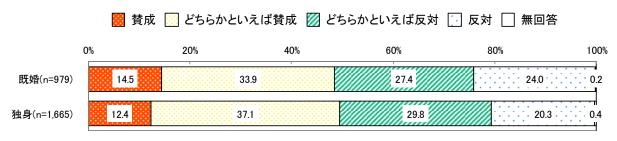


図1-9-3 (問19 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を2.0ポイント上回る結果となりました。

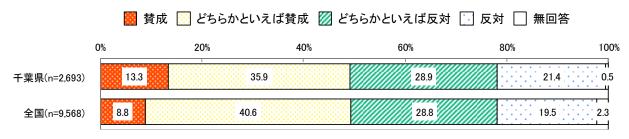


図1-9-4 (問19_全国調査比較)

⑩いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない

全体では、『賛成』が 41.7%、『反対』が 57.8%となり、『反対』が『賛成』を 16.1 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『反対』が『賛成』を 40.9 ポイント上回る 結果となりました。

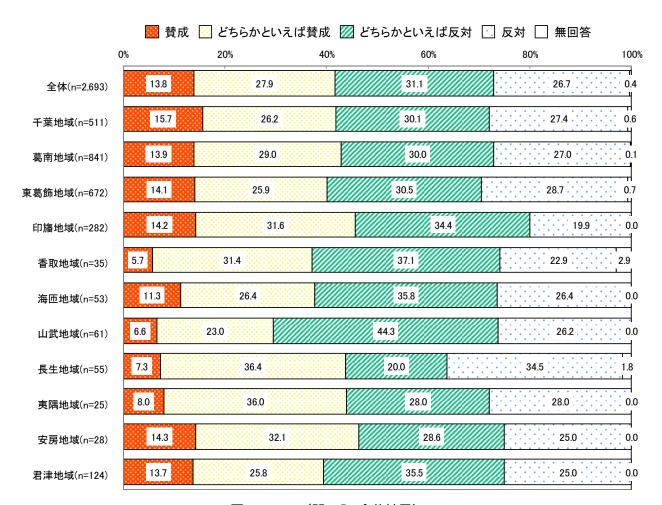


図1-10-1 (問1⑩_全体結果)

男女差をみると、『反対』の割合は女性が男性を 19.2 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 25-29 歳>で、『賛成』が『反対』を 15.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『反対』が『賛成』を 46.4 ポイント上回る結果となりました。

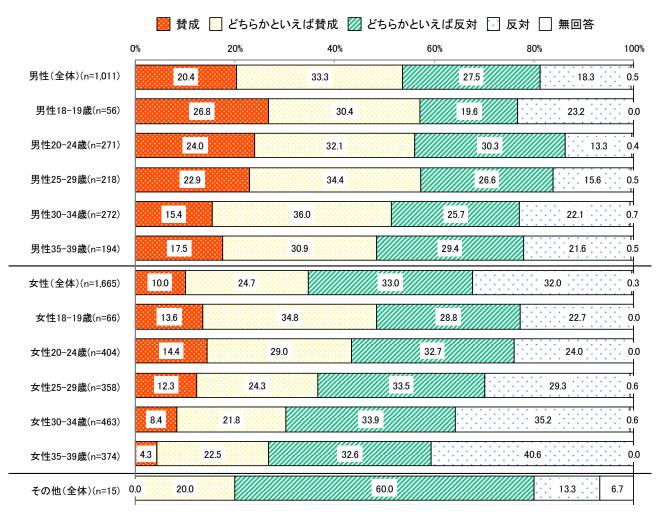


図1-10-2 (問1⑩_性/年代別結果)

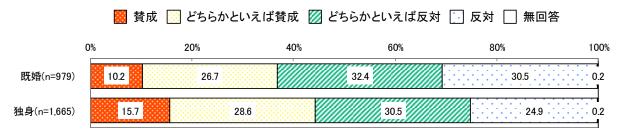


図 1-10-3 (問 1⑩_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『反対』の割合は千葉県が全国を 1.6 ポイント上回る結果となりました。

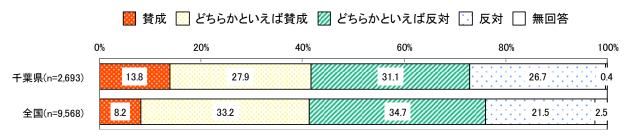


図 1-10-4 (問 1⑩_全国調査比較)

──結婚していなくても、子どもを持ってかまわない

全体では、『賛成』が 51.7%、『反対』が 47.5%となり、『賛成』が『反対』を 4.2 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『賛成』が『反対』を 28.6 ポイント上回る 結果となりました。

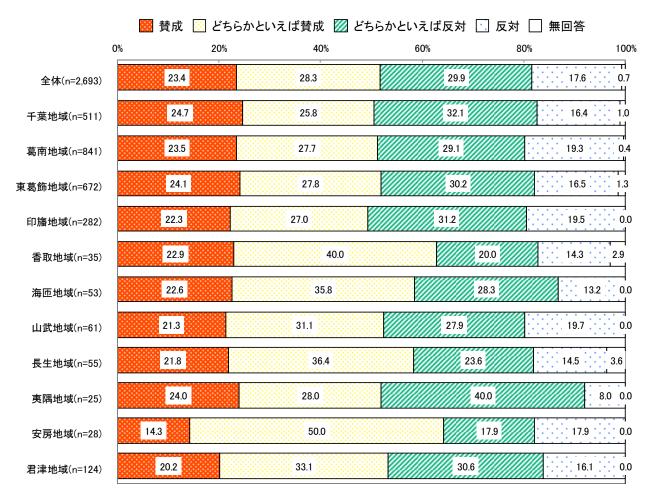


図1-11-1 (問1⑪_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 2.5 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『賛成』が『反対』を 10.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『反対』が『賛成』を 28.9 ポイント上回る結果となりました。

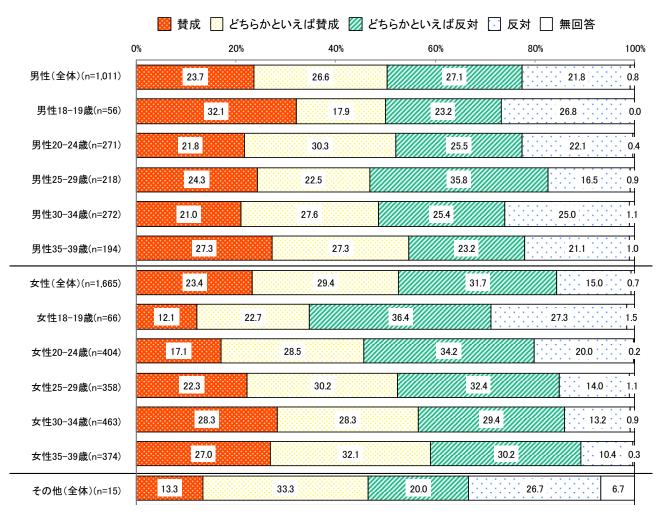


図1-11-2 (問1⑪_性/年代別結果)

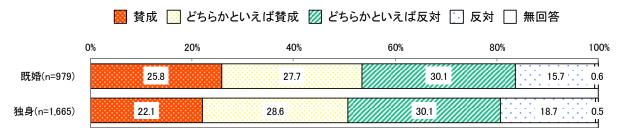


図1-11-3 (問1⑪_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を3.2ポイント上回る結果となりました。

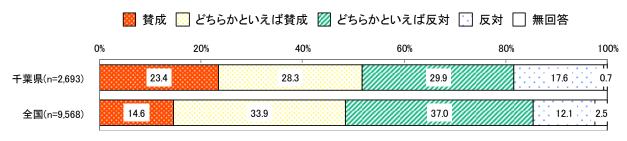


図 1-11-4 (問 1⑪_全国調査比較)

②結婚した男性にとって、家族と過ごす時間は仕事の成功よりも重要だ

全体では、『賛成』が 76.4%、『反対』が 22.7%となり、『賛成』が『反対』を 53.7 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『賛成』が『反対』を 68.0 ポイント上回る 結果となりました。

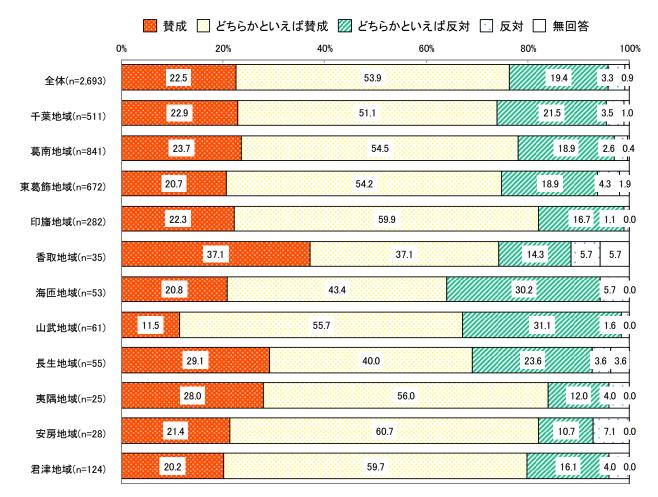


図1-12-1 (問1⑫_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は男性が女性を 4.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『賛成』が『反対』を 63.4 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『賛成』が『反対』を80.3 ポイント上回る結果となりました。

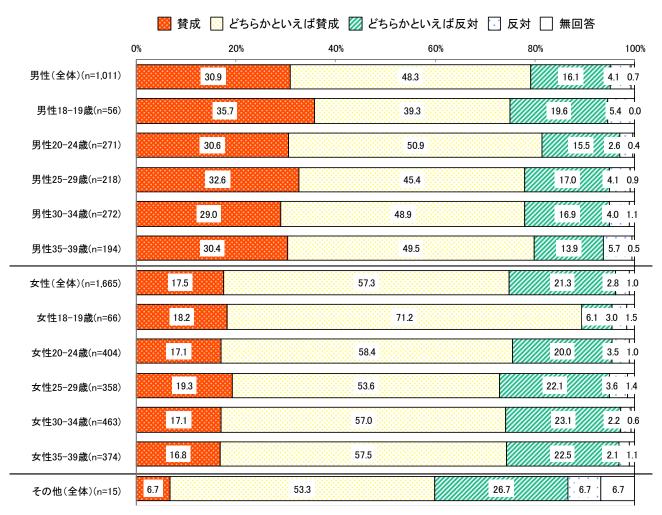


図1-12-2 (問1⑫_性/年代別結果)

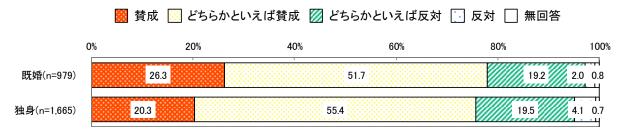


図1-12-3 (問1⑫_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 9.9 ポイント上回る結果となりました。

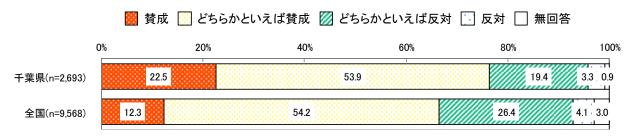


図 1-12-4 (問 1⑫_全国調査比較)

③女性が最初の子どもを産むなら20代のうちがよい

全体では、『賛成』が 75.2%、『反対』が 24.2%となり、『賛成』が『反対』を 51.0 ポイント上回る結果 となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<葛南地域>で、『賛成』が『反対』を 56.1 ポイント上回る 結果となりました。

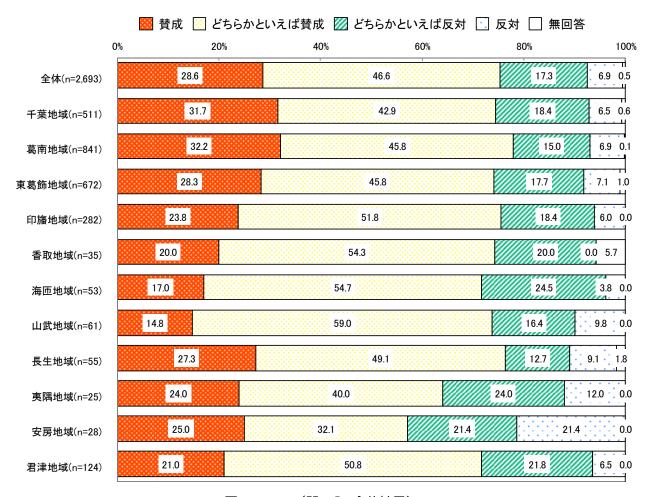


図1-13-1 (問1⑬_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 1.4 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『賛成』が『反対』を 58.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 20-24 歳>で、『賛成』が『反対』を 57.7 ポイント上回る結果となりました。

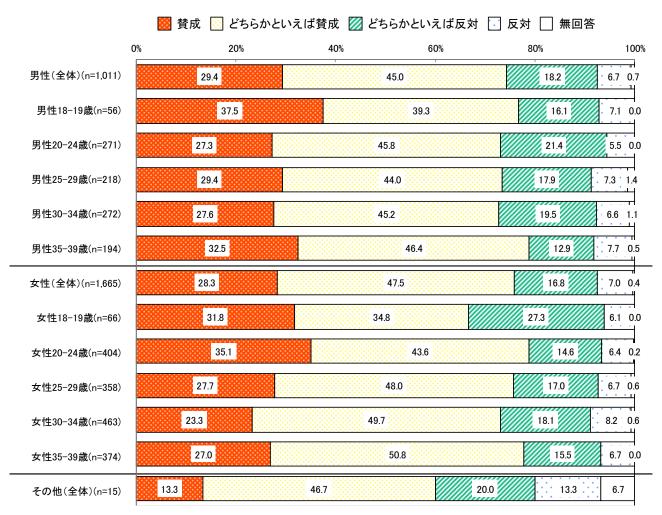


図1-13-2 (問1⑬_性/年代別結果)

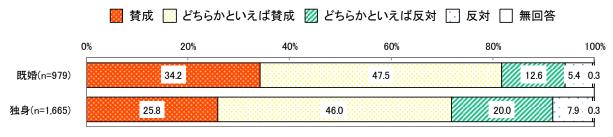


図1-13-3 (問13) 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を 7.4 ポイント上回る結果となりました。

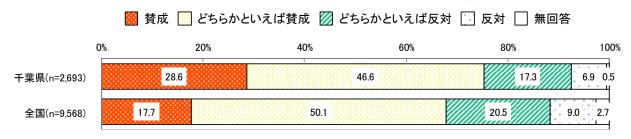


図 1-13-4 (問 1⑬_全国調査比較)

④異性の結婚に限らず、男性どうし、女性どうしなど、いろいろな形の結婚があってもかまわない全体では、『賛成』が84.1%、『反対』が15.4%となり、『賛成』が『反対』を68.7 ポイント上回る結果となりました。

『賛成』と『反対』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『賛成』が『反対』を 87.0 ポイント上回る 結果となりました。

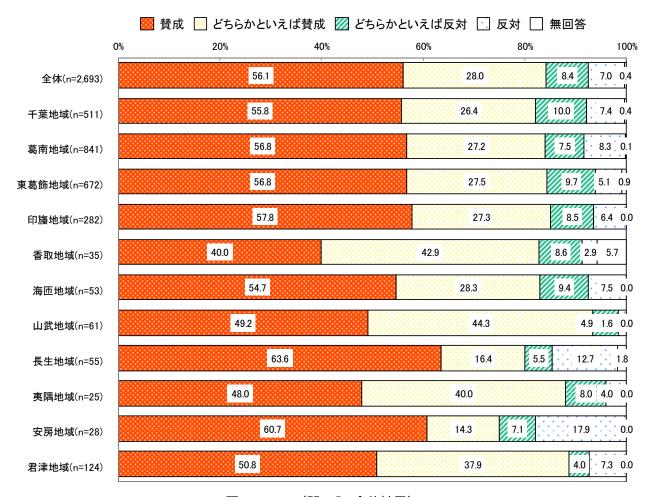


図1-14-1 (問1⑭_全体結果)

男女差をみると、『賛成』の割合は女性が男性を 16.1 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『賛成』が『反対』を 65.6 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『賛成』と『反対』の差が最も大きい年代は<女性 20-24 歳>で、『賛成』が『反対』を 85.6 ポイント上回る結果となりました。

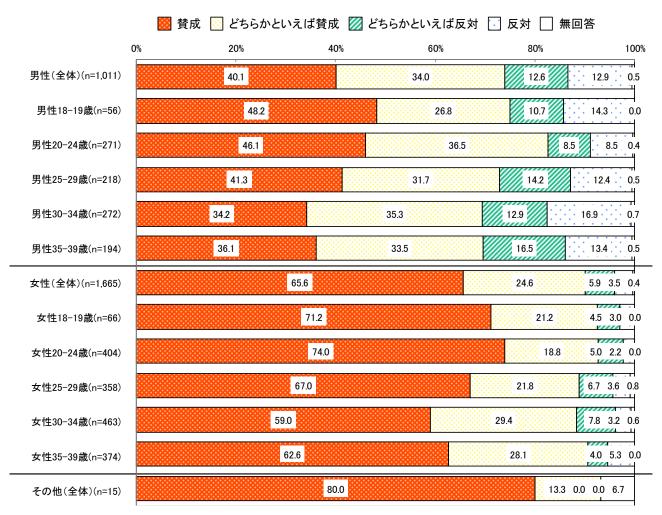


図1-14-2 (問1)(上/年代別結果)

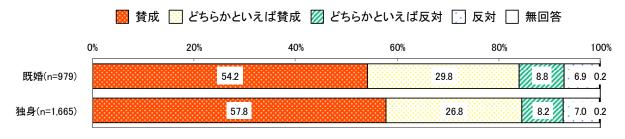


図1-14-3 (問1⑭_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『賛成』の割合は千葉県が全国を3.2ポイント上回る結果となりました。

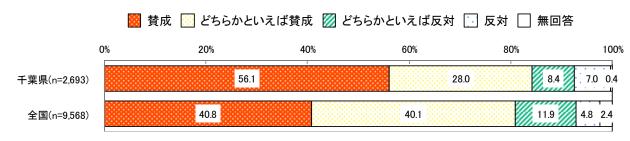


図1-14-4 (問1頌_全国調査比較)

問2 あなたの身近な状況について該当するものをお答えください。(それぞれ単一回答)

①赤ちゃんや小さい子どもとふれあう機会がよくあった(よくある)

全体では、『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合計を示す)が 52.9%、『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらといえばあてはまらない」の合計を示す)が 46.7%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を 6.2 ポイント上回る結果となりました。

『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい地域は<海匝地域>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 17.0 ポイント上回る結果となりました。

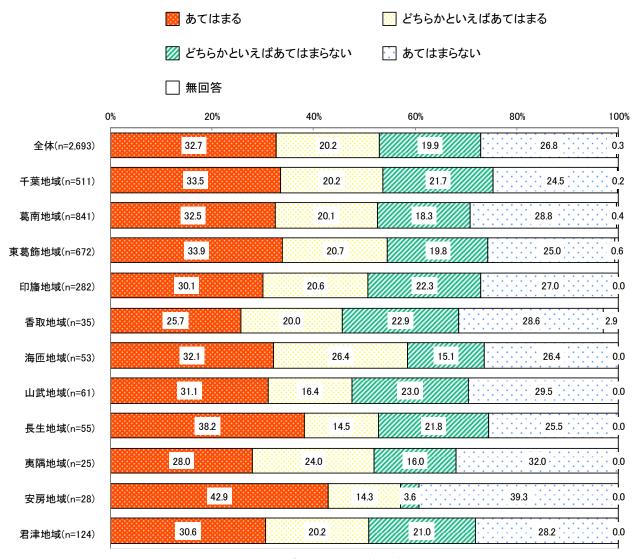


図2-1-1 (問2①_全体結果)

男女差をみると、『あてはまる』の割合は女性が男性を 11.5 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『あてはまらない』が『あてはまる』を 23.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 46.0 ポイント上回る結果となりました。

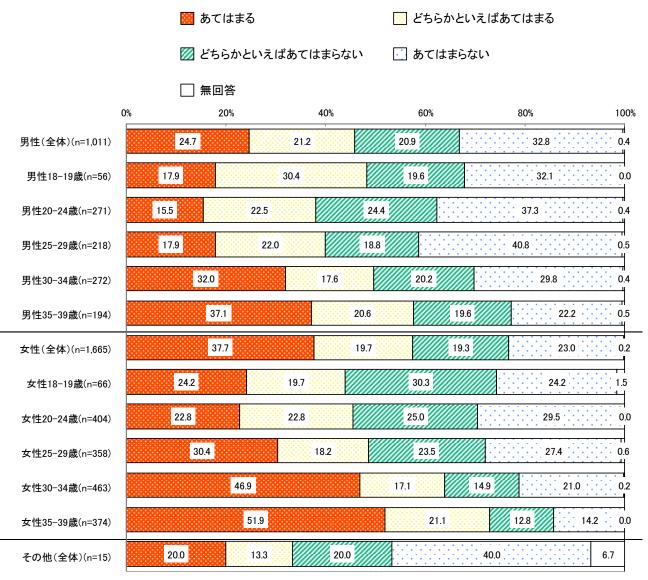


図2-1-2 (問2①_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚は『あてはまる』が『あてはまらない』を上回り、独身は『あてはまらない』が『あてはまる』を上回る結果となりました。

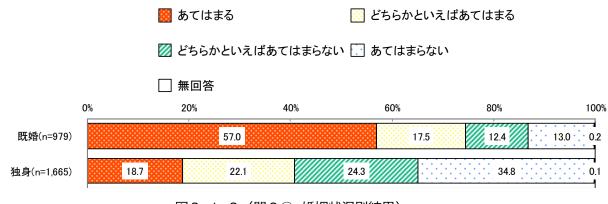


図2-1-3 (問2①_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『あてはまる』の割合は千葉県が全国を 13.7 ポイント上回る結果となりました。

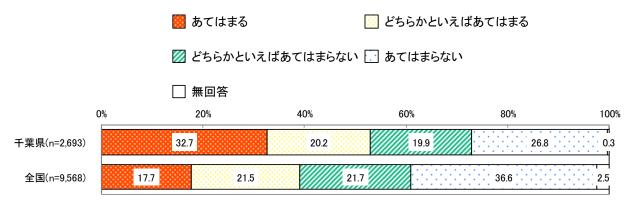


図2-1-4 (問2①_全国調査比較)

②両親のような夫婦関係をすてきだと思う

全体では、『あてはまる』が 54.1%、『あてはまらない』が 38.6%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を 15.5 ポイント上回る結果となりました。

『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい地域は<夷隅地域>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 28.0 ポイント上回る結果となりました。

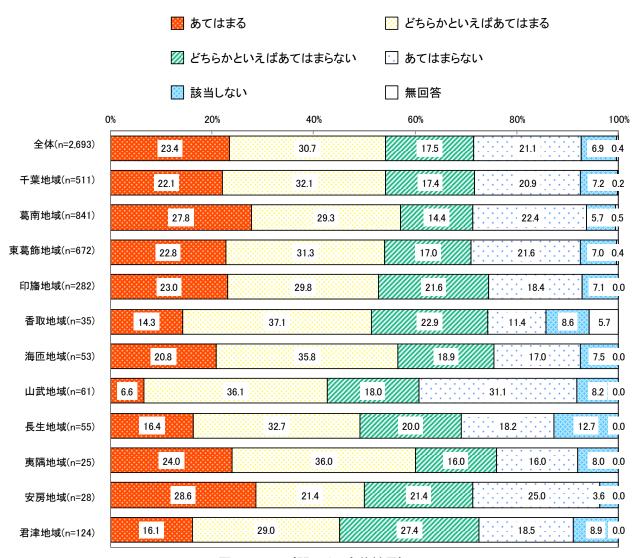


図2-2-1 (問2②_全体結果)

男女差をみると、『あてはまる』の割合は男性が女性を 1.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<男性 20-24歳>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 32.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<女性 20-24 歳>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 31.7 ポイント上回る結果となりました。

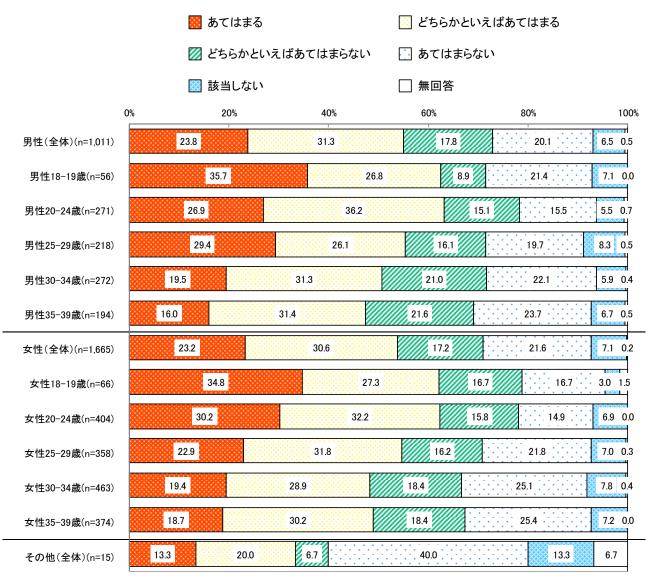


図2-2-2 (問2②_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『あてはまる』が『あてはまらない』を上回る結果となりました。

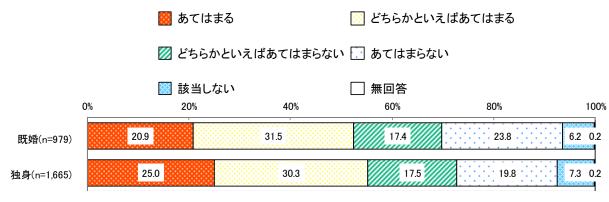


図2-2-3 (問2②_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『あてはまる』の割合は千葉県が全国を 9.7 ポイント上回る結果となりました。

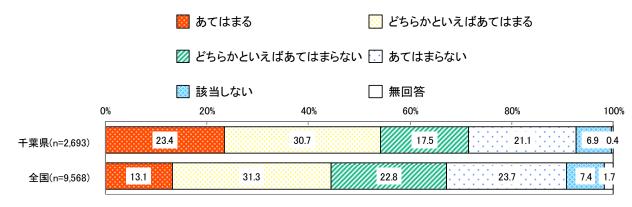


図2-2-4 (問2②_全国調査比較)

③結婚しているまわりの友人を見ると幸せそうだと思う

全体では、『あてはまる』が 61.8%、『あてはまらない』が 18.5%となり、『あてはまる』が『あてはまらない』を 43.3 ポイント上回る結果となりました。

『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい地域は<印旛地域>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 48.9 ポイント上回る結果となりました。

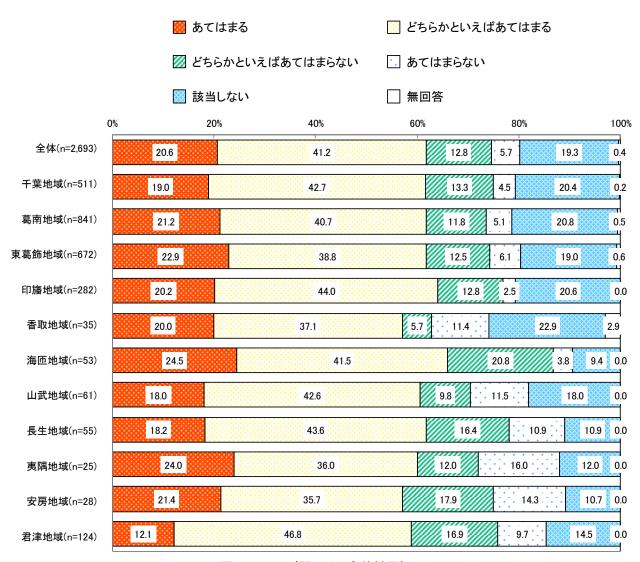


図2-3-1 (問2③_全体結果)

男女差をみると、『あてはまる』の割合は女性が男性を 7.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 51.6 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『あてはまる』と『あてはまらない』の差が最も大きい年代は<女性 30-34 歳>で、『あてはまる』が『あてはまらない』を 55.9 ポイント上回る結果となりました。

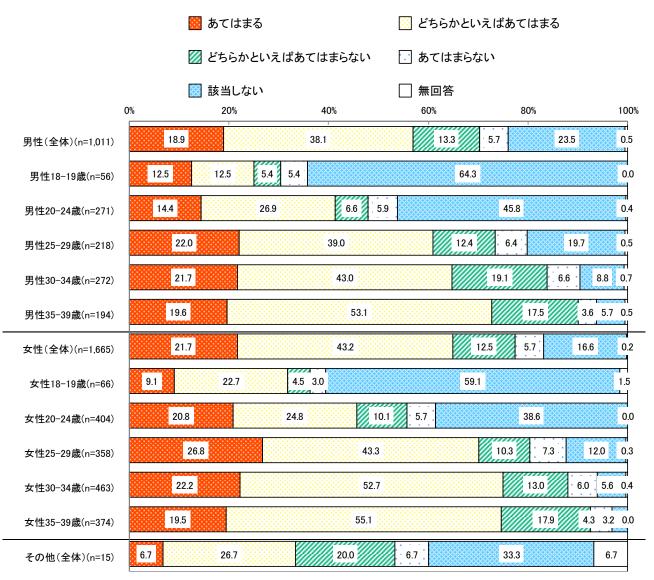


図2-3-2 (問2③_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに『あてはまる』が『あてはまらない』を上回る結果となりました。

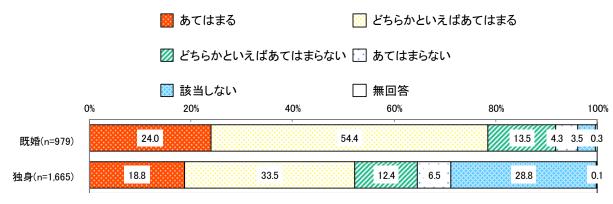


図2-3-3 (問2③_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、『あてはまる』の割合は千葉県が全国を4.3 ポイント上回る結果となりました。

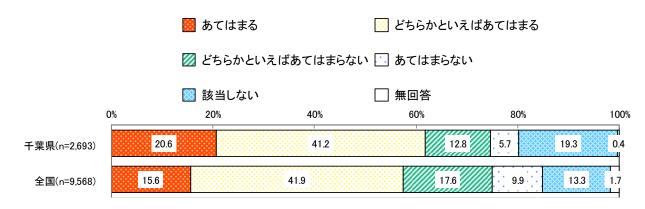


図2-3-4 (問2③_全国調査比較)

問3 今のあなたにとって、結婚することには何か利点があると思いますか。(単一回答)

全体では、「利点があると思う」が 78.6%、「利点はないと思う」が 20.7%となり、「利点があると思う」 が「利点はないと思う」を 57.9 ポイント上回る結果となりました。

「利点があると思う」と「利点はないと思う』の差が最も大きい地域は<印旛地域>で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 66.0 ポイント上回る結果となりました。

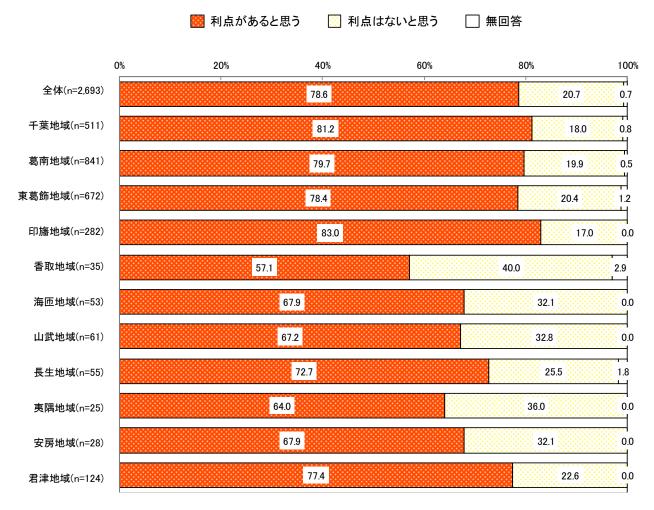


図3-1 (問3 全体結果)

男女差をみると、「利点があると思う」の割合は女性が男性を 2.6 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 68.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、「利点があると思う」と「利点はないと思う」を 78.3 ポイント上回る結果となりました。

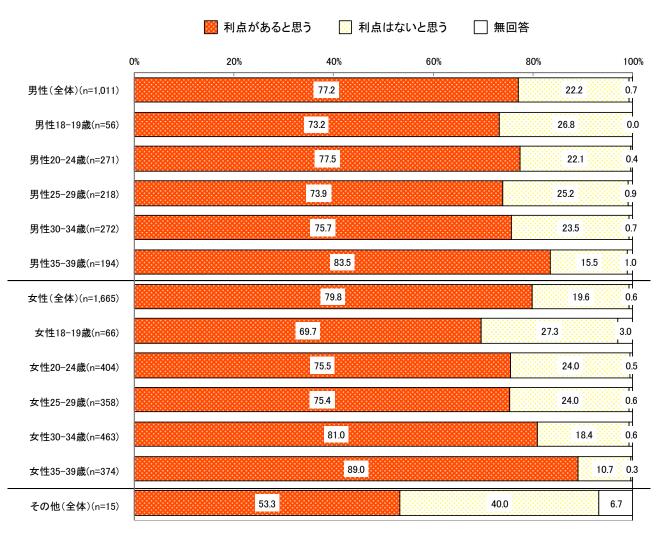


図3-2 (問3_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、既婚と独身ともに「利点があると思う」が「利点はないと思う」を上回る結果となりました。

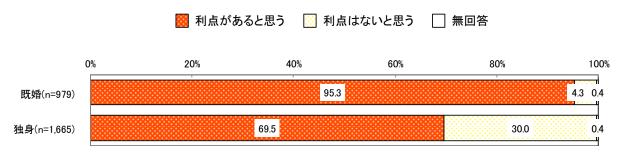


図3-3 (問3_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、「利点があると思う」の割合は千葉県が全国を II.5 ポイント上回る結果となりました。

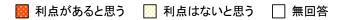




図3-4 (問3_全国調査比較)

1-4. 具体的な結婚の利点

問4 【この質問では、問3で「1.利点があると思う」と回答した方にうかがいます。】 結婚することの利点について、あてはまる番号を3つまで選んでください。 (最大の利点から第3の利点までそれぞれ単一回答)

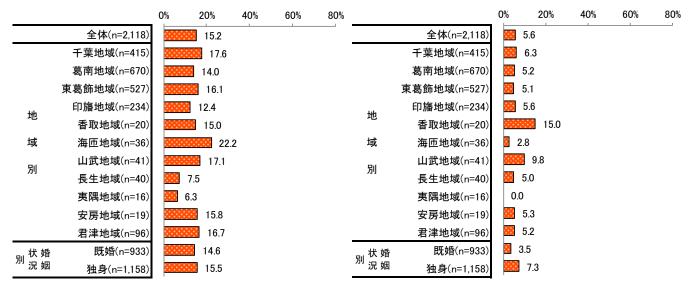
① 最大の利点

全体では、「精神的な安らぎの場が得られる」が 29.9%で最も高く、次いで「自分の子どもや家族をもてる」が 26.4%、「現在愛情を感じている人と暮らせる」が 15.3%となっています。

「精神的な安らぎの場が得られる」の割合が最も高い地域は、<香取地域>で45.0%となっています。

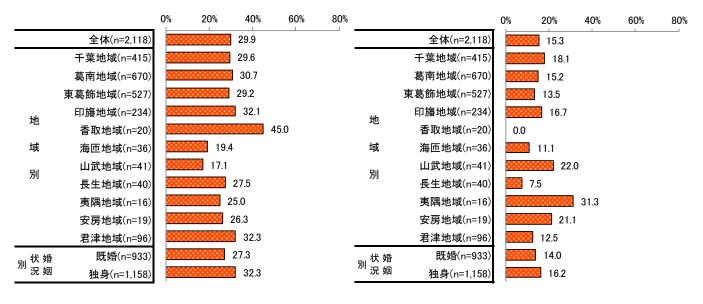
経済的に余裕がもてる

社会的信用を得たり、周囲と対等になれる



精神的な安らぎの場が得られる

現在愛情を感じている人と暮らせる



自分の子どもや家族をもてる 性的な充足が得られる Ο% 20% 40% 60% 80% 20% 40% 60% 80% 全体(n=2,118) 全体(n=2,118) 0.2 26.4 千葉地域(n=415) 千葉地域(n=415) 0.2 23.1 葛南地域(n=670) 葛南地域(n=670) 0.0 26.7 東葛飾地域(n=527) 東葛飾地域(n=527) 0.2 28.5 0.4 印旛地域(n=234) 印旛地域(n=234) 25.6 地 地 香取地域(n=20) 香取地域(n=20) 0.0 25.0 域 海匝地域(n=36) 域 海匝地域(n=36) 0.0 33.3 0.0 山武地域(n=41) 22.0 山武地域(n=41) 別 別 0.0 長生地域(n=40) 長生地域(n=40) 0.0 夷隅地域(n=16) 夷隅地域(n=16) 25.0 安房地域(n=19) 安房地域(n=19) 0.0 31.6 1.0 22.9 君津地域(n=96) 君津地域(n=96) 0.0 別 状 婚 況 姻 既婚(n=933) 36.7 別 状婚況姻 既婚(n=933) 0.3 独身(n=1,158) 18.5 独身(n=1,158) 生活上便利になる 親から独立できる 0% 20% 40% 60% 80% 0% 20% 40% 60% 80% 全体(n=2,118) 全体(n=2,118) 1.6 1.2 千葉地域(n=415 千葉地域(n=415) 8 1.7 1.0 1.6 葛南地域(n=670) 葛南地域(n=670) 1.2 東葛飾地域(n=527) 0.9 東葛飾地域(n=527) 1.5 印旛地域(n=234) 3.0 印旛地域(n=234) 1.7 地 地 香取地域(n=20) 香取地域(n=20) 0.0 0.0 域 域 海匝地域(n=36) 0.0 海匝地域(n=36) 0.0 2.4 山武地域(n=41) 0.0 山武地域(n=41) 別 別 2.5 長生地域(n=40) **2.5** 長生地域(n=40) 夷隅地域(n=16) 0.0 夷隅地域(n=16) 0.0 0.0 安房地域(n=19) 0.0 安房地域(n=19) 2.1 君津地域(n=96) 0.0 君津地域(n=96) 1.3 0.5 既婚(n=933) 既婚(n=933) 別 状 婚 況 姻 別 状 婚 況 姻 1.7 1.9 独身(n=1,158) 独身(n=1,158) 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる その他 0% 20% 40% 60% 80% 0% 20% 40% 60% 80% 全体(n=2,118) 全体(n=2,118) 3.4 0.8 千葉地域(n=415) 1.7 千葉地域(n=415) 0.5 葛南地域(n=670) 葛南地域(n=670) **4.5** 0.4 3.2 東葛飾地域(n=527) 東葛飾地域(n=527) 1.5 印旛地域(n=234) 2.6 印旛地域(n=234) 0.0 地 地 香取地域(n=20) 香取地域(n=20) 0.0 0.0 域 域 0.0 海匝地域(n=36) 8.3 海匝地域(n=36) **3** 4.9 **4.9** 山武地域(n=41) 山武地域(n=41) 別 別 2.5 2.5 長生地域(n=40) 長生地域(n=40) 0.0 夷隅地域(n=16) 12.5 夷隅地域(n=16)

図4-1 (問4/最大の利点 全体・婚姻状況別結果)

別状婚

況 姻

安房地域(n=19)

君津地域(n=96)

既婚(n=933)

独身(n=1,158)

0.0 1.0

0.5

0.9

安房地域(n=19)

君津地域(n=96)

既婚(n=933)

独身(n=1,158)

別 状 婚 況 姻

0.0

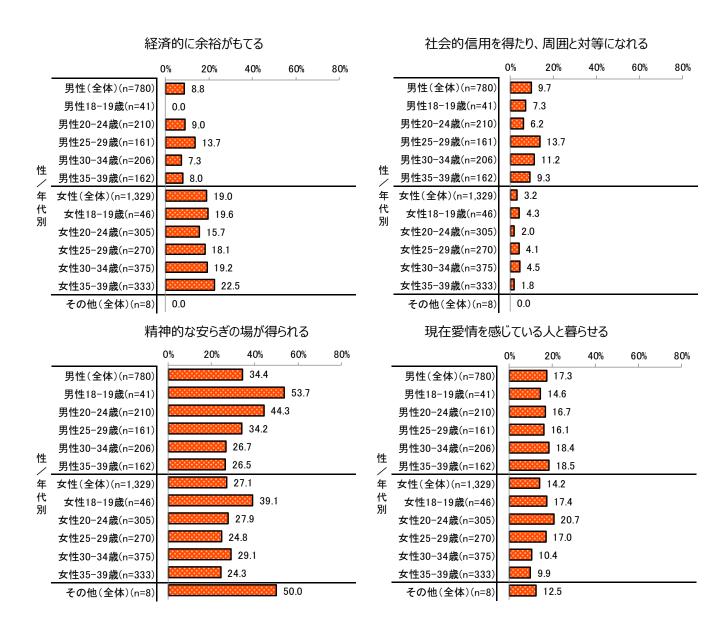
5.2

5.2

1.1

男女の差が最も大きい項目は、「経済的に余裕がもてる」で女性が男性を 10.2 ポイント上回る結果となりました。

「経済的に余裕がもてる」の割合が高い年代は、男性が<25-29歳>、女性が<35-39歳>となっています。



自分の子どもや家族をもてる 性的な充足が得られる 20% 40% 60% 80% 20% 40% 60% 80% 22.9 男性(全体)(n=780) 0.3 男性(全体)(n=780) 7.3 2.4 男性18-19歳(n=41) 男性18-19歳(n=41) 15.2 男性20-24歳(n=210) 0.5 男性20-24歳(n=210) 0.0 男性25-29歳(n=161) 17.4 男性25-29歳(n=161) 31.1 男性30-34歳(n=206) 0.0 男性30-34歳(n=206) 男性35-39歳(n=162) 0.0 男性35-39歳(n=162) 32.1 年 女性(全体)(n=1,329) 28.5 年 女性(全体)(n=1,329) 代 女性18-19歳(n=46) 0.0 女性18-19歳(n=46) 女性20-24歳(n=305) 20.7 女性20-24歳(n=305) 0.7 25.9 女性25-29歳(n=270) 0.0 女性25-29歳(n=270) 女性30-34歳(n=375) 女性30-34歳(n=375) 0.0 32.0 女性35-39歳(n=333) 35.4 女性35-39歳(n=333) 0.0 その他(全体)(n=8) その他(全体)(n=8) 生活上便利になる 親から独立できる 0% 20% 40% 60% 80% 0% 20% 40% 60% 80% 男性(全体)(n=780) 1.7 男性(全体)(n=780) 1.0 0.0 男性18-19歳(n=41) 男性18-19歳(n=41) 2.9 1.4 男性20-24歳(n=210) 男性20-24歳(n=210) 1.9 男性25-29歳(n=161) 男性25-29歳(n=161) 0.0 0.0 1.5 男性30-34歳(n=206) 男性30-34歳(n=206) 性 0.6 1.9 男性35-39歳(n=162) 男性35-39歳(n=162) 女性(全体)(n=1,329) 女性(全体)(n=1,329) 2.2 女性18-19歳(n=46) 女性18-19歳(n=46) 0.0 2.0 女性20-24歳(n=305) 2.3 女性20-24歳(n=305) 2.6 1.1 女性25-29歳(n=270) 女性25-29歳(n=270) 0.8 女性30-34歳(n=375) 女性30-34歳(n=375) 女性35-39歳(n=333) 2.1 女性35-39歳(n=333) その他(全体)(n=8) 0.0 その他(全体)(n=8) 0.0 その他 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる 20% 40% 60% 80% 0% 20% 40% 60% 80% 男性(全体)(n=780) 男性(全体)(n=780) 0.8 2.7 男性18-19歳(n=41) 男性18-19歳(n=41) 男性20-24歳(n=210) 男性20-24歳(n=210) 2.9 0.6 2.5 男性25-29歳(n=161) 男性25-29歳(n=161) 0.5 男性30-34歳(n=206) 2.9 男性30-34歳(n=206) 男性35-39歳(n=162) 1.9 男性35-39歳(n=162) 0.6 0.8 女性(全体)(n=1,329) 3.8 年 女性(全体)(n=1,329) 0.0 女性18-19歳(n=46) 0.0 女性18-19歳(n=46) 1.6 6.2 女性20-24歳(n=305) 女性20-24歳(n=305) **5.2** 0.7 女性25-29歳(n=270) 女性25-29歳(n=270) 0.8 2.4 女性30-34歳(n=375) 女性30-34歳(n=375) 2.7 0.3 女性35-39歳(n=333) 女性35-39歳(n=333) その他(全体)(n=8) その他(全体)(n=8)

図4-2 (問4/最大の利点 性/年代別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「現在愛情を感じている人と暮らせる」で、千葉県が全国を 3.2 ポイント上回る結果となりました。

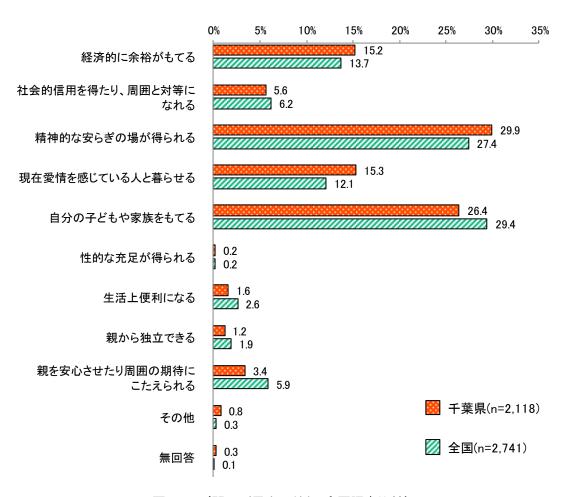


図4-3 (問4/最大の利点_全国調査比較)

②第2の利点

												(上段:14	-数、下段:%)
第2の利点		全 体	経済的に余裕がもてる	社会的信用 を得たり、周 囲と対等に なれる	精神的な安 らぎの場が 得られる	現在愛情を 感じている人 と暮らせる	自分の子ど もや家族をも てる	性的な充足 が得られる	生活上便利になる	親から独立 できる	親を安心させ たり周囲の 期待にこたえ られる	その他	無回答
	全 体	2,118	179	145	449	422	443	27	76	70	225	5	77
	± m	100.0	8.5	6.8	21.2	19.9	20.9	1.3	3.6	3.3	10.6	0.2	3.6
	千葉地域	415	34	22	96	90		4	11	14	33	1	9
		100.0	8.2	5.3	23.1	21.7		1.0	2.7	3.4	8.0	0.2	2.2
	葛南地域	670	59	56	148	127	129	6	29	17	66	2	31
		100.0 527	8.8 36	8.4 37	22.1 104	19.0 119	19.3	0.9	4.3	2.5 21	9.9 56	0.3	4.6
	東葛飾地域	100.0	6.8	7.0	19.7	22.6	21.6	1.3	2.5	4.0	10.6	0.2	3.6
		234	29	12	53	39		4	8	9	ģeneralienienienienienienienie	1	6
	印旛地域	100.0	12.4	5.1	22.6	16.7	16.7	1.7	3.4	3.8	14.5	0.4	2.6
	香取地域	20	1	0	1	7		1	1	0	6	0	1
地	省以地域	100.0	5.0	0.0	5.0	35.0	10.0	5.0	5.0	0.0	30.0	0.0	5.0
域	海匝地域	36	2	5	6	8	3	1	3	1	4	0	3
-74	/4E-0-2	100.0	5.6	13.9	16.7	22.2	8.3	2.8	8.3	2.8	11.1	0.0	8.3
別	山武地域	41	3	1	6	3		1	5	1	6	0	0
		100.0	7.3	2.4	14.6	7.3		2.4	12.2	2.4	14.6	0.0	0.0
	長生地域	40	2	2	7	7	8	0	1	1	9	0	3
		100.0	5.0	5.0	17.5	17.5	20.0	0.0	2.5	2.5	22.5	0.0	7.5
	夷隅地域	16 100.0	6.3	6.3	3 18.8	6.3	5 31.3	0. 0	0. 0	6.3	12.5	0.0	12.5
	DEM	100.0	1	2	10.0	3		0.0	0.0	0.3	12.3	0.0	12.3
	安房地域	100.0	5.3	10.5	10.5	15.8		5.3	0.0	5.3	10.5	0.0	5.3
		96	11	7	22	17	20	2	5	3	7	0.0	2
	君津地域	100.0	11.5	7.3	22.9	17.7	20.8	2.1	5.2	3.1	7.3	0.0	2.1
	男性(全体)	780	37	61	172	173		21	29	14	84	1	30
		100.0	4.7	7.8	22.1	22.2	20.3	2.7	3.7	1.8	10.8	0.1	3.8
	田州10_10告	41	3	3	7	11	10	1	1	2	2	0	1
	男性18-19歳	100.0	7.3	7.3	17.1	26.8	24.4	2.4	2.4	4.9	4.9	0.0	2.4
	男性20-24歳 男性25-29歳	210	11	16	46	52	37	8	10	6	14	1	9
		100.0	5.2	7.6	21.9	24.8	17.6	3.8	4.8	2.9	6.7	0.5	4.3
		161	10	14	29	32	27	7	8	3	24	0	7
		100.0	6.2	8.7	18.0	19.9	16.8	4.3	5.0	1.9	14.9 25	0.0	4.3
	男性30-34歳	206 100.0	10 4.9	18 8.7	46 22.3	43 20.9	45 21.8	ى 1.5	6 2.9	0.5	12.1	0.0	4.4
		162	4.3	10	44	35	39	2	4	2	12.1	0.0	4.4
性	男性35-39歳	100.0	1.9	6.2	27.2	21.6	24.1	1.2	2.5	1.2	11.7	0.0	2.5
_		1,329	141	84	276	245	284	6	47	55	141	4	46
年代	女性(全体)	100.0	10.6	6.3	20.8	18.4	21.4	0.5	3.5	4.1	10.6	0.3	3.5
別	+#10 10 <u>等</u>	46	4	2	6	7	11	0	3	3	9	0	1
,,,	女性18-19歳	100.0	8.7	4.3	13.0	15.2	23.9	0.0	6.5	6.5	19.6	0.0	2.2
	女性20-24歳	305	42	15	57	62	56	3	12	13	33	0	12
	71120 27MX	100.0	13.8	4.9	18.7	20.3	18.4	1.0	3.9	4.3	10.8	0.0	3.9
	女性25-29歳	270	22	17	61	51	51	3	12	13	1	0	10
		100.0	8.1	6.3	22.6	18.9	18.9	1.1	4.4	4.8	11.1	0.0	3.7
	女性30-34歳	375	33	32	79	65		0	10	15		1	14
		100.0 333	8.8 40	8.5 18	21.1 73	17.3	22.7 81	0.0	2.7	4.0	10.9 28	0.3	3.7
	女性35-39歳	100.0	12.0	5.4	21.9	18.0	24.3	0.0	3.0	11 3.3	8.4	0.9	2.7
		100.0	12.0	5.4 0	21.9	18.0		0.0	3.0 0	3.3	8.4 0	0.9	2.1
	その他(全体)	100.0	12.5	0.0	12.5	50.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5
hE.		933	81	67	218	186		1	22	23	75	4	32
婚 姻	既婚												
状		100.0	8.7	7.2	23.4	19.9	24.0	0.1	2.4	2.5	8.0	0.4	3.4
		1,158	95	75	226	232	214	26	50	46	149	1	44
況別	独身	1,130					1					.1	

図4-4 (問4/第2の利点)

③第3の利点

(上段:件数、下段:%)

												(上段:件数、下段:%)		
	第3の利点	全 体	経済的に余 裕がもてる	社会的信用 を得たり、周 囲と対等に なれる	精神的な安 らぎの場が 得られる	現在愛情を 感じている人 と暮らせる	自分の子ど もや家族をも てる	性的な充足 が得られる	生活上便利になる	親から独立 できる	親を安心させ たり周囲の 期待にこたえ られる	その他	無回答	
	全 体	2,118	208	190	258	212	371	65	136	90	386	17	185	
	土 14	100.0	9.8	9.0	12.2	10.0	17.5	3.1	6.4	4.2	18.2	0.8	8.7	
	千葉地域	415	48	34	51	32	73	11	26	18	89	3	30	
	1 未记以	100.0	11.6	8.2	12.3	7.7	17.6	2.7	6.3	4.3	21.4	0.7	7.2	
	葛南地域	670	65	57	86	79	131	16	35	26	110	3	62	
	MIII-0-W	100.0	9.7	8.5	12.8	11.8	19.6	2.4	5.2	3.9	16.4	0.4	9.3	
	東葛飾地域	527	47	49	63	52	84	18	33	32	98	7	44	
	X MADE O	100.0	8.9	9.3	12.0	9.9	15.9	3.4	6.3	6.1	18.6	1.3	8.3	
	印旛地域	234	26	29	20	18	42	12	18	9	37	1	22	
		100.0	11.1	12.4	8.5	7.7	17.9	5.1	7.7	3.8	15.8	0.4	9.4	
地	香取地域	20	2	3	1	3	5	0	0	0	4	0	2	
쁘		100.0	10.0	15.0	5.0	15.0	25.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	10.0	
域	海匝地域	36	2	2	5	2	6	1	4	0	9	0	5	
	.,	100.0	5.6	5.6	13.9	5.6	16.7	2.8	11.1	0.0	25.0	0.0	13.9	
別	山武地域	41	3	3	7	4	5	2	5	0	8	1	3	
l		100.0	7.3	7.3	17.1	9.8	12.2	4.9	12.2	0.0	19.5	2.4	7.3	
	長生地域	40	5	3	4	5	6	1	2	2	5	1	6	
		100.0	12.5	7.5	10.0	12.5	15.0	2.5	5.0	5.0	12.5	2.5	15.0	
	夷隅地域	16	0		5	1	2	0	3	0	2	0	2	
		100.0	0.0	6.3	31.3	6.3	12.5	0.0	18.8	0.0	12.5	0.0	12.5	
	安房地域	19	3	0	5	2	2	0	2	0	3	0	2	
	君津地域	100.0	15.8	0.0	26.3	10.5	10.5	0.0	10.5	0.0	15.8	0.0	10.5	
		96	7	9	10	13	14	4	8	3	20	1	7	
-		100.0	7.3	9.4	10.4	13.5	14.6	4.2	8.3	3.1	20.8	1.0	7.3	
	男性(全体) 男性18-19歳	780	50	79	88	75	145	48	51	20	143	4	77	
		100.0	6.4	10.1	11.3	9.6	18.6	6.2	6.5	2.6	18.3	0.5	9.9	
		41	1	3	3	4	7	5	6	2	8	0	2	
		100.0	2.4	7.3	7.3	9.8	17.1	12.2	14.6	4.9	19.5	0.0	4.9	
	男性20-24歳	210	12	18	21	25	35	13	11	9	42	2	22	
		100.0	5.7	8.6	10.0	11.9	16.7	6.2	5.2	4.3	20.0	1.0	10.5	
	男性25-29歳	161	16	18	17	11	33	11	9	1	29	0	16	
		100.0	9.9	11.2	10.6	6.8	20.5	6.8	5.6	0.6	18.0	0.0	9.9	
	男性30-34歳	206	14	19	30	13	43	10	12	2	40	1	22	
		100.0	6.8	9.2	14.6	6.3	20.9	4.9	5.8	1.0	19.4	0.5	10.7	
性	男性35-39歳	162	7	21	17	22	27	9	13	6	24	1	15	
/		100.0	4.3	13.0	10.5	13.6	16.7	5.6	8.0	3.7	14.8	0.6	9.3	
年	女性(全体)	1,329	157	111	169	137	224	15	84	70	242	13	107	
代		100.0	11.8	8.4 3	12.7	10.3	16.9	1.1	6.3	5.3	18.2	1.0	8.1	
別	女性18-19歳	46 100.0	7 15.0	_	5	5 10.0	7 15.0		130	_	3		·	
1			15.2	6.5	10.9	10.9	1 5.2	2.2 3	13.0	6.5	6.5	2.2	10.9	
l	女性20-24歳	305 100.0	28 9.2	26 8.5	32 10.5	28 9.2	56 18.4	1.0	21 6.9	20 6.6	60 19.7	2 0.7	29 9.5	
1	女性25-29歳	270	9.2 22	8.5 27	28	38	1 8.4 37	1.0	14	0.0 16	1 9.7 52	0.7 1	9.5 29	
l		100.0	8.1	10.0	10.4	38 14.1	37 13.7	2.2	5.2	5.9	19.3	0.4	10.7	
		375	8.1 50	10.0	1 0.4 52	37	1 3.7 65	3	5.2 20	5.9 17	71	U.4 6	25	
	女性30-34歳	100.0	13.3	7.7	13.9	9.9	17.3	0.8	5.3	4.5	18.9	1.6	6.7	
l		333	13.3	26	13.9	29	17.3	0.8	23	4.5	18.9	3	0.7 19	
l	女性35-39歳	100.0	15.0	7.8	15.6	8.7	17.7	0.6	6.9	4.2	16.8	0.9	5.7	
		100.0	13.0	7.8 0	13.0	0.7	17.7	U.0	0.9	4.2 0	10.0	0.9 0	3.7	
	その他(全体)	100.0	12.5	0.0	12.5	0.0	25.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	
H								4						
婚	既婚	933	113	80	137	99	157	14	54	28	167	9	75	
姻		100.0	12.1	8.6	14.7	10.6	16.8	1.5	5.8	3.0	17.9	1.0	8.0	
状 況		1,158	92	107	115	111	209	50	81	62	214	8	109	
別	独身	,												
וינע		100.0	7.9	9.2	9.9	9.6	18.0	4.3	7.0	5.4	18.5	0.7	9.4	

図4-5 (問4/第3の利点)

問5 今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。(単一回答)

全体では、「利点があると思う」が 90.0%、「利点はないと思う」が 9.1%となり、「利点があると思う」が 「利点はないと思う」を 80.9 ポイント上回る結果となりました。

「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい地域は<君津地域>で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 88.8 ポイント上回る結果となりました。

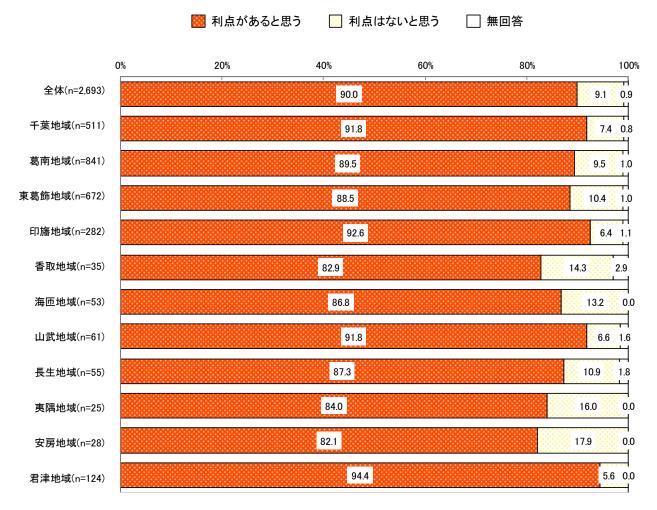


図5-1 (問5 全体結果)

男女差をみると、「利点があると思う」の割合は女性が男性を 3.0 ポイント上回る結果となりました。 男性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は<男性 20-24 歳>で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 85.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「利点があると思う」と「利点はないと思う」の差が最も大きい年代は<女性 20-24 歳>で、「利点があると思う」が「利点はないと思う」を 84.4 ポイント上回る結果となりました。

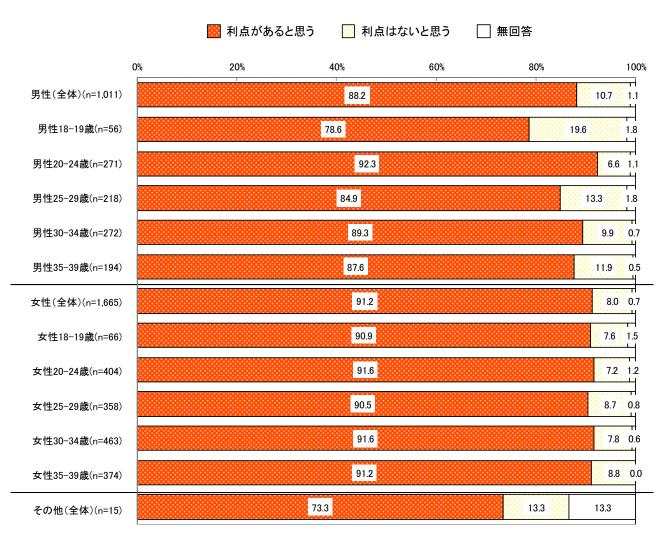


図5-2 (問5_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、「利点があると思う」の割合は同程度となりました。

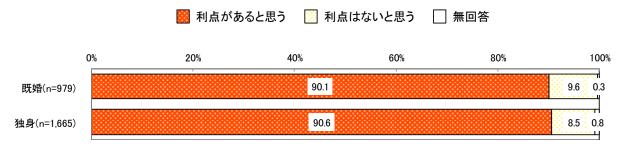


図5-3 (問5 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、「利点があると思う」の割合は千葉県が全国を 2.8 ポイント上回る結果となりました。

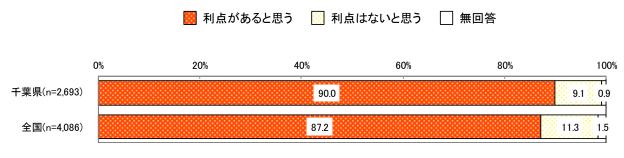


図5-4 (問5_全国調査比較)

1-6. 具体的な独身生活の利点

問6 【この質問では、問5で「I.利点があると思う」と回答した方にうかがいます。】 独身生活の利点について、あてはまる番号を3つまで選んでください。 (最大の利点から第3の利点までそれぞれ単一回答)

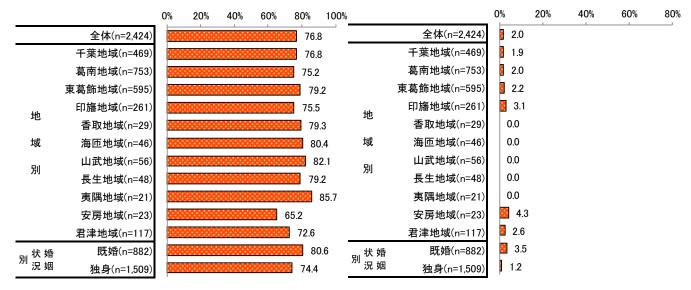
① 最大の利点

全体では、「行動や生き方が自由」が76.8%で最も高く、次いで「金銭的に裕福」が7.8%、「家族を養う責任がなく、気楽」が5.9%となっています。

「行動や生き方が自由」の割合が最も高い地域は、<夷隅地域>で85.7%となっています。

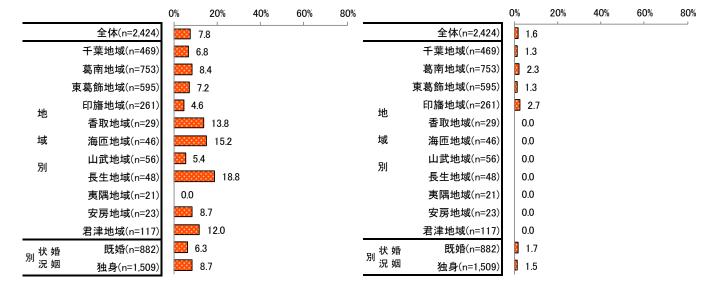
行動や生き方が自由

異性との交際が自由



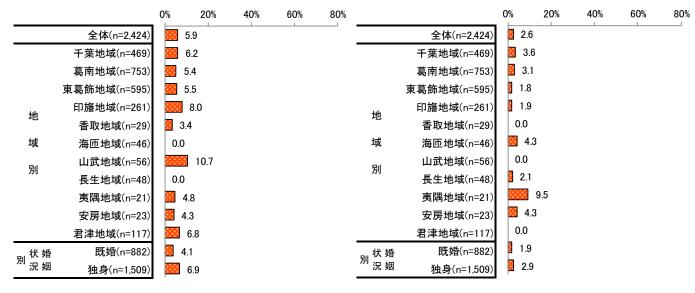
金銭的に裕福

住宅や環境の選択の幅が広い



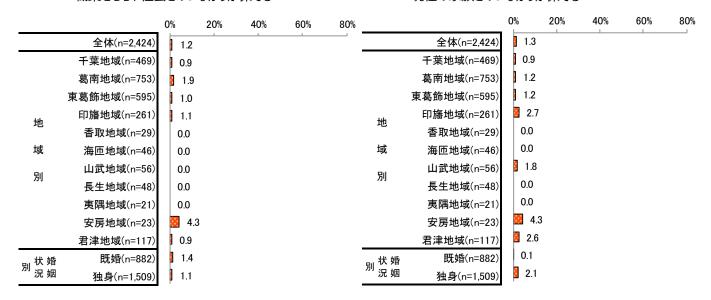
家族を養う責任がなく、気楽

友人などとの広い人間関係が保ちやすい



職業をもち、社会とのつながりが保てる

現在の家族とのつながりが保てる



その他

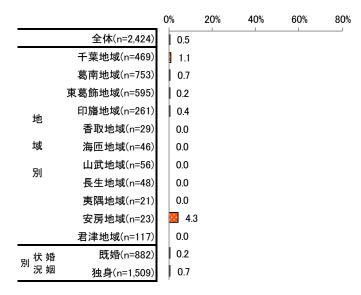
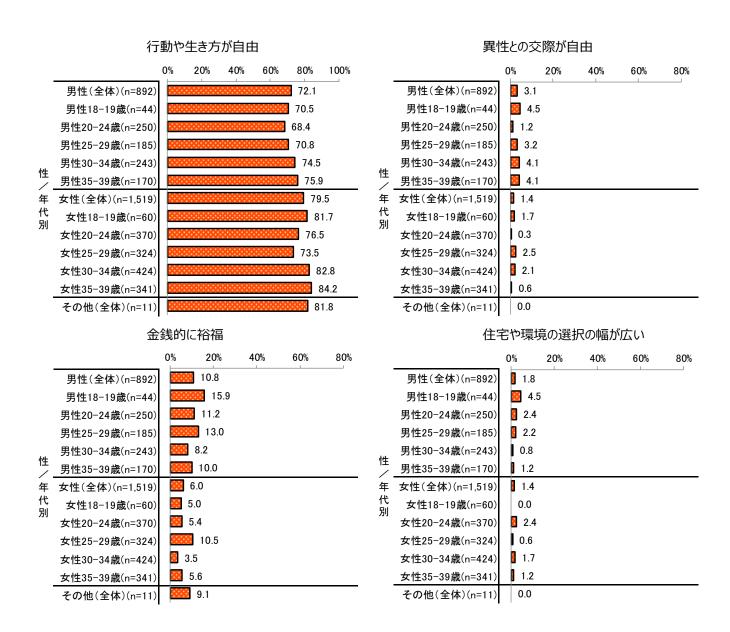


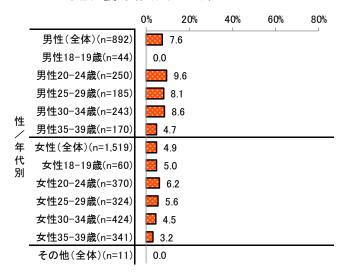
図6-1 (問6/最大の利点 全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「行動や生き方が自由」で女性が男性を 7.4 ポイント上回る結果となりました。

「行動や生き方が自由」の割合が高い年代は、男女ともに<35-39歳>となっています。



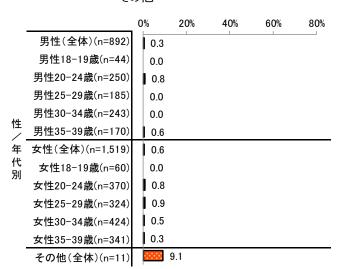
家族を養う責任がなく、気楽



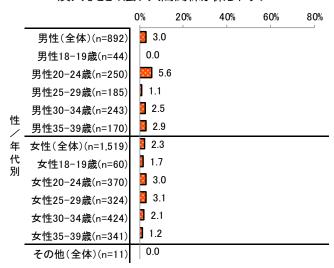
職業をもち、社会とのつながりが保てる



その他



友人などとの広い人間関係が保ちやすい



現在の家族とのつながりが保てる

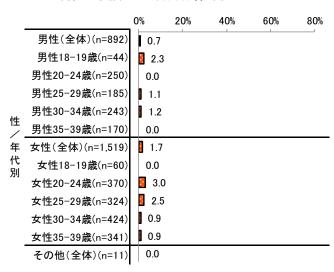


図6-2 (問6/最大の利点_性/年代別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「行動や生き方が自由」で、千葉県が全国を 3.9 ポイント上回る結果となりました。

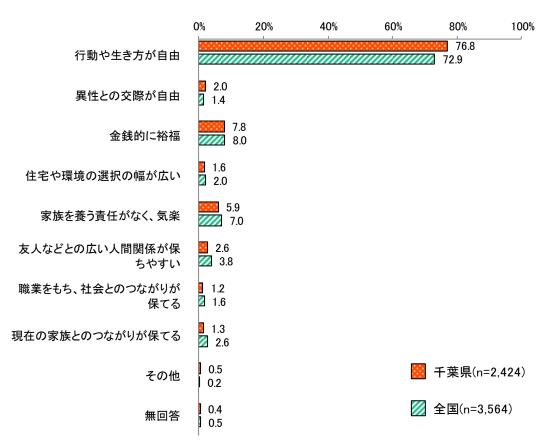


図6-3 (問6/最大の利点_全国調査比較)

②第2の利点

(上段:件数、下段:%)

			(上段:件数、									
	第2の利点	全 体	行動や生き 方が自由	異性との交 際が自由	金銭的に裕 福	住宅や環境 の選択の幅 が広い	家族を養う責 任がなく、気 楽	友人などとの 広い人間関 係が保ちや すい	職業をもち、 社会とのつ ながりが保 てる	現在の家族 とのつながり が保てる	その他	無回答
	Λ 44	2,424	294	198	499	296	495	358	104	52	9	119
	全 体	100.0	12.1	8.2	20.6	12.2	20.4	14.8	4.3	2.1	0.4	4.9
	1	469	55	34	109	67	86	64	18	7	0	29
	千葉地域	100.0	11.7	7.2	23.2	14.3	18.3	13.6	3.8	1.5	0.0	6.2
			***************************************			9					***************************************	0.000.000.000.000.000.000.000.000.000
	葛南地域	753	103	69	142	88	152	125	28	14	2	30
		100.0	13.7	9.2	18.9	11.7	20.2	16.6	3.7	1.9	0.3	4.0
	東葛飾地域	595	65	47	122	74	122	90	28	16	4	27
	77-27-27	100.0	10.9	7.9	20.5	12.4	20.5	15.1	4.7	2.7	0.7	4.5
	印旛地域	261	36	17	50	31	59	36	12	5	2	13
	口加爾地名	100.0	13.8	6.5	19.2	11.9	22.6	13.8	4.6	1.9	0.8	5.0
	- To-uk.t+	29	2	3	6	1	10	3	0	3	0	1
地	香取地域	100.0	6.9	10.3	20.7	3.4	34.5	10.3	0.0	10.3	0.0	3.4
		46	4	5	10	9	4	6	5	1	1	1
域	海匝地域	100.0	8.7	10.9	21.7	19.6	8.7	13.0	10.9	2.2	2.2	2.2
		***************************************				7		····	}			
別	山武地域	56	6	2	15	7	14	8	2	0	0	2
		100.0	10.7	3.6	26.8	12.5	25.0	14.3	3.6	0.0	0.0	3.6
	長生地域	48	5	4	14	5	8	3	2	3	0	4
	RI-E-W	100.0	10.4	8.3	29.2	10.4	16.7	6.3	4.2	6.3	0.0	8.3
	夷隅地域	21	0	3	6	3	6	1	0	0	0	2
		100.0	0.0	14.3	28.6	14.3	28.6	4.8	0.0	0.0	0.0	9.5
		23	4	2	4	3	2	2	2	2	0	2
	安房地域	100.0	17.4	8.7	17.4	13.0	8.7	8.7	8.7	8.7	0.0	8.7
	君津地域		***************************************		***************************************	3			7	6. <i>1</i>		
		117	14	10	20	7	31	19			0	8
		100.0	12.0	8.5	17.1	6.0	26.5	16.2	6.0	0.9	0.0	6.8
	男性(全体)	892	137	93	223	99	182	99	11	8	5	35
		100.0	15.4	10.4	25.0	11.1	20.4	11.1	1.2	0.9	0.6	3.9
	男性18-19歳	44	6	4	9	2	9	12	1	0	0	1
		100.0	13.6	9.1	20.5	4.5	20.5	27.3	2.3	0.0	0.0	2.3
	男性20-24歳	250	43	17	67	27	43	30	5	3	2	13
		100.0	17.2	6.8	26.8	10.8	17.2	12.0	2.0	1.2	0.8	5.2
		185	33	22	45	17	33	21	2.0	1	2	9
	男性25-29歳	100.0	17.8	11.9	24.3	9.2		11.4	1.1	0.5	1.1	4.9
					~~~~~~~~~~	8	17.8	<del></del>	·		·····	
	男性30-34歳	243	36	33	60	31	56	18	1	0	0	8
		100.0	14.8	13.6	24.7	12.8	23.0	7.4	0.4	0.0	0.0	3.3
性	男性35-39歳	170	19	17	42	22	41	18	2	4	1	4
1±	3312-1-1-22	100.0	11.2	10.0	24.7	12.9	24.1	10.6	1.2	2.4	0.6	2.4
年	女性(全体)	1,519	156	105	273	196	308	258	92	44	4	83
代	ヘエ(土件)	100.0	10.3	6.9	18.0	12.9	20.3	17.0	6.1	2.9	0.3	5.5
別		60	5	2	11	5	20	7	5	2	0	3
ניני	女性18-19歳	100.0	8.3	3.3	18.3	8.3	33.3	11.7	8.3	3.3	0.0	5.0
		370	40	20	69	47	64	55	26	23	1	25
	女性20-24歳	100.0	10.8		18.6	12.7	17.3	14.9	7.0		0.3	6.8
	<b></b>	***************************************		5.4	~~~~~	ş		·····		6.2		***************************************
	女性25-29歳	324	40	17	53	29	82	59	15	9	1	19
		100.0	12.3	5.2	16.4	9.0	25.3	18.2	4.6	2.8	0.3	5.9
	女性30-34歳	424	43	35	77	54	83	78	26	5	0	23
		100.0	10.1	8.3	18.2	12.7	19.6	18.4	6.1	1.2	0.0	5.4
	ナ州25-20学	341	28	31	63	61	59	59	20	5	2	13
	女性35-39歳	100.0	8.2	9.1	18.5	17.9	17.3	17.3	5.9	1.5	0.6	3.8
	W / A / I :	11	1	0	2	1	4	1	1	0	0	1
	その他(全体)	100.0	9.1	0.0	18.2	9.1	36.4	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1
	1					1						
婚	既婚	882	93	95	169	122	165	162	36	3	1	36
姻		100.0	10.5	10.8	19.2	13.8	18.7	18.4	4.1	0.3	0.1	4.1
	ļ	•										
状		1 500	100	100	201	100	220	104	67	101	0.5	01
状 況 別	独身	1,509	199	102	321	168	320	194	67	49	8	81 <b>5.4</b>

図6-4 (問6/第2の利点)

# ③第3の利点

(上段:件数、下段:%)

			(上段:件数、下戶									
	第3の利点	全 体	行動や生き 方が自由	異性との交 際が自由	金銭的に裕 福	住宅や環境 の選択の幅 が広い	家族を養う責 任がなく、気 楽	友人などとの 広い人間関 係が保ちや すい	職業をもち、 社会とのつ ながりが保 てる	現在の家族 とのつながり が保てる	その他	無回答
	A #	2,424	138	168	303	326	474	417	166	136	27	269
	全 体	100.0	5.7	6.9	12.5	13.4	19.6	17.2	6.8	5.6	1.1	11.1
	- # III. IA	469	29	43	55	61	86	80	34	26	5	50
	千葉地域	100.0	6.2	9.2	11.7	13.0	18.3	17.1	7.2	5.5	1.1	10.7
		753	45	53	100	113	152	116	48	44	6	76
	葛南地域	100.0	6.0	7.0	13.3	15.0	20.2	15.4	6.4	5.8	0.8	10.1
		595	26	40	79	78	116	119	37	22	6	72
	東葛飾地域	100.0	4.4	6.7	13.3		19.5	20.0	6.2		1.0	12.1
				~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		13.1				3.7		~~~~~~~~~~~~
	印旛地域	261	12	19	32	33	50	40	23	15	6	31
		100.0	4.6	7.3	12.3	12.6	19.2	15.3	8.8	5.7	2.3	11.9
地	香取地域	29	2	0	1	3	5	8	1	5	0	4
200		100.0	6.9	0.0	3.4	10.3	17.2	27.6	3.4	17.2	0.0	13.8
域	海匝地域	46	4	2	2	4	11	7	4	7	1	4
- 74	MATE - D-W	100.0	8.7	4.3	4.3	8.7	23.9	15.2	8.7	15.2	2.2	8.7
別	山武地域	56	3	2	4	8	18	9	5	3	0	4
	шилия	100.0	5.4	3.6	7.1	14.3	32.1	16.1	8.9	5.4	0.0	7.1
	E # 114.44	48	2	4	7	3	9	10	2	5	0	6
	長生地域	100.0	4.2	8.3	14.6	6.3	18.8	20.8	4.2	10.4	0.0	12.5
		21	3	1	2	3	3	3	0	1	0	5
	夷隅地域	100.0	14.3	4.8	9.5	14.3	14.3	14.3	0.0	4.8	0.0	23.8
		23	2	1.0	5.5	2	5	3	0.0	3	0.0	20.0
	安房地域					8		ŭ		٥		
	君津地域	100.0	8.7	4.3	21.7	8.7	21.7	13.0	0.0	13.0	0.0	8.7
		117	9	2	13	18	19	22	12	5	3	14
		100.0	7.7	1.7	11.1	15.4	16.2	18.8	10.3	4.3	2.6	12.0
	男性(全体)	892	59	79	142	117	207	135	26	33	5	89
		100.0	6.6	8.9	15.9	13.1	23.2	15.1	2.9	3.7	0.6	10.0
	男性18-19歳	44	4	5	4	5	15	6	2	0	0	3
		100.0	9.1	11.4	9.1	11.4	34.1	13.6	4.5	0.0	0.0	6.8
	男性20-24歳	250	19	24	41	31	51	35	7	9	1	32
		100.0	7.6	9.6	16.4	12.4	20.4	14.0	2.8	3.6	0.4	12.8
		185	8	18	33	24	43	30	4	6	1	18
	男性25-29歳	100.0	4.3	9.7	17.8	13.0	23.2	16.2	2.2	3.2	0.5	9.7
		243	16	16	39	31	54	39	10	13	3	22
	男性30-34歳	100.0	6.6	6.6	16.0	12.8	22.2	16.0		5.3	1.2	9.1
		170	12	16	25	26	44	25	4.1 3	5.5	0	14
性	男性35-39歳										-	
7		100.0	7.1	9.4	14.7	15.3	25.9	14.7	1.8	2.9	0.0	8.2
年	女性(全体)	1,519	79	88	160	205	266	279	138	103	22	179
代		100.0	5.2	5.8	10.5	13.5	17.5	18.4	9.1	6.8	1.4	11.8
別	女性18-19歳	60	2	5	6	5	8	14	9	4	1	6
	,	100.0	3.3	8.3	10.0	8.3	13.3	23.3	15.0	6.7	1.7	10.0
	女性20-24歳	370	26	17	41	41	66	57	34	28	6	54
	へ ユニロ ニマ州文	100.0	7.0	4.6	11.1	11.1	17.8	15.4	9.2	7.6	1.6	14.6
	₩ 25_20歩	324	26	20	28	41	48	68	19	32	5	37
	女性25-29歳	100.0	8.0	6.2	8.6	12.7	14.8	21.0	5.9	9.9	1.5	11.4
		424	13	24	48	63	80	76	38	25	6	51
	女性30-34歳	100.0	3.1	5.7	11.3	14.9	18.9	17.9	9.0	5.9	1.4	12.0
	<u> </u>	341	12	22	37	55	64	64	38	14	4	31
	女性35-39歳	100.0	3.5	6.5	10.9	16.1	18.8	18.8	11.1	4.1	1.2	9.1
		11	0.0	0.0	10.8	3	10.0	3	2	0	0	1
	その他(全体)											
	 	100.0	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1	27.3	18.2	0.0	0.0	9.1
婚	既婚	882	43	68	114	123	175	186	68	16	8	81
姻	24.7 目	100.0	4.9	7.7	12.9	13.9	19.8	21.1	7.7	1.8	0.9	9.2
状		•										
況	独身	1,509	94	99	183	197	294	224	97	118	19	184
別		100.0	6.2	6.6	12.1	13.1	19.5	14.8	6.4	7.8	1.3	12.2

図6-5 (問6/第3の利点)

2. 行政の婚活支援施策について

2-1.行政の婚活支援施策に対するイメージ

問7 あなたは行政が実施する婚活支援施策についてどのようなイメージをお持ちですか。

(1)から(9)についてそれぞれお答えください。(単一回答)

①安心感がある

全体では、『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計を示す)が 48.3%、『そう思わない』(「そう思わない」と「どちらといえばそう思わない」の合計を示す)が 49.6%となり、『そう思わない』 が『そう思う』を 1.3 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を34.3 ポイント上回る結果となりました。

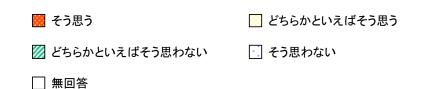




図7-1-1 (問7①_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 2.4%上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性20-24歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 7.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 30.3 ポイント上回る結果となりました。

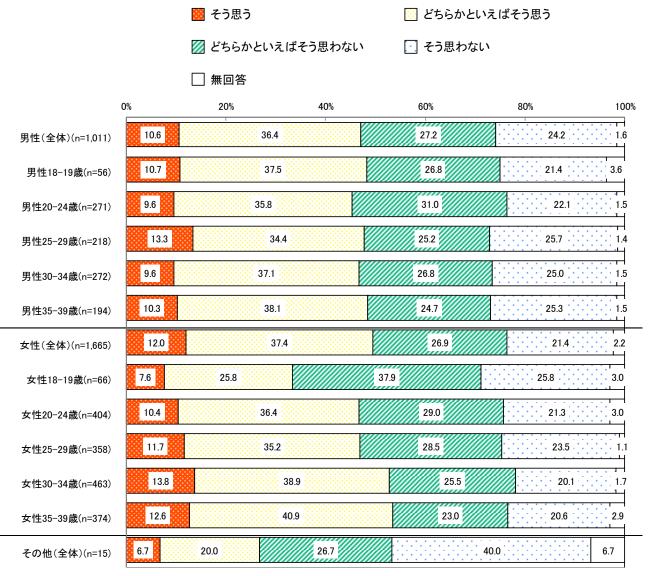


図7-1-2 (問7①_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 4.6 ポイント上回る結果となりました。

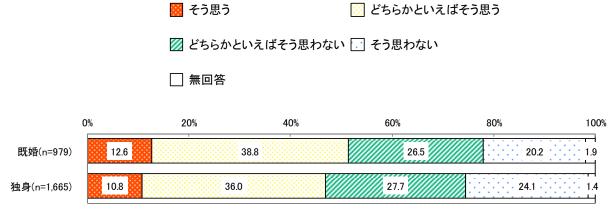


図7-1-3 (問7①_婚姻状況別結果)

②イベントの企画・内容が充実

全体では、『そう思う』が 24.8%、『そう思わない』が 72.7%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 47.9 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を62.9 ポイント上回る結果となりました。

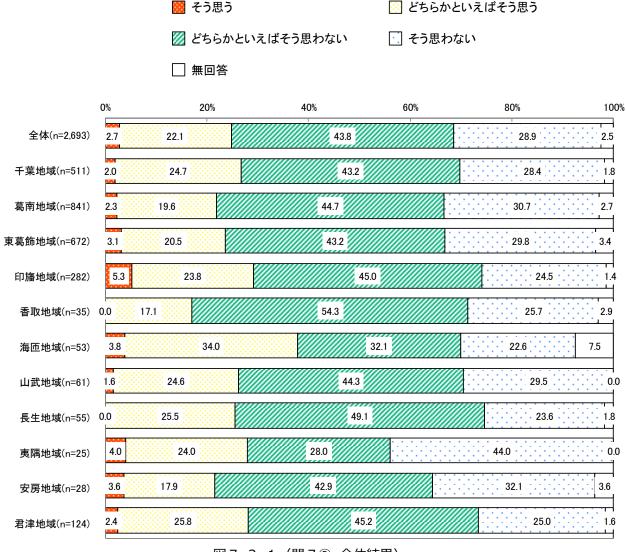


図7-2-1 (問7②_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 3.5%上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 65.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 51.1 ポイント上回る結果となりました。

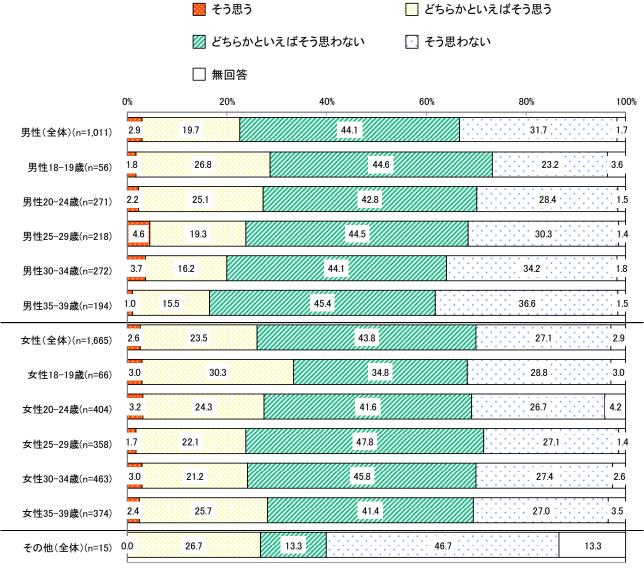


図7-2-2 (問7②_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は独身が既婚を 1.3 ポイント上回る結果となりました。

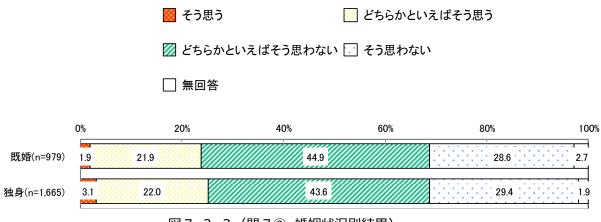


図7-2-3 (問7②_婚姻状況別結果)

③結婚できる可能性が高そう

全体では、『そう思う』が 28.5%、『そう思わない』が 69.1%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 40.6 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<長生地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を65.5 ポイント上回る結果となりました。

どちらかといえばそう思う

○ そう思う

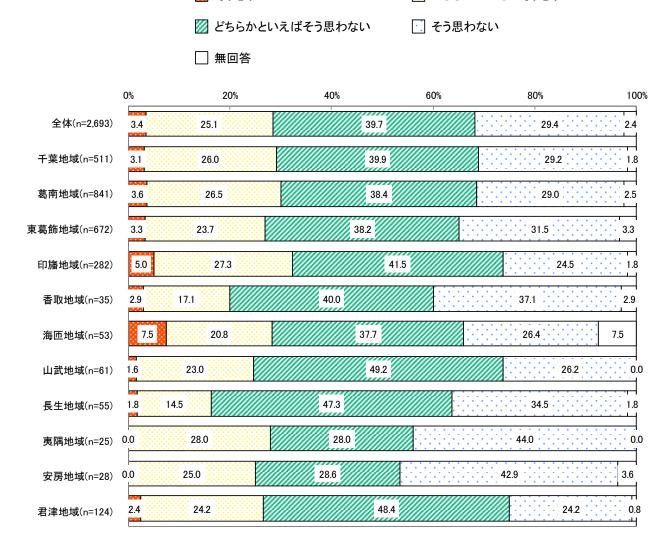


図7-3-1 (問7③_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は男性と女性で同程度となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 30-34 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 47.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 45.4 ポイント上回る結果となりました。

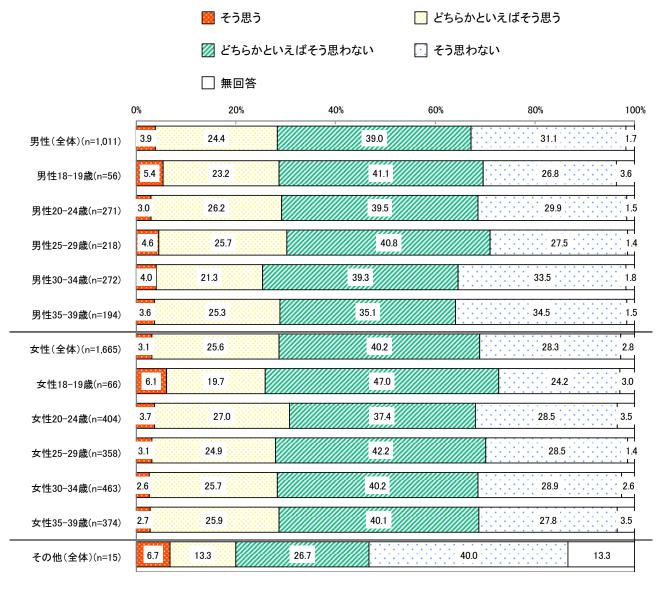


図7-3-2 (問7③_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 2.7 ポイント上回る結果となりました。

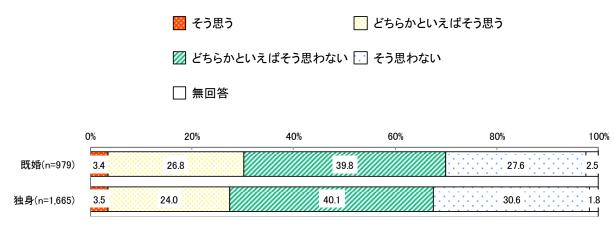


図7-3-3 (問7③ 婚姻状況別結果)

④サポート体制が充実

全体では、『そう思う』が 31.6%、『そう思わない』が 65.9%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 34.3 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を 49.2 ポイント上回る結果となりました。

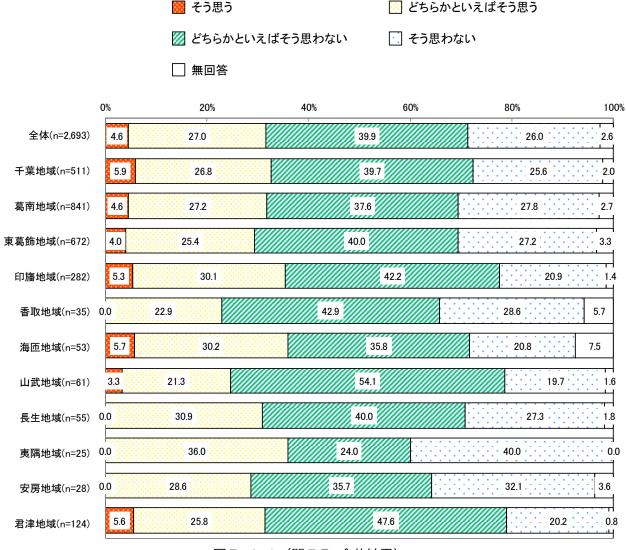


図7-4-1 (問7④_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 1.1 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 49.5 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 44.1 ポイント上回る結果となりました。

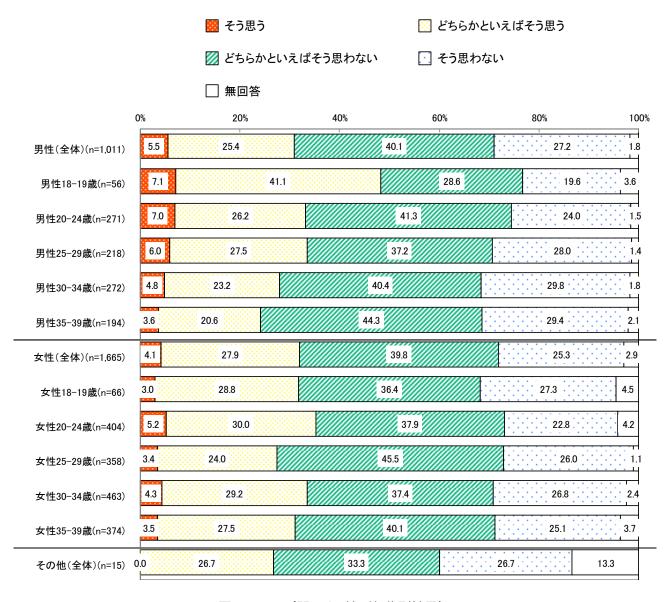


図7-4-2 (問7④_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 1.2 ポイント上回る結果となりました。

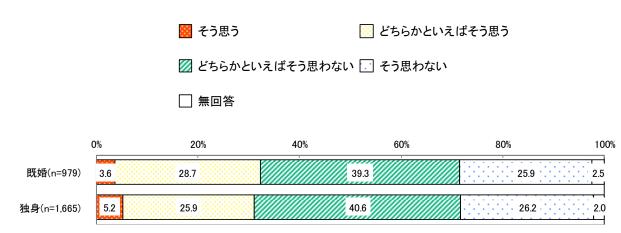


図7-4-3 (問7④ 婚姻状況別結果)

⑤(参加者にとっては)コストパフォーマンスが良い

○ そう思う

全体では、『そう思う』が 46.1%、『そう思わない』が 51.2%となり、『そう思わない』が 5.1 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<安房地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を 46.4 ポイント上回る結果となりました。

○ どちらかといえばそう思う

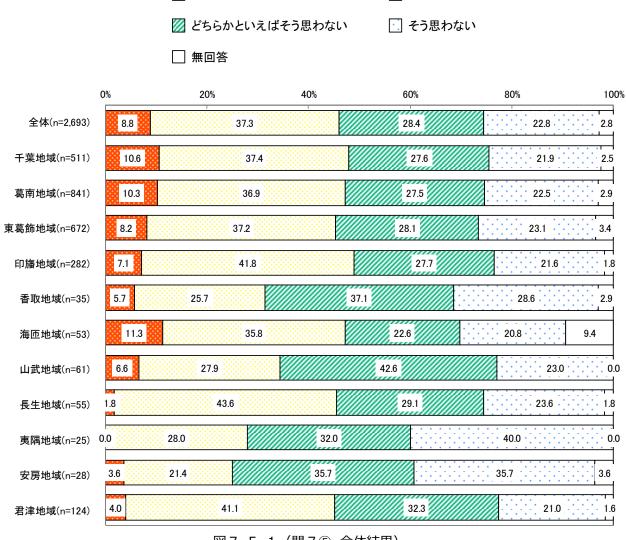


図7-5-1 (問7⑤_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 7.1 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 35-39 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 18.0 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『そう思う』 が『そう思わない』を 16.9 ポイント上回る結果となりました。

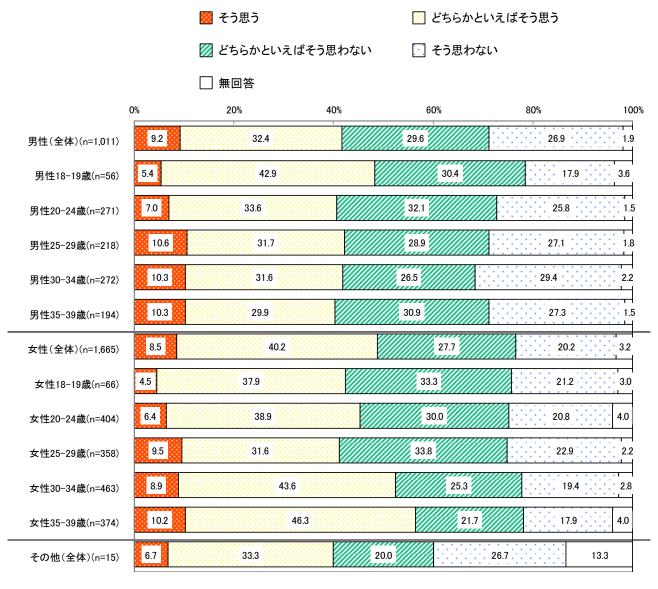


図7-5-2 (問7⑤_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 10.4 ポイント上回る結果となりました。

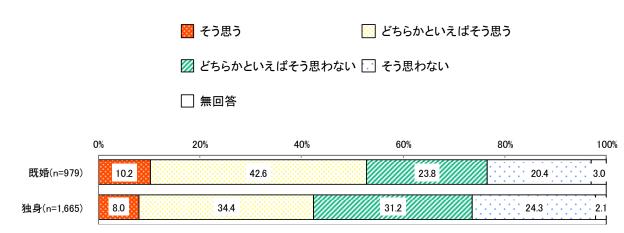


図7-5-3 (問7⑤ 婚姻状況別結果)

⑥良い人と出会えそうな気がする

全体では、『そう思う』が 28.6%、『そう思わない』が 68.6%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 40.0 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<山武地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を 64.0 ポイント上回る結果となりました。

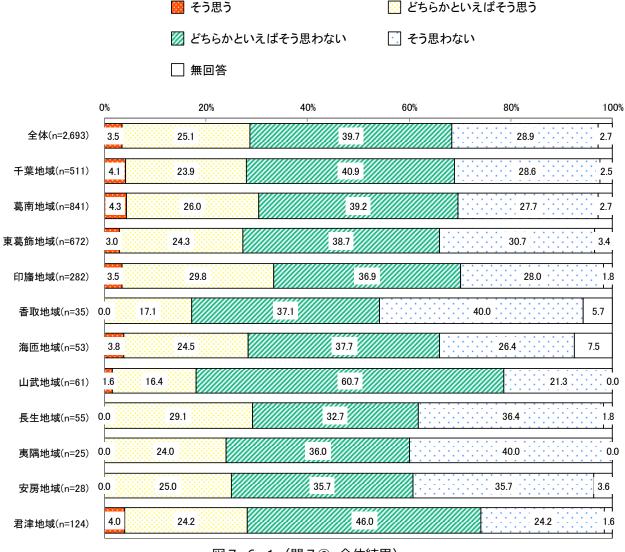


図7-6-1 (問7⑥_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を 1.7 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 30-34 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 48.1 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 25-29 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 46.4 ポイント上回る結果となりました。

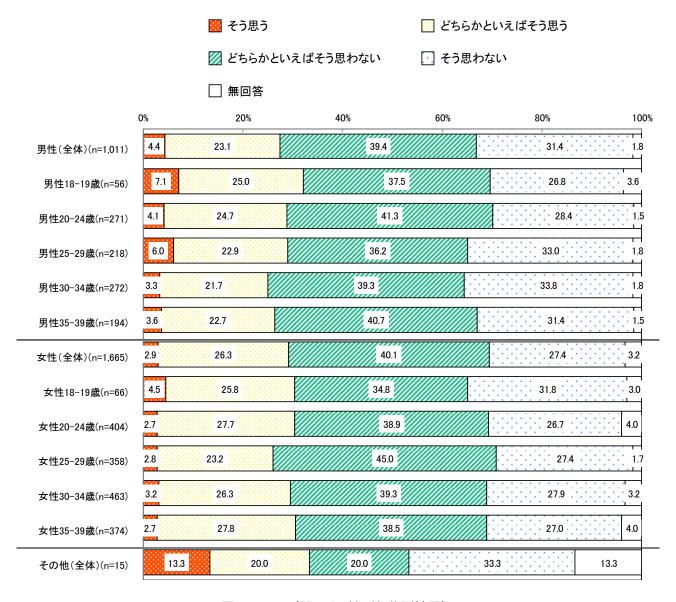


図7-6-2 (問7⑥_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を3.6ポイント上回る結果となりました。

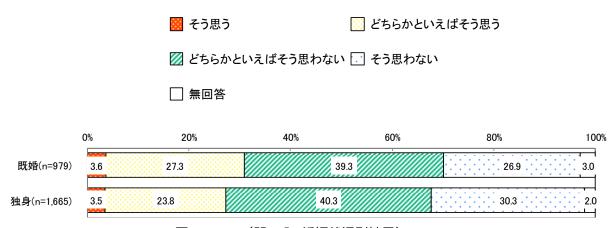


図7-6-3 (問7⑥ 婚姻状況別結果)

⑦誰でも気軽に参加しやすい

全体では、『そう思う』が 37.0%、『そう思わない』が 60.2%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 23.2 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を 54.3 ポイント上回る結果となりました。

○ どちらかといえばそう思う

◯ そう思う

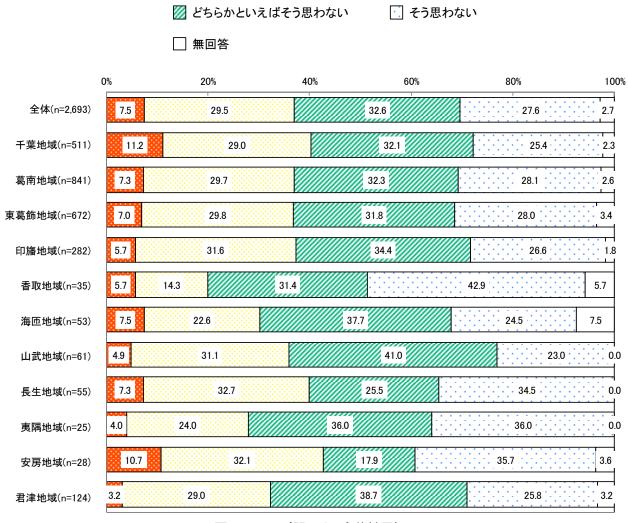


図7-7-1 (問7⑦_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を4.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 18-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 41.2 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 18-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 36.3 ポイント上回る結果となりました。

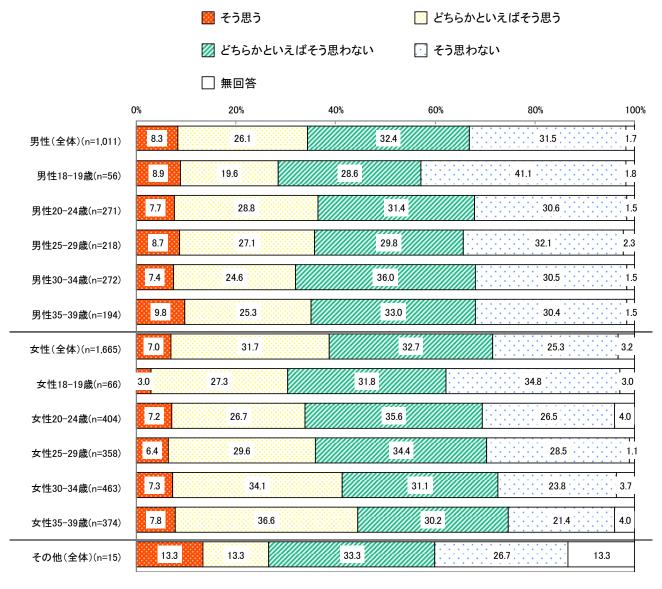


図7-7-2 (問7⑦_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 10.5 ポイント上回る結果となりました。

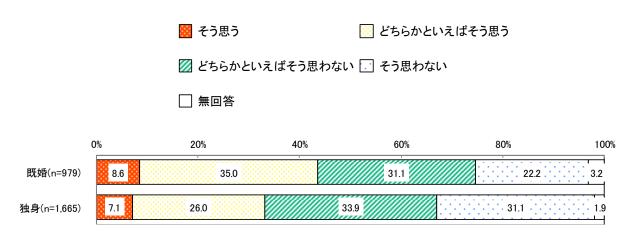


図7-7-3 (問7⑦ 婚姻状況別結果)

⑧都市部に限らず県内各地で開催できる

全体では、『そう思う』が 51.8%、『そう思わない』が 45.5%となり、『そう思う』が『そう思わない』を 6.3 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<香取地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を 19.9 ポイント上回る結果となりました。

○ どちらかといえばそう思う

◯ そう思う

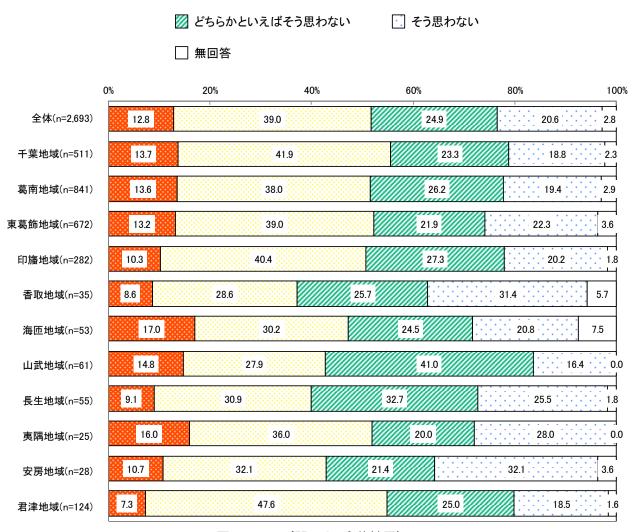


図7-8-1 (問78_全体結果)

男女差をみると、『そう思う』の割合は女性が男性を8.3 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 |8-19 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を |7.8 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『そう思う』 が『そう思わない』を 26.5 ポイント上回る結果となりました。

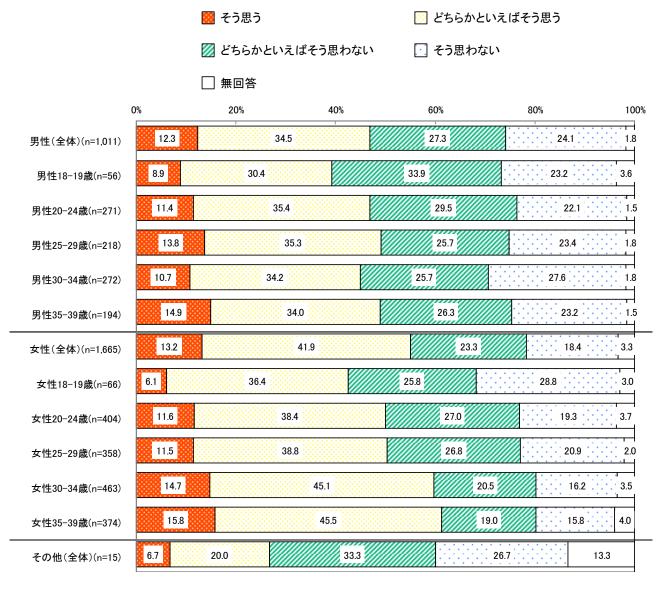


図7-8-2 (問7⑧_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は既婚が独身を 11.7 ポイント上回る結果となりました。

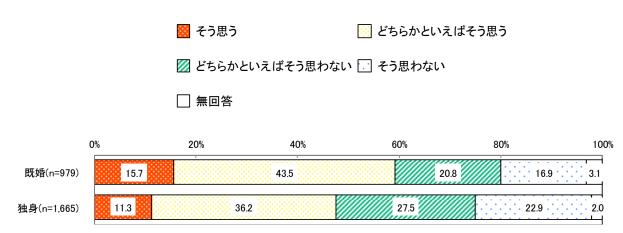
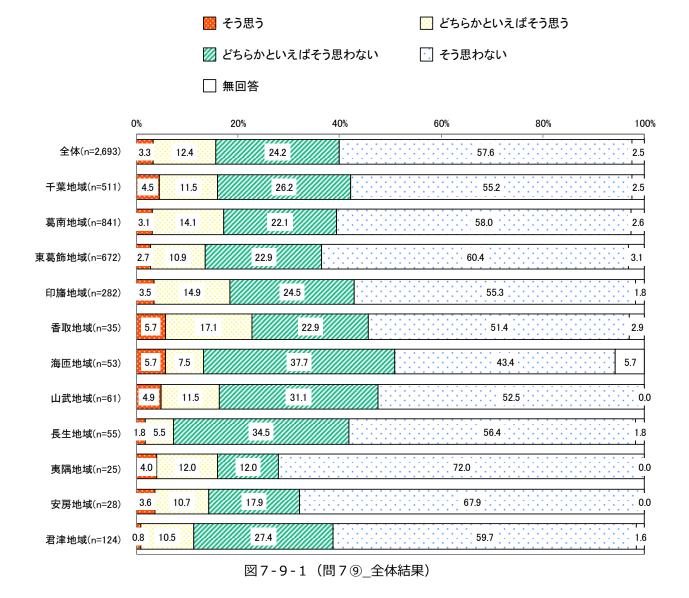


図7-8-3 (問7⑧ 婚姻状況別結果)

9自分も参加してみたい

全体では、『そう思う』が 15.7%、『そう思わない』が 81.8%となり、『そう思わない』が『そう思う』を 66.1 ポイント上回る結果となりました。

『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい地域は<長生地域>で、『そう思わない』が『そう思う』を83.6 ポイント上回る結果となりました。



男女差をみると、『そう思う』の割合は男性が女性を 6.2 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<男性 30-34 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 64.7 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで『そう思う』と『そう思わない』の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、『そう思わない』が『そう思う』を 74.1 ポイント上回る結果となりました。

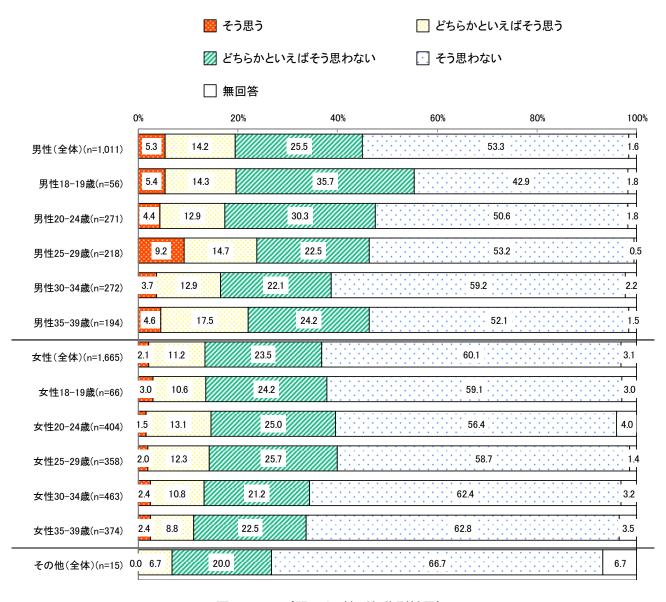


図7-9-2 (問79_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、『そう思う』の割合は独身が既婚を8.0ポイント上回る結果となりました。

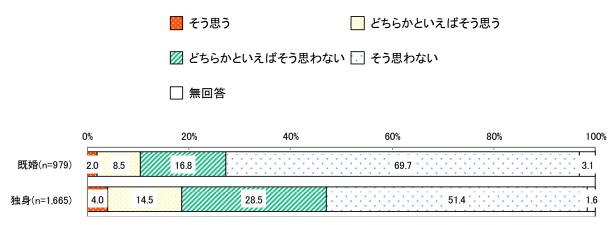


図7-9-3 (問79 婚姻状況別結果)

問8 あなたは行政が実施する婚活支援施策についてどのようにお考えですか。(単一回答)

全体では、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が 25.0%、「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」が 14.4%となり、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 10.6 ポイント上回る結果となりました。

「行政に婚活支援施策を実施してほしい」と「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」の差が最も大きい地域は<香取地域>で、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 22.9 ポイント上回る結果となりました。



図8-1 (問8 全体結果)

男女差をみると、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」の割合は男性が女性を 8.9 ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「行政に婚活支援施策を実施してほしい」と「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」 の差が最も大きい年代は<男性 25-29 歳>で、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 19.3 ポイント上回る結果となりました。

女性のなかで「行政に婚活支援施策を実施してほしい」と「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」 の差が最も大きい年代は<女性 35-39 歳>で、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」が「行政に婚活支援施策を実施してほしくない」を 14.2 ポイント上回る結果となりました。

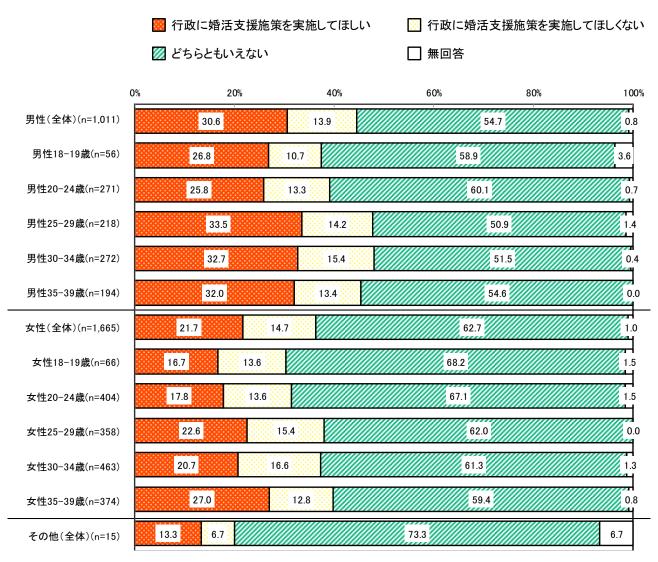


図8-2 (問8_性/年代別結果)

婚姻状況の差をみると、「行政に婚活支援施策を実施してほしい」の割合は同率となりました。

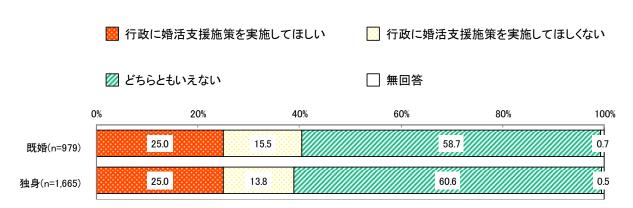


図8-3 (問8_婚姻状況別結果)

2-3. 行政の婚活支援施策に求めるもの

問9 【この質問では、問8で「1.行政に婚活支援施策を実施してほしい」と回答した方にうかがいます。】どのような婚活支援施策をしてほしいですか。(複数回答)

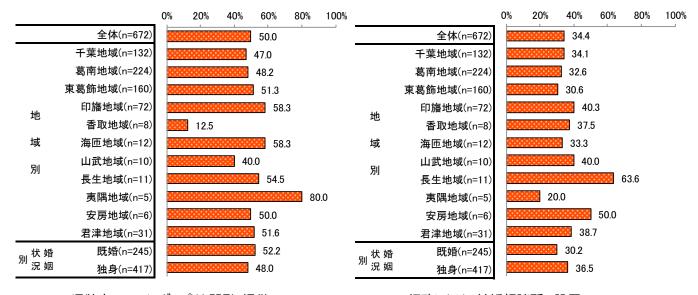
全体では、「婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催」と「婚活イベントの開催」が ともに約50%で最も多く、次いで「自分磨き・スキルアップへの支援(例・メイク、ファッション、相手との話し 方等)」が36.0%、「出会いに関する情報提供」が34.4%となっています。

「婚活とは呼称しない、異業種交流会等の出会いイベントの開催」の割合が高い地域は、<海匝地域>で 58.3%、「婚活イベントの開催」の割合が高い地域は、<印旛地域>と<海匝地域>でともに 58.3%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「地域が主催する婚活イベントの活性化の支援」で、既婚が独身を ||.|ポイント上回る結果となりました。

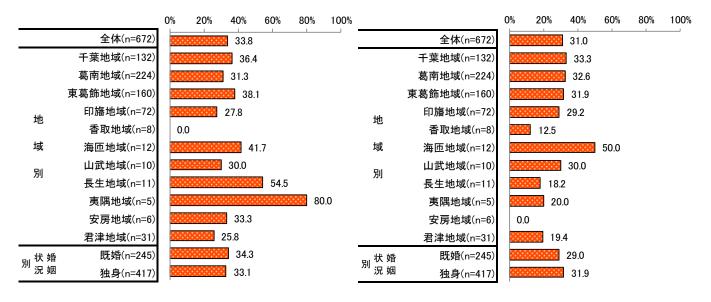
婚活イベントの開催

出会いに関する情報提供



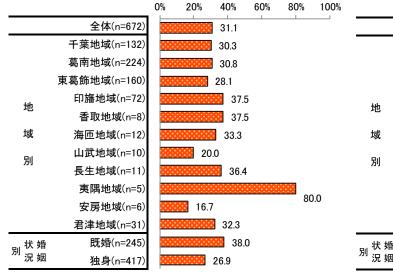
県独自のマッチングアプリを開発・提供

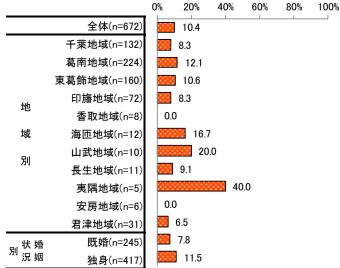
行政における結婚相談所の設置



地域が主催する婚活イベントの活性化の支援

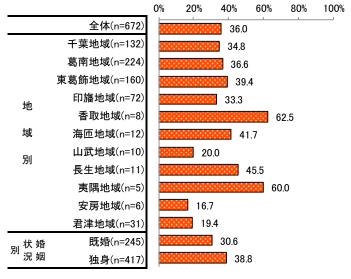
地域や職場での結婚支援ボランティア(仲人)の養成

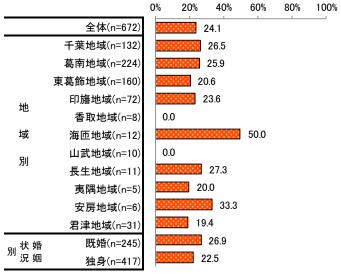




自分磨き・スキルアップへの支援

民間婚活会社の利用料等の助成支援





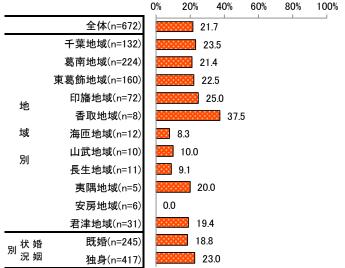
婚活やその後の結婚生活に役立つセミナーの開催

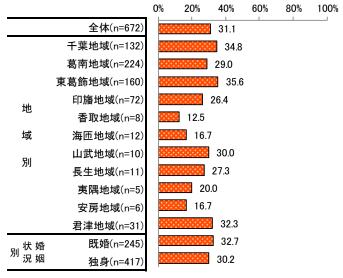
40%

100%

0%

若者を対象としたライフデザインセミナーの開催





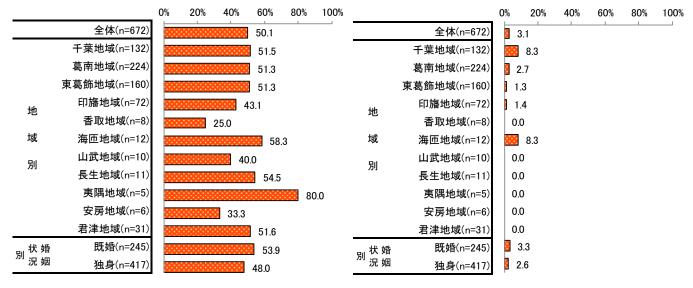
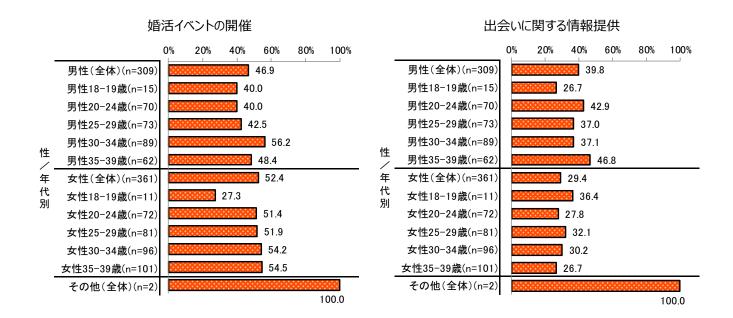


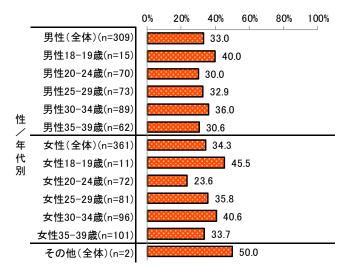
図9-1 (問9_全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「出会いに関する情報提供」で男性を女性が 10.4 ポイント上回る結果 となりました。

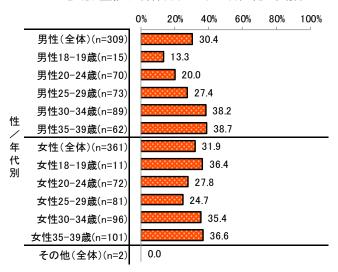
「出会いに関する情報提供」の割合が高い年代は、男性が<男性 35-39 歳>、女性が<女性 18-19 歳>となっています。



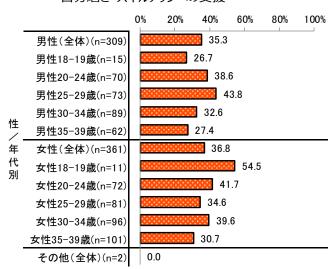
県独自のマッチングアプリを開発・提供



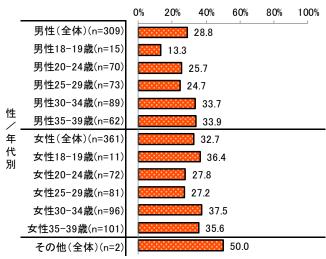
地域が主催する婚活イベントの活性化の支援



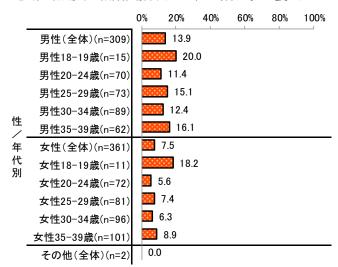
自分磨き・スキルアップへの支援



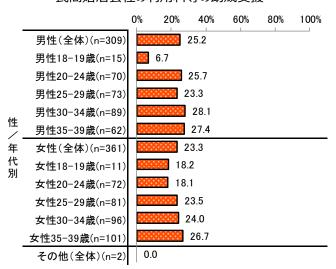
行政における結婚相談所の設置



地域や職場での結婚支援ボランティア(仲人)の養成



民間婚活会社の利用料等の助成支援



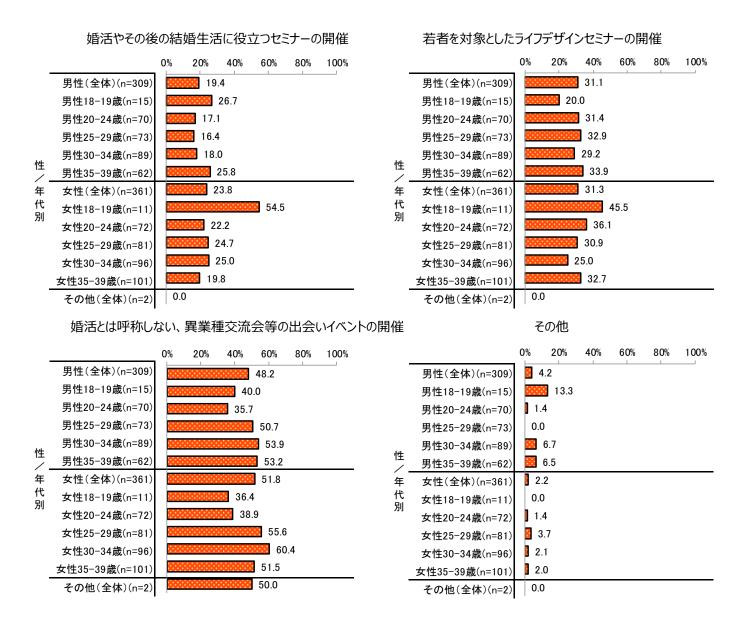


図9-2 (問9_性/年代別結果)

2-4. 行政の婚活支援施策を望まない理由

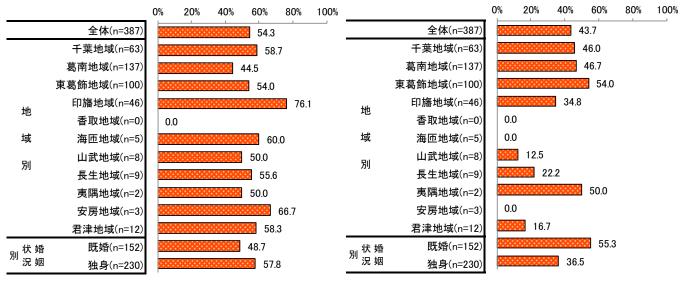
問 IO 【この質問では、問8で「2.行政に婚活支援施策を実施してほしくない」と回答した方にうかがいます。】そのように考える理由を教えてください。(複数回答)

全体では、「税金を投入して行うものではない」が 72.6%で最も高く、次いで「もっと行政にしかできないことを行うべき」が 62.0%、「結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない」が 54.3%となっています。

「税金を投入して行うものではない」の割合が高い地域は、<東葛飾地域>で 79.0%となっています。 婚姻状況の差が最も大きい項目は、「民間企業で豊富なサービスが提供されているので、行政が婚活を 支援する必要はない」で、既婚が独身を 18.8 ポイント上回る結果となりました。

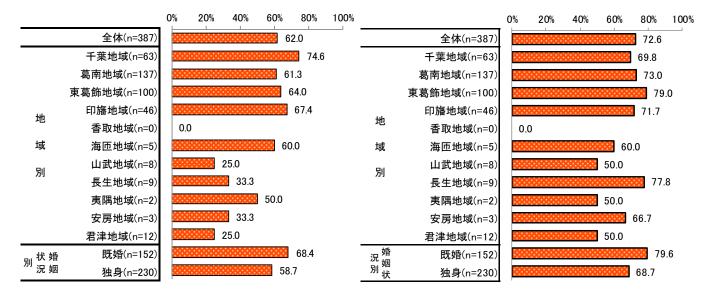
結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない

民間企業で豊富なサービスが提供されている ので、行政が婚活を支援する必要はない



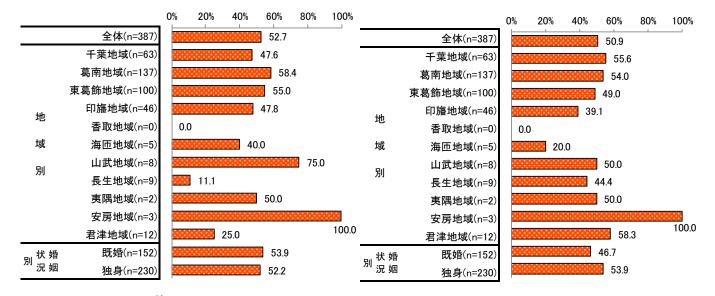
もっと行政にしかできないことを行うべき

税金を投入して行うものではない



費用対効果が悪そう

結果が出なさそう



その他

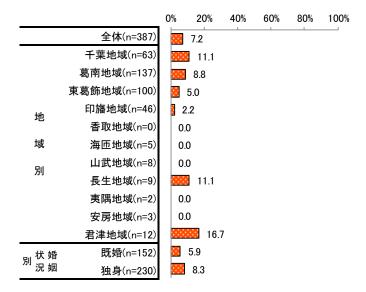


図 10-1 (問 10_全体・婚姻状況別結果)

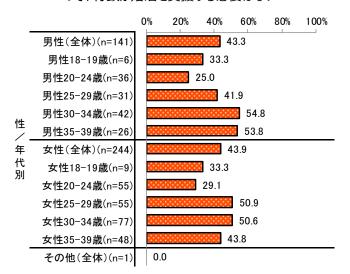
男女の差が最も大きい項目は、「税金を投入して行うものではない」で、女性が男性を 13.0 ポイント上回る結果となりました。

「税金を投入して行うものではない」の割合が高い年代は、男女ともに<30-34歳>となっています。

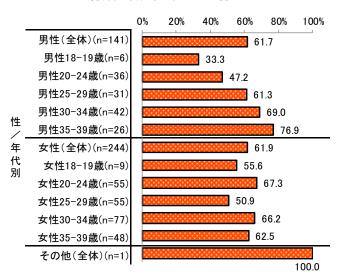
結婚は個人のことなので、行政が関与すべきではない

0% 20% 40% 60% 80% 100% 50.4 男性(全体)(n=141) 50.0 男性18-19歳(n=6) 58.3 男性20-24歳(n=36) 男性25-29歳(n=31) 51.6 男性30-34歳(n=42) 52.4 34.6 男性35-39歳(n=26) 年 56.6 女性(全体)(n=244) 代 77.8 女性18-19歳(n=9) 女性20-24歳(n=55) 63.6 女性25-29歳(n=55) 54.5 54.5 女性30-34歳(n=77) 50.0 女性35-39歳(n=48) その他(全体)(n=1) 100.0

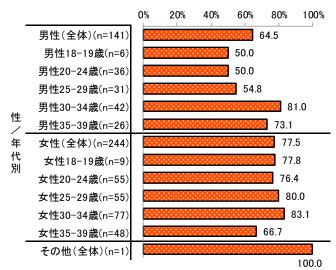
民間企業で豊富なサービスが提供されている ので、行政が婚活を支援する必要はない



もっと行政にしかできないことを行うべき



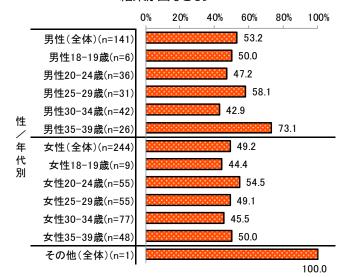
税金を投入して行うものではない



費用対効果が悪そう

20% 40% 60% 80% 100% 51.1 男性(全体)(n=141) 男性18-19歳(n=6) 66.7 男性20-24歳(n=36) 50.0 45.2 男性25-29歳(n=31) 45.2 男性30-34歳(n=42) 65.4 男性35-39歳(n=26) 年 女性(全体)(n=244) 53.7 代別 44.4 女性18-19歳(n=9) 49.1 女性20-24歳(n=55) 50.9 女性25-29歳(n=55) 女性30-34歳(n=77) 54.5 女性35-39歳(n=48) 62.5 その他(全体)(n=1) 100.0

結果が出なさそう



その他

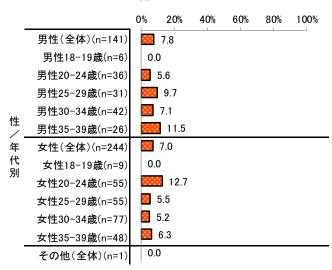


図 10-2 (問 10_性/年代別結果)

3. 子どもについて

3-I.理想の子ども数

問 12 あなたの理想的な子どもの数は何人ですか。(単一回答)

全体では、「2人」が 54.0%で最も高く、次いで「3 人」が 20.2%、「0 人」が 13.4%となっています。 「2人」の割合が最も高い地域は、<夷隅地域>で 60.0%となっています。

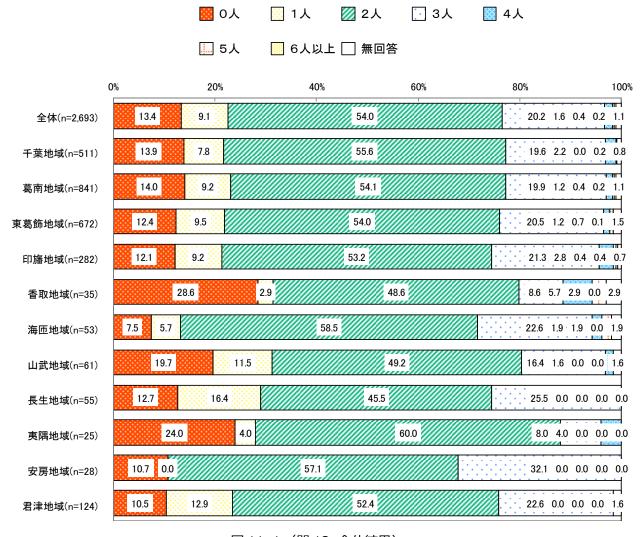


図 11-1 (問 12_全体結果)

男女の差が最も大きい人数は、「2人」と「3人」でした。「2人」では男性が女性を3.8ポイント、「3人」では女性が男性を3.8ポイント上回る結果となりました。

男性のなかで「2人」と回答した割合が最も高い年代は<男性 18-19 歳>、女性のなかで「3人」と回答した割合が最も高い年代は<女性 35-39 歳>となっています。

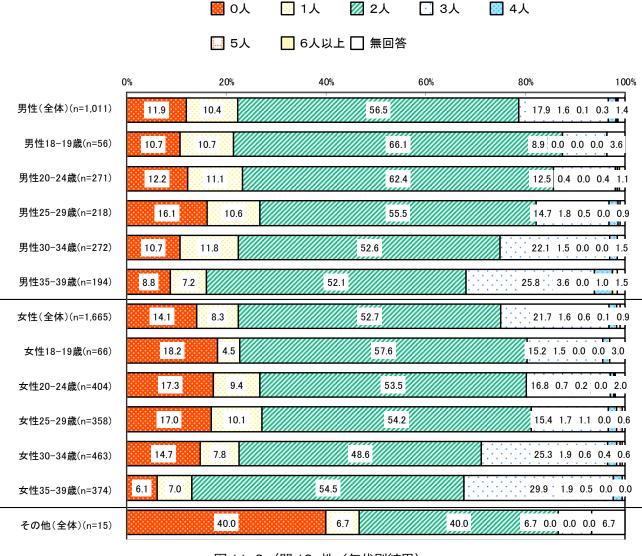


図 11-2 (問 12_性/年代別結果)

婚姻状況の差が最も大きい人数は、「3人」で、既婚が独身を 19.3 ポイント上回る結果となりました。

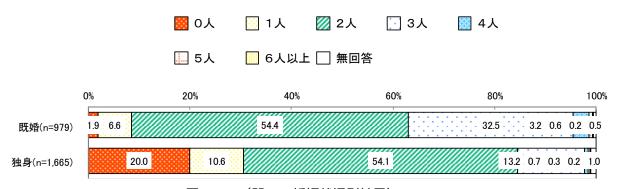


図 11-3 (問 12_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「1人」で千葉県が全国を 2.0 ポイント上回る結果となりました。

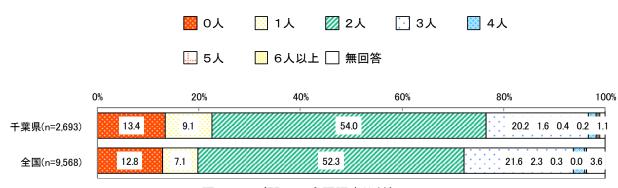


図 11-4 (問 12_全国調査比較)

3-2. 第 | 子出産時の希望年齢

問 13 【この質問では、問 12で「1.1人」~「6.6人以上」と回答した方*にうかがいます。】 あなたは何歳くらいまでに最初のお子さんを持ちたいと思いますか(既にお子さんがいる場合、 第1子は何歳くらいまでにほしいと考えていましたか)。回答欄に年齢を記入してください。 (記述回答)

全体では、「30~32 歳」が 30.8%で最も高く、次いで「27~29 歳」が 29.9%、「24~26 歳」が 21.5%、全体平均年齢は 28.5 歳となっています。

「30~32 歳」の割合が最も高い地域は<山武地域>で 41.7%、平均年齢が若い地域は<香取地域>でした。

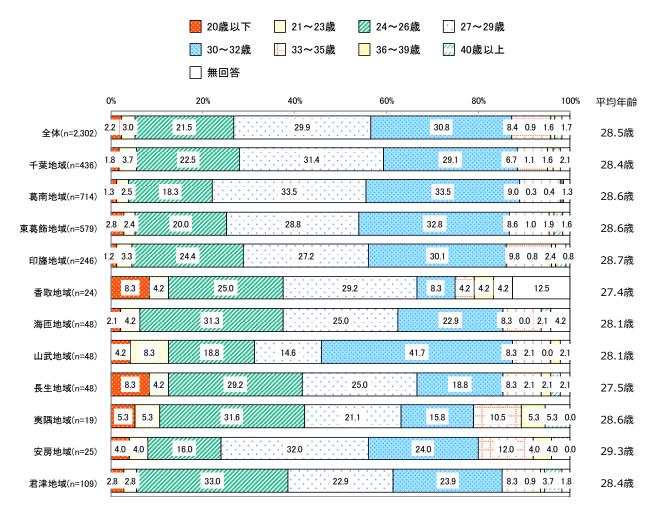


図 12-1 (問 13 全体結果)

男女の差が最も大きい年齢は、「30~32歳」で、男性が女性を 18.4 ポイント上回る結果となりました。 「30~32歳」の割合が最も高い年代は、男女ともに<25-29歳>となっています。

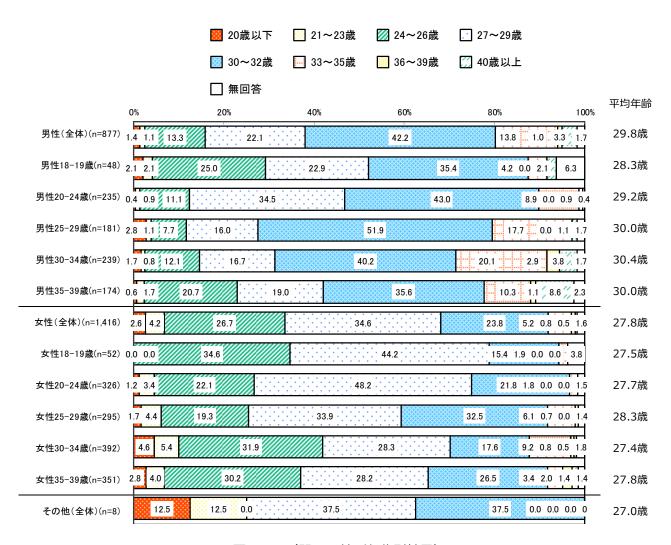


図 12-2 (問 13_性/年代別結果)

婚姻状況の差が最も大きい年齢は、「24~26歳」で、既婚が独身を 15.4 ポイント上回る結果となりました。

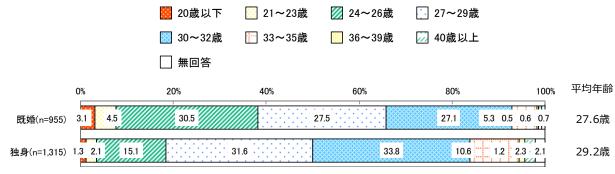


図 12-3 (問 13 婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、千葉県の最多は「30~32歳」、全国の最多は「30~31歳」(「32~33歳」との合計は同程度)で、同じ傾向となりました。

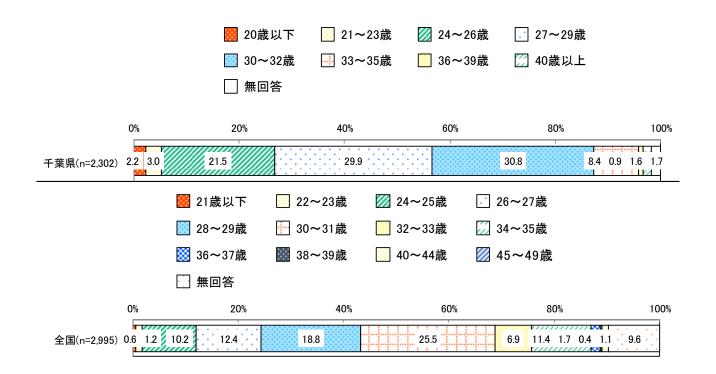


図 12-4 (問 13_全国調査比較)

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

3-3. 子どもを希望しない理由

問 14 【この質問では、問 12で「0.0人」と回答した方にうかがいます。】 子どもは欲しくないと考える理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。 (最大の理由から第3の理由までそれぞれ単一回答)

①最大の理由

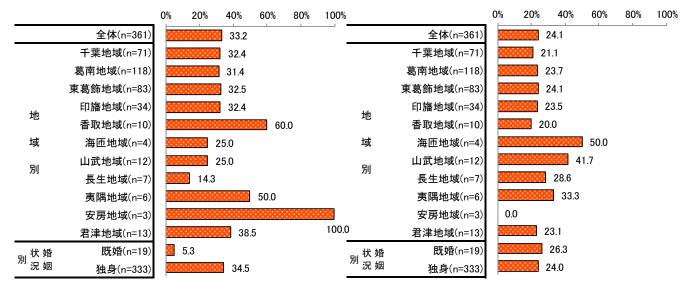
全体では、「経済的余裕がないから」が33.2%で最も高く、次いで「子育てするのが大変そうだから」が24.1%、「自分のために使える時間やお金を減らしたくないから」が13.3%となっています。

「経済的余裕がないから」の割合が高い地域は、<香取地域>で 60.0%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「パートナーと 2 人の生活を大事にしたいから」で、既婚が独身を 32.9 ポイント上回る結果となりました。

経済的余裕がないから

子育てするのが大変そうだから



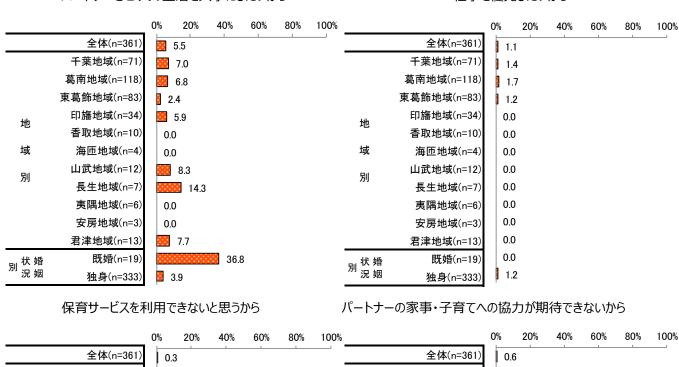
自分のために使える時間やお金を減らしたくないから

子育てしながら仕事をすることが難しそうだから

		0%	20%	40%	60%	80%	100%			0%	20%	40%	60%	80%	100%
	全体(n=361)	8888	13.3						全体(n=361)	0.	6				
	千葉地域(n=71)	999	12.7				-		千葉地域(n=71)	0.	0				
	葛南地域(n=118)	0000	16.1						葛南地域(n=118)	0.	8				
	東葛飾地域(n=83)		13.3						東葛飾地域(n=83)	1	2				
地	印旛地域(n=34)	000	14.7						印旛地域(n=34)	0.	0				
יטי	香取地域(n=10)	0.0)					地	香取地域(n=10)	0.	0				
域	海匝地域(n=4)	0.0)					域	海匝地域(n=4)	0.	0				
別	山武地域(n=12)		8.3						山武地域(n=12)	0.	0				
נינע	長生地域(n=7)	0000	14.3					別	長生地域(n=7)	0.	0				
	夷隅地域(n=6)	0.0)						夷隅地域(n=6)	0.	0				
	安房地域(n=3)	0.0)						安房地域(n=3)	0.					
	君津地域(n=13)	1000	15.4						君津地域(n=13)	0.					
园 状 婚	既婚(n=19)		10.5				=	状 婚	既婚(n=19)		5.3				
別況姻	独身(n=333)		13.5					別況姻	独身(n=333)	0.					
							_								

パートナーと2人の生活を大事にしたいから

仕事を優先したいから



		0	%	20%	40%	60%	80%	100%			0	%	20%	40%	60%	80%	100%
	全体(n=361)		0.3							全体(n=361)	j	0.6	;				
	千葉地域(n=71)		0.0							千葉地域(n=71)		1.4	1				
	葛南地域(n=118)		0.8							葛南地域(n=118)		0.8	3				
	東葛飾地域(n=83)		0.0							東葛飾地域(n=83)		0.0	ı				
地	印旛地域(n=34)		0.0						地	印旛地域(n=34)		0.0	ı				
205	香取地域(n=10)		0.0						عاد	香取地域(n=10)		0.0	ı				
域	海匝地域(n=4)		0.0						域	海匝地域(n=4)		0.0	1				
別	山武地域(n=12)		0.0						別	山武地域(n=12)		0.0	ı				
נינל	長生地域(n=7)		0.0						נינג	長生地域(n=7)		0.0	ı				
	夷隅地域(n=6)		0.0							夷隅地域(n=6)		0.0	ı				
	安房地域(n=3)		0.0							安房地域(n=3)		0.0	ı				
	君津地域(n=13)		0.0							君津地域(n=13)		0.0	ı				
状 婚 別 汨 畑	既婚(n=19)		0.0						大 婚 別 況 # B	既婚(n=19)		0.0	ı				
別 況 姻	独身(n=333)		0.3						別 況 姻	独身(n=333)		0.6	i				

子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから

その他

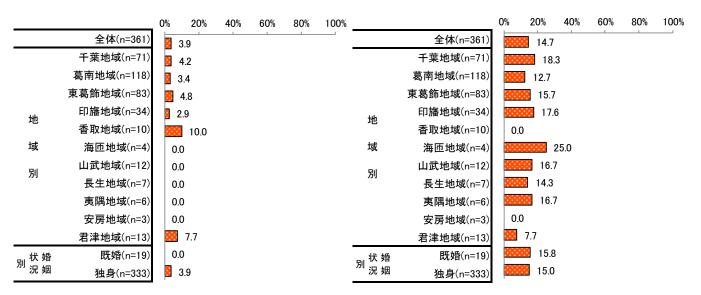
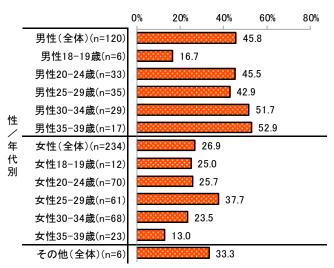


図 13-1 (問 14/最大の理由 全体・婚姻状況別結果)

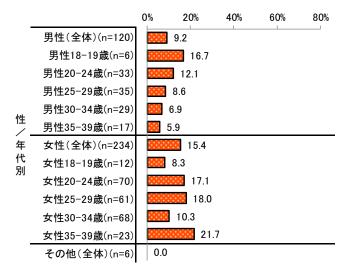
男女の差が最も大きい項目は、「経済的余裕がないから」で男性が女性を 18.9 ポイント上回る結果となりました。

「経済的余裕がないから」の割合が高い年代は、男性が<35-39歳>、女性が<25-29歳>となっています。

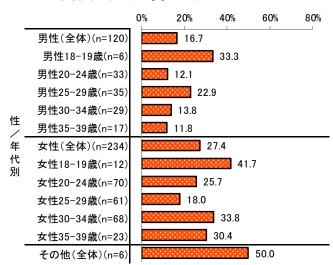
経済的余裕がないから



自分のために使える時間やお金を減らしたくないから



子育てするのが大変そうだから



子育てしながら仕事をすることが難しそうだから

_		C)%	20%	40%	60%	80%
	男性(全体)(n=120)		0.0				
	男性18-19歳(n=6)		0.0				
	男性20-24歳(n=33)		0.0				
	男性25-29歳(n=35)		0.0				
性	男性30-34歳(n=29)		0.0				
1± /_	男性35-39歳(n=17)		0.0				
年	女性(全体)(n=234)		0.9				
代 別	女性18−19歳(n=12)		0.0				
73.3	女性20−24歳(n=70)		0.0				
	女性25-29歳(n=61)		1.6				
	女性30-34歳(n=68)		1.5				
	女性35-39歳(n=23)		0.0				
_	その他(全体)(n=6)		0.0	•	•	•	

パートナーと2人の生活を大事にしたいから 仕事を優先したいから Λ% 20% 40% 60% 80% 20% 60% 80% 男性(全体)(n=120) 男性(全体)(n=120) 6.7 0.8 男性18-19歳(n=6) 男性18-19歳(n=6) 16.7 0.0 男性20-24歳(n=33) 6.1 男性20-24歳(n=33) 0.0 男性25-29歳(n=35) 男性25-29歳(n=35) 2.9 2.9 男性30-34歳(n=29) 男性30-34歳(n=29) 0.0 性 男性35-39歳(n=17) 男性35-39歳(n=17) 年 年 女性(全体)(n=234) 女性(全体)(n=234) **3** 4.7 1.3 代 代 女性18-19歳(n=12) 0.0 女性18-19歳(n=12) 16.7 女性20-24歳(n=70) 女性20-24歳(n=70) 0.0 4.3 女性25-29歳(n=61) 3.3 女性25-29歳(n=61) 0.0 0.0 女性30-34歳(n=68) 8.8 女性30-34歳(n=68) **4.3** 女性35-39歳(n=23) 女性35-39歳(n=23) 16.7 その他(全体)(n=6) その他(全体)(n=6) 保育サービスを利用できないと思うから パートナーの家事・子育てへの協力が期待できないから 60% 0% 20% 40% 80% 0% 40% 60% 80% 男性(全体)(n=120) 男性(全体)(n=120) 0.8 1.7 男性18-19歳(n=6) 男性18-19歳(n=6) 0.0 16.7 男性20-24歳(n=33) 男性20-24歳(n=33) 0.0 0.0 男性25-29歳(n=35) 男性25-29歳(n=35) 2.9 2.9 男性30-34歳(n=29) 男性30-34歳(n=29) 0.0 性 男性35-39歳(n=17) 男性35-39歳(n=17) 0.0 0.0 女性(全体)(n=234) 女性(全体)(n=234) 年 0.0 0.0 女性18-19歳(n=12) 0.0 女性18-19歳(n=12) 0.0 女性20-24歳(n=70) 女性20-24歳(n=70) 0.0 女性25-29歳(n=61) 0.0 女性25-29歳(n=61) 0.0 0.0 女性30-34歳(n=68) 女性30-34歳(n=68) 0.0 女性35-39歳(n=23) 0.0 女性35-39歳(n=23) その他(全体)(n=6) その他(全体)(n=6) 子育てに対する社会の理解が乏しいと感じるから その他 0% 20% 40% 60% 80% 0% 20% 40% 60% 80% 男性(全体)(n=120) 男性(全体)(n=120) 4.2 92 男性18-19歳(n=6) 男性18-19歳(n=6) 0.0 男性20-24歳(n=33) 男性20-24歳(n=33) 9.1 9.1 男性25-29歳(n=35) 2.9 男性25-29歳(n=35) 8.6 男性30-34歳(n=29) 3.4 男性30-34歳(n=29) 10.3 男性35-39歳(n=17) 男性35-39歳(n=17) 0.0 11.8 女性(全体)(n=234) 年 女性(全体)(n=234) 17.9 3.8

図 13-2 (問 14/最大の理由 性/年代別結果)

女性18-19歳(n=12)

女性20-24歳(n=70)

女性25-29歳(n=61)

女性30-34歳(n=68)

女性35-39歳(n=23) その他(全体)(n=6) 0.0

0.0

4.3

3.3

2.9

8.7

8.3

18.6 18.0

17.6

21.7

女性18-19歳(n=12)

女性20-24歳(n=70)

女性25-29歳(n=61)

女性30-34歳(n=68)

女性35-39歳(n=23)

その他(全体)(n=6) 0.0

(上段:件数、下段:%)

												(上段:件	⊧数、下段:%)
	第2の理由	全 体	経済的余裕がないから	子育てする のが大変そ うだから	自分のため に使える時 間やお金を 減らしたくな いから	ることが難し そうだから	パートナーと 2人の生活を 大事にしたい から	たいから	保育サービ スを利用でき ないと思うか ら	パートナーの 家事・子育て への協力が 期待できな いから	する社会の 理解が乏し いと感じるか ら	その他	無回答
	全 体	361 100.0	53 14.7	90 24.9	72 19.9	38 10.5	10 2.8	8	1	3 0.8		15 4.2	42 11. 6
		71	14.7	18	11	10.5		1		2	6.9	3	10
	千葉地域	100.0	15.5	25.4	15.5	7.0	4.2	1	l .	2.8	7.0	4.2	14.1
	葛南地域	118	19	30	24	16	3	2	0	0	8	6	10
	MH254	100.0	16.1	25.4	20.3	13.6	2.5	3		0.0	6.8	5.1	8.5
	東葛飾地域	83	14	17	17	8	1	4	1	1	7	3	9
		100.0	16.9 5	20.5 12	20.5 7	9.6	2.4	·	1.2	1.2	8.4	3.6 0	10.8
	印旛地域	100.0	14.7	35.3	20.6	5.9	0.0		_	0.0	8.8	0.0	11.8
	香取地域	10	1	4	2	1	0	0	0	0	1	0	1
地	B 4X 10 4X	100.0	10.0	40.0	20.0	10.0	0.0	ş		0.0	10.0	0.0	10.0
域	海匝地域	4	0	1	0	0				0	1	0	1
D.1		100.0	0.0	25.0 2	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0 0	25.0	0.0	25.0
別	山武地域	100.0	8.3	16.7	33.3	0.0	8.3	8.3	1	0.0	0.0	16.7	8.3
		7	0	1	2	<u> </u>	0	g	·	0	0	0	2
	長生地域	100.0	0.0	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	夷隅地域	6	1	1	2	0	1	1	1	0	0	0	2
		100.0	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	g	·	0.0	0.0	0.0	33.3
	安房地域	100.0	0. 0	33.3	0. 0	33.3	0. 0	8		0. 0	0.0	0. 0	33.3
		13	1	3	3	gerooren en e	-	0.0		0.0	(annual contraction of the contr	1	1
	君津地域	100.0	7.7	23.1	23.1	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7
	男性(全体)	120	16	33	21	15	5	2	1	0	5	4	18
	23111(1117)	100.0	13.3	27.5	17.5	12.5	4.2	ģ	·	0.0	4.2	3.3	15.0
	男性18-19歳	100.0	50.0	0. 0	0. 0	1 16.7	16.7	0.0		0. 0	16.7	0. 0	0. 0
		33	30.0	14	5	3	10.7	·	0.0	0.0	10.7	U.U 1	4
	男性20-24歳	100.0	9.1	42.4	15.2	9.1	6.1	3.0		0.0	0.0	3.0	12.1
	男性25-29歳	35	4	8	6	6		0		0		1	6
)) II20 20M	100.0	11.4	22.9	17.1	17.1	2.9	0.0	·	0.0	8.6	2.9	17.1
	男性30-34歳	29	4	3	8	4	1	1	1	0	0	1	6
		100.0 17	13.8	10.3 8	27.6	13.8	3.4	3.4	3.4	0.0 0	0.0	3.4	20.7
性	男性35-39歳	100.0	11.8	47.1	11.8	5.9	0.0	0.0	_	0.0	5.9	5.9	11.8
年	女性(全体)	234	37	54	49	21	5	8	2	3	20	11	24
代	XII(XIV)	100.0	15.8	23.1	20.9	9.0	2.1	3.4	·	1.3	8.5	4.7	10.3
別	女性18-19歳	12	2	3	4	1	1	1		0	1	0	1
		100.0	16.7 10	25.0 18	33.3 15	8.3	0.0	·		0.0	8.3	0.0 5	8.3
	女性20-24歳	100.0	14.3	25.7	21.4	4.3	0.0	4.3	1	1.4	8.6	7.1	12.9
	女性25-29歳	61	10	17	18	5	}	g	·•	1	6	1	3
	女1年25-29威	100.0	16.4	27.9	29.5	8.2	0.0	0.0	0.0	1.6	9.8	1.6	4.9
	女性30-34歳	68	10	12	10	8	3	5	_	0	6	4	8
		100.0	14.7	17. 6 4	14.7	11.8	4.4	7.4	·•	0.0	8.8	5.9	11.8
	女性35-39歳	100.0	5 21.7	17.4	8. 7	17.4	8.7	0.0		1 4.3	4.3	4.3	13.0
	7.0/h/A/h	6	0	2	2	2	0.7	0.0		7.3	0	0	0
	その他(全体)	100.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
婚	BIT 445	19	3	2	5	2	3	0	0	0	1	1	2
姻	既婚	100.0	15.8	10.5	26.3	10.5	15.8	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	10.5
状 況		333	50	85	66	35	7	ł	 	3	23	14	38
別	独身	100.0	15.0	25.5	19.8	10.5	2.1	2.7	0.9	0.9	6.9	4.2	11.4
		100.0	10.0	20.5	19.8	10.5	Z.1	2.7	0.9	0.9	0.9	4.2	11.4

図 13-3 (問 14/第2の理由)

③第3の理由

(上段:件数、下段:%)

												(上段:件	-数、下段:%)
	第3の理由	全 体	経済的余裕がないから	子育てする のが大変そ うだから	自分のため に使える時 間やお金を 減らしたくな いから		パートナーと 2人の生活を 大事にしたい から		保育サービ スを利用でき ないと思うか ら	パートナーの 家事・子育て への協力が 期待できな いから	子育てに対 する社会の 理解が乏し いと感じるか ら	その他	無回答
	全 体	361 100.0	32	38 10.5	67 18.6	45 12.5					44 12.2	16 4.4	66
		71	8.9 5	10.5	8	12.5	3.3	5.5	0.8	5.0 4	12.2	4.4	18.3 11
	千葉地域	100.0	7.0	15.5	11.3	15.5	5.6	1	0.0	5.6	15.5	4.2	15.5
		118	7.0	12	21	16	*	8	ţ	5.0	14	6	21
	葛南地域	100.0	5.9	10.2	17.8	13.6	5.1	6.8	1.7	4.2	11.9	5.1	17.8
	東葛飾地域	83	11	5	15	10		5	0	5	10	4	17
	果氨即地域	100.0	13.3	6.0	18.1	12.0	1.2	6.0	0.0	6.0	12.0	4.8	20.5
	印旛地域	34	5	5	7	4		0	_	1	5	0	6
	1132 0 7	100.0	14.7	14.7	20.6	11.8	2.9	0.0	0.0	2.9	14.7	0.0	17.6
地	香取地域	10	0	0	5	0	1	1		1	100	0	10.0
		100.0	0.0 0	0.0 0	50.0 0	0.0 2	0.0	ş	0.0	10.0 0	10.0	0.0 0	10.0
域	海匝地域	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0		0.0	0.0	25.0	0.0	25.0
別	b.u.l-b	12	0.0	1	4	0	-			1	0	2	1
נימ	山武地域	100.0	0.0	8.3	33.3	0.0	0.0	1	8.3	8.3	0.0	16.7	8.3
	E # White	7	1	2	2	0	ş	g	·	0	0	0	2
	長生地域	100.0	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	夷隅地域	6	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	XIII-0-%	100.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	g		16.7	0.0	0.0	50.0
	安房地域	3	0	0	1	0	0	8	0	0	1	0	1
		100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	·	-	0.0	33.3	0.0	33.3
	君津地域	13 100.0	2	2	3 23.1	2	0. 0	-	_	0	1 7.7	1 7.7	2
		120	15.4 6	15.4	23.1	15.4	8		0.0	0.0 2	13	6	1 5.4 25
	男性(全体)	100.0	5.0	10.8	22.5	9.2	6.7	5.8	1.7	1.7	10.8	5.0	20.8
	m w	6	0.0	1	0	1	2	ģ	0	0	1	0.0	1
	男性18-19歳	100.0	0.0	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
	男性20-24歳	33	2	2	9	7	1	3	1	0	1	2	5
	力 圧20-24成	100.0	6.1	6.1	27.3	21.2	3.0	9.1	3.0	0.0	3.0	6.1	15.2
	男性25-29歳	35	3	1	9	1	2	1	0	0	7	2	9
		100.0	8.6	2.9	25.7	2.9	5.7	·	0.0	0.0	20.0	5.7	25.7
	男性30-34歳	29	1	6	4	1	2	8	1	1	2	1	7
		100.0 17	3.4 0	20.7 3	13.8	3.4	6.9	10.3	3.4	3.4	6.9	3.4	24.1
性	男性35-39歳	100.0	0.0	17.6	29.4	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	11.8	5.9	17.6
/		234	24	25	38	33	ţ	ş		15	30	10	41
年代	女性(全体)	100.0	10.3	10.7	16.2	14.1	1.7	5.6	0.4	6.4	12.8	4.3	17.5
別	-M-10 10#	12	1	0	0	1	·	q	0	1	5	1	2
,,,	女性18-19歳	100.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	8.3	41.7	8.3	16.7
	女性20-24歳	70	10	11	9	7	1	3	0	6	7	3	13
	X 1220 2 1 MX	100.0	14.3	15.7	12.9	10.0	1.4	4.3	0.0	8.6	10.0	4.3	18.6
	女性25-29歳	61	7	10	8	9	3		1	3	3	4	9
		100.0	11.5	1 6.4	13.1	14.8 8	4.9	6.6	1.6	4.9	4.9	6.6	14.8
	女性30-34歳	68 100.0	5.9	2.9	15 22.1	11.8	0.0	7.4	0.0	5 7.4	20.6	1 1.5	14 20.6
		23	2.8	2.8	6	8	0.0	·	·	0	20.0	1.3	3
	女性35-39歳	100.0	8.7	8.7	26.1	34.8	0.0	1	0.0	0.0	4.3	4.3	13.0
İ	7.0/h (A/t)	6	2	0.2	2	1	0.0	0		0.0	1	0	0
l	その他(全体)	100.0		0.0	33.3	16.7	0.0	1		0.0	16.7	0.0	0.0
婚		19	0	3	2	3	1	1	0	3	2	0	4
姻	既婚	100.0	0.0	15.8	10.5	15.8	5.3	5.3	0.0	15.8	10.5	0.0	21.1
状							}	ł	<u> </u>				
況別	独身	333	31	33	61	42		19	3	15	42	16	60
נימ		100.0	9.3	9.9	18.3	12.6	3.3	5.7	0.9	4.5	12.6	4.8	18.0

図 13-4 (問 14/第3の理由)

3-4. 子どもを希望する理由

問 15 【この質問では、問 12で「1.1人」~「6.6人以上」と回答した方にうかがいます。】
1人以上の子どもをほしいと考える理由は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。
(最大の理由から第3の理由までそれぞれ単一回答)

①最大の理由

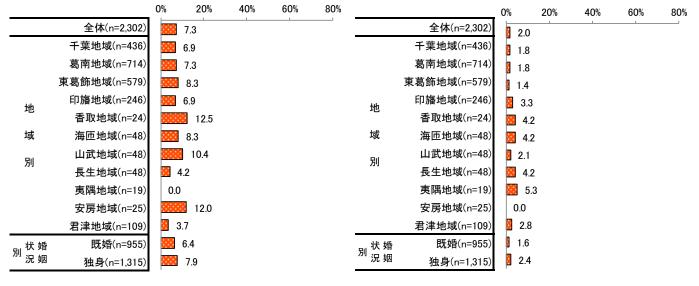
全体では、「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が 42.4%で最も高く、次いで「自分の子どもを持ちたいから」が 19.0%、「好きな人の子どもを持ちたいから」が 14.7%となっています。

「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」の割合が最も高い地域は、<香取地域>で 58.3% となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」で、既婚が独身を 6.0 ポイント上回る結果となりました。

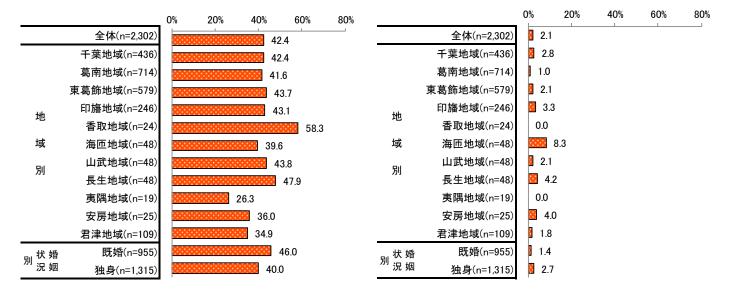
結婚して子どもを持つことは自然なことだから

子どもを持つことで周囲から認められるから



子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから

子どもは老後の支えになるから



子どもは将来の社会の支えになるから

子どもは夫婦関係を安定させるから

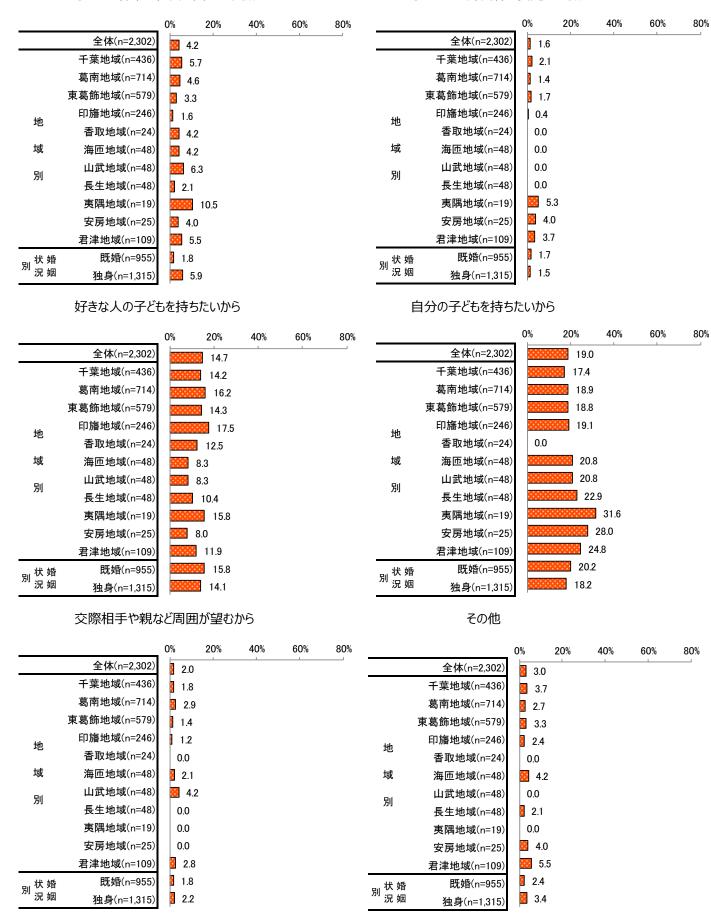
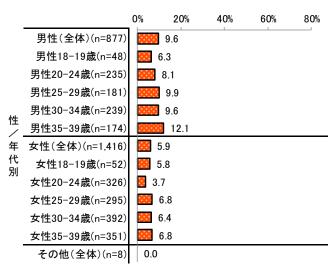


図 14-1 (問 15/最大の理由 全体・婚姻状況別結果)

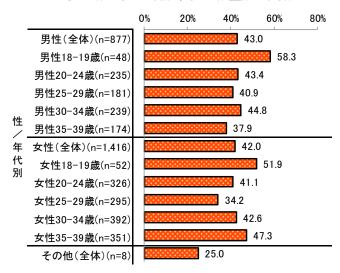
男女の差が最も大きい項目は、「自分の子どもを持ちたいから」で、女性が男性を 7.0 ポイント上回る結果となりました。

「自分の子どもを持ちたいから」の割合が高い年代は、男性が<35-39 歳>、女性が<30-34 歳>となっています。

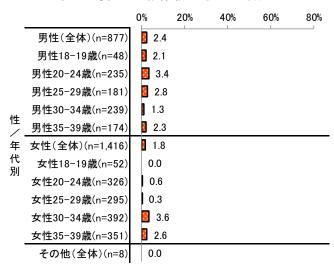
結婚して子どもを持つことは自然なことだから



子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから



子どもを持つことで周囲から認められるから



子どもは老後の支えになるから



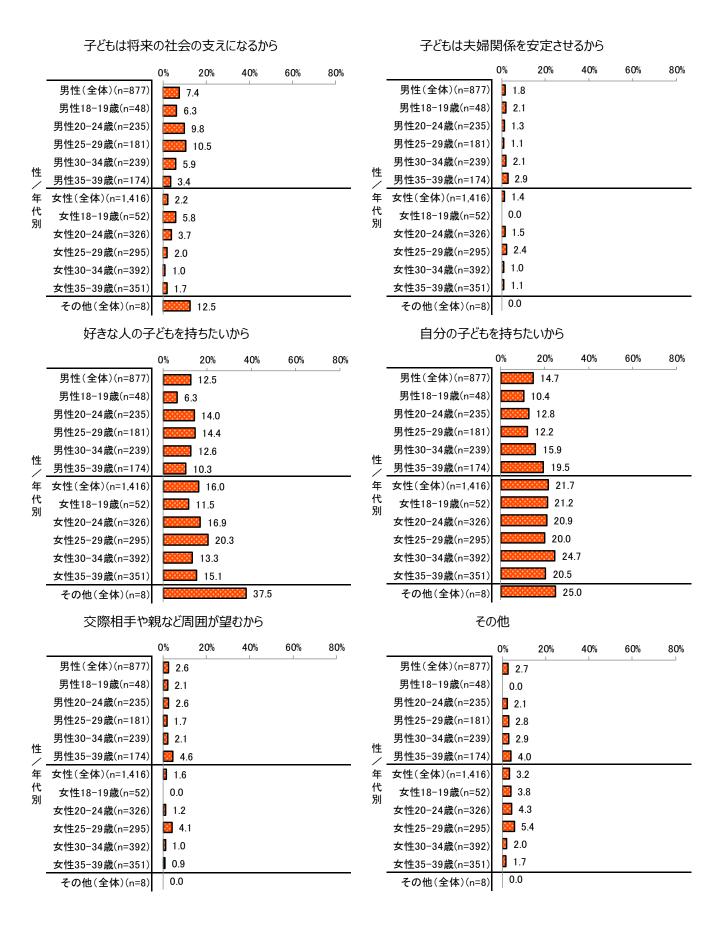


図 14-2 (問 15/最大の理由_性/年代別結果)

全国調査と比較すると、千葉県、全国ともに、「子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから」が最多となりました。

	全国(n=8,004)		千葉県(n=2,302)
1位	子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから	1位	子どもがいると生活が楽しく心が豊かになるから
2位	好きな人の子どもを持ちたいから	2位	自分の子どもを持ちたいから
3位	結婚して子どもを持つことは自然なことだから	3位	好きな人の子どもを持ちたいから
4位	子どもは将来の社会の支えになるから	4位	結婚して子どもを持つことは自然なことだから
5位	子どもは老後の支えになるから	5位	子どもは将来の社会の支えになるから
6位	交際相手や親など周囲が望むから	6位	子どもは老後の支えになるから
7位	子どもは夫婦関係を安定させるから	7位	子どもを持つことで周囲から認められるから
8位	子どもを持つことで周囲から認められるから	8位	交際相手や親など周囲が望むから
	その他	9位	子どもは夫婦関係を安定させるから
	-		その他

[※]最大として選択肢した回答者数が多い順

図 14-3 (問 15/最大の理由_全国調査比較)

^{※「}自分の子どもを持ちたいから」は千葉県の独身設問

[※]全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

②第2の理由

												(上段:仵	数、下段:%)
	第2の理由	全 体	もを持つこと	子どもを持つ ことで周囲か ら認められる から	子どもがいる と生活が楽し く心が豊かに なるから	子どもは老 後の支えに なるから	子どもは将 来の社会の 支えになる から	子どもは夫 婦関係を安 定させるから	好きな人の 子どもを持ち たいから	自分の子ど もを持ちたい から	交際相手や 親など周囲 が望むから	その他	無回答
	全 体	2,302	127	45	447	99	169	117	432	470	66	23	307
	- F	100.0	5.5	2.0	19.4	4.3	7.3	5.1	18.8	20.4	2.9	1.0	13.3
	千葉地域	436	28	6	79	23	38	25		88	8	5	50
		100.0	6.4	1.4	18.1	5.3	8.7	5.7	19.7	20.2	1.8	1.1	11.5
	葛南地域	714	34	16	146	22	41	32		161	24	10	102
		100.0	4.8	2.2	20.4	3.1	5.7	4.5	17.6	22.5	3.4	1.4	14.3
	東葛飾地域	579	28	8	120	22	39	26		122	17	6	80
		100.0	4.8	1.4	20.7	3.8	6.7	4.5	19.2	21.1	2.9	1.0	13.8
	印旛地域	246	15	6	47	12	20	16		45	7	0	33
		100.0	6.1	2.4	19.1	4.9	8.1	6.5	18.3	18.3	2.8	0.0	13.4
地	香取地域	24	2	3	0	0	2	1	6	7	0	0	4
-0		100.0	8.3	12.5	0.0	0.0	4.2	4.2	25.0	29.2	0.0	0.0	16.7
域	海匝地域	48	2	2	5	7	7	1	12	5	3	0	4
		100.0	4.2	4.2	10.4	14.6	14.6	2.1 5	25.0	10.4	6.3	0.0	8.3
別	山武地域	48 100.0	8.3	2	100	0.0	3	-	_	10	1	0.0	12.5
				4.2	18.8	0.0 2	6.3	10.4	16.7	20.8 7	2.1 2		12.5
	長生地域	48	2					1	5			0	
		100.0	4.2	4.2 0	18.8 5	4.2	18.8 2	10.4	10.4	14.6	4.2 0	0.0	10.4
	夷隅地域	19 100.0		0.0		0.0	-	0.0	3		0.0	0	3 15.8
			10.5	0.0	26.3	0.0	10.5	0.0	15.8	21.1 5	0.0	0.0	15.8
	安房地域	25 100.0	2		7 28.0		1		3	20.0	4.0	1	4
			8.0	0.0	28.0	0.0	4.0	4.0	12.0			4.0	16.0
	君津地域	109 100.0	,	_		_	-	1 -		14	3	- 1	15
		877	6.4 57	0.0 21	18.3 160	8.3	7.3	4.6 52	24.8 168	12.8 147	2.8 23	0.9	13.8 111
	男性(全体)	100.0					1	1	19.2			-1	
			6.5	2.4	18.2 3	4.7 3	10.1	5.9		16.8	2.6 0	0.9	12.7 10
	男性18-19歳	48 100.0	4.2	4.2	6.3	6.3	4.2	12.5		18.8	0.0	0.0	20.8
		235	4.2 11	4.2	43	0.3 11	29	12.5	-	1 8.8 37	8	2	20.8 28
	男性20-24歳	100.0	4.7	2.6	18.3	4.7	12.3	3.4	22.1	15.7	3.4	0.9	11.9
		181	13	2.0 5	33	12	·	13		31	2	0.9	25
	男性25-29歳	100.0	7.2	2.8	18.2	6.6	8.8	7.2	17.1	17.1	1.1	0.0	13.8
		239	13	2.6 5	48	10		13		38	8	4	29
	男性30-34歳	100.0	5.4	2.1	20.1	4.2	9.6	5.4	20.1	15.9	3.3	1.7	12.1
		174	18	3	33	4.2	<u> </u>	12		32	5.3	2	19
性	男性35-39歳	100.0	10.3	1.7	19.0	2.9	10.9	6.9	14.9	18.4	2.9	1.1	10.9
/		1,416	70	24	284	2.3	79	65	262	323	43	14	195
年	女性(全体)	100.0	4.9	1.7	20.1	4.0	5.6	4.6	18.5	22.8	3.0	1.0	13.8
代		52	0	1	7	4.0	·	2		11	3	1.0	8
別	女性18-19歳	100.0	0.0	1.9	13.5	7.7	3.8	3.8	25.0	21.2	5.8	1.9	15.4
		326	18	3	70	7.7	18	12	49	82	10	2	55
	女性20-24歳	100.0	5.5	0.9	21.5	2.1	5.5	3.7	15.0	25.2	3.1	0.6	16.9
		295	16	6	55	15	ţ	8		61	12	3	50
	女性25-29歳	100.0	5.4	2.0	18.6	5.1	5.4	2.7	18.0	20.7	4.1	1.0	16.9
		392	15	8	82	16	<u> </u>	20	84	81	11	7	46
	女性30-34歳	100.0	3.8	2.0	20.9	4.1	5.6	5.1	21.4	20.7	2.8	1.8	11.7
		351	21	6	70	15		23	63	88	7	1	36
	女性35-39歳	100.0	6.0	1.7	19.9	4.3	6.0	6.6	17.9	25.1	2.0	0.3	10.3
		8	0.0	0	3	1	0.0		2	0	0	1	1
	その他(全体)	100.0	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0		0.0	0.0	12.5	12.5
Lre.		955	58	13	195	20		55	209	221	21	11	98
婚姻	既婚												
姻 状		100.0	6.1	1.4	20.4	2.1	5.7	5.8	21.9	23.1	2.2	1.2	10.3
況	VI -	1,315	68	32	247	78	110	62	217	243	45	12	201
別	独身	100.0	5.2	2.4	18.8	5.9	8.4	4.7	16.5	18.5	3.4	0.9	15.3
	The state of the s	100.0	5.2	2.4	18.8	5.9	0.4	4./	10.5	16.5	3.4	0.9	10.3

図 14-4 (問 15/第2の理由)

③第3の理由

(上段:件数、下段:%)

												(+x	Ͱ数、下段:%)
	第3の理由	全 体	もを持つこと		子どもがいる と生活が楽し く心が豊かに なるから	子どもは老 後の支えに なるから	子どもは将 来の社会の 支えになる から	子どもは夫 婦関係を安 定させるから	好きな人の 子どもを持ち たいから	自分の子ど もを持ちたい から	交際相手や 親など周囲 が望むから	その他	無回答
	全 体	2,302	185	65	263	143	213	146	228	346	132	46	535
	王 144	100.0	8.0	2.8	11.4	6.2	9.3	6.3	9.9	15.0	5.7	2.0	23.2
	千葉地域	436	32	15	53	37	43	20	37	73	31	7	88
	十条地域	100.0	7.3	3.4	12.2	8.5	9.9	4.6	8.5	16.7	7.1	1.6	20.2
	****	714	64	12	93	39	64	50	71	98	38	14	171
	葛南地域	100.0	9.0	1.7	13.0	5.5	9.0	7.0	9.9	13.7	5.3	2.0	23.9
	+ ++ A5 1.1 1.5	579	52	22	54	28	58	39	57	86	27	12	144
	東葛飾地域	100.0	9.0	3.8	9.3	4.8	10.0	6.7	9.8	14.9	4.7	2.1	24.9
	CONTRACTOR LINE	246	16	9	29	17	18	19	25	38	12	7	56
	印旛地域	100.0	6.5	3.7	11.8	6.9	7.3	7.7	10.2	15.4	4.9	2.8	22.8
	The late to the	24	2	0	3	1	1	2	2	5	1	1	6
地	香取地域	100.0	8.3	0.0	12.5	4.2	4.2	8.3	8.3	20.8	4.2	4.2	25.0
4-8	Y-17-14-14	48	2	2	3	5	·	2	6	9	4	1	9
域	海匝地域	100.0	4.2	4.2	6.3	10.4	10.4	4.2	12.5	18.8	8.3	2.1	18.8
別	.1.=+44.4+	48	5	2	6	3	5	0	8	6	4	0	9
///	山武地域	100.0	10.4	4.2	12.5	6.3	10.4	0.0	16.7	12.5	8.3	0.0	18.8
	長生地域	48	2	0	2	7	6	3		6	3	0	10
	汉工吧 與	100.0	4.2	0.0	4.2	14.6	12.5	6.3	18.8	12.5	6.3	0.0	20.8
		19	0	1	3	1	0	2	2	5	0	1	4
	長 構地項	100.0	0.0	5.3	15.8	5.3	0.0	10.5	10.5	26.3	0.0	5.3	21.1
	安房地域	25	1	0	2	0	5	1	3	0	3	0	10
		100.0	4.0	0.0	8.0	0.0	20.0	4.0	12.0	0.0	12.0	0.0	40.0
	五油址	109	9	2	15	5	6	8	8	18	8	3	27
	君津地域	100.0	8.3	1.8	13.8	4.6	5.5	7.3	7.3	16.5	7.3	2.8	24.8
	田供(人件)	877	89	30	88	58	102	61	79	126	48	14	182
	男性(全体)	100.0	10.1	3.4	10.0	6.6	11.6	7.0	9.0	14.4	5.5	1.6	20.8
	男性18-19歳	48	4	1	4	3	8	2	4	5	1	1	15
	男性18-19威	100.0	8.3	2.1	8.3	6.3	16.7	4.2	8.3	10.4	2.1	2.1	31.3
	男性20-24歳	235	25	9	20	20	24	16	19	32	14	3	53
	男1±20−24威	100.0	10.6	3.8	8.5	8.5	10.2	6.8	8.1	13.6	6.0	1.3	22.6
	田州 05 00 塩	181	14	8	22	11	23	10	14	26	14	3	36
	男性25-29歳	100.0	7.7	4.4	12.2	6.1	12.7	5.5	7.7	14.4	7.7	1.7	19.9
	田	239	30	7	23	14	26	20	25	40	10	2	42
	男性30-34歳	100.0	12.6	2.9	9.6	5.9	10.9	8.4	10.5	16.7	4.2	0.8	17.6
	男性35-39歳	174	16	5	19	10	21	13	17	23	9	5	36
性	カロコリーリカル	100.0	9.2	2.9	10.9	5.7	12.1	7.5	9.8	13.2	5.2	2.9	20.7
年	女性(全体)	1,416	95	35	174	83	110	85	149	220	83	32	350
代	女注(主体)	100.0	6.7	2.5	12.3	5.9	7.8	6.0	10.5	15.5	5.9	2.3	24.7
別	女性18-19歳	52	5	1	6	3	6	2	5	9	1	0	14
	文110-19版	100.0	9.6	1.9	11.5	5.8	11.5	3.8	9.6	17.3	1.9	0.0	26.9
	女性20-24歳	326	15	7	36	22	35	15	38	36	29	5	88
l	~ IT40 47/0X	100.0	4.6	2.1	11.0	6.7	10.7	4.6	11.7	11.0	8.9	1.5	27.0
l	女性25-29歳	295	22	5	38	15	26	14	30	43	15	3	84
	~ I V _ C / PK	100.0	7.5	1.7	12.9	5.1	8.8	4.7	10.2	14.6	5.1	1.0	28.5
l	女性30-34歳	392	23	15	49	20	3	26	41	70	19	13	97
	~ 12-00 OTAN	100.0	5.9	3.8	12.5	5.1	4.8	6.6	10.5	17.9	4.8	3.3	24.7
	女性35-39歳	351	30	7	45	23	24	28	35	62	19	11	67
l	,	100.0	8.5	2.0	12.8	6.6	6.8	8.0	10.0	17.7	5.4	3.1	19.1
l	その他(全体)	8	1	0	1	1		0	0	0	1	0	3
<u> </u>		100.0	12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5
婚	既婚	955	94	20	119	53	76	73	87	166	42	25	200
姻	PA-2E	100.0	9.8	2.1	12.5	5.5	8.0	7.6	9.1	17.4	4.4	2.6	20.9
状 況		1,315	90	43	142	89	134	71	137	175	87	21	326
別	独身												
733		100.0	6.8	3.3	10.8	6.8	10.2	5.4	10.4	13.3	6.6	1.6	24.8

図 14-5 (問 15/第3の理由_性/年代別結果)

3-5. 予定子ども数

問 16 【この質問では、問 $12 \bar{\tau}_{1.1} / \sqrt{6.6} / \sqrt{1.1} / \sqrt{6.6}$ にうかがいます。】 実際には何人のお子さんを持たれる予定ですか。(単一回答)

全体では、「2人」が50.9%で最も高く、次いで「0人」が16.5%、「1人」が16.4%となっています。「2人」の割合が最も高い地域は、<夷隅地域>で68.4%となっています。

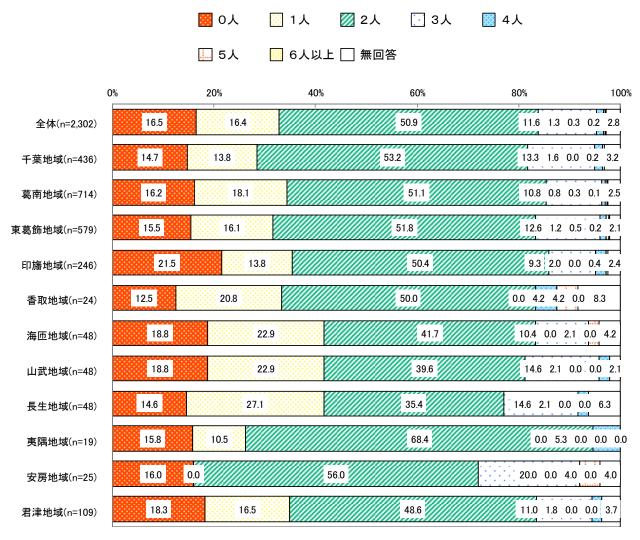


図 15-1 (問 16 全体結果)

男女の差が最も大きい人数は、「O人」で、男性が女性を 3.1 ポイント上回る結果となりました。 「O人」の割合が高い年代は、男性が<男性 20-24 歳>、女性が<18-19 歳>となっています。

図 0人

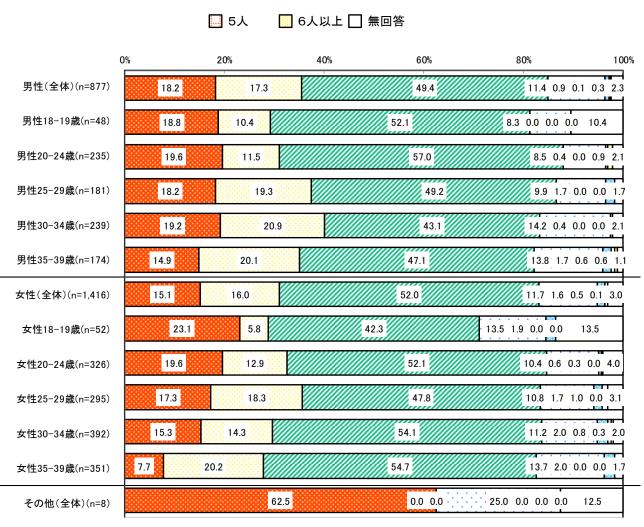


図 15-2 (問 16_性/年代別結果)

婚姻状況の差が最も大きい項目は「0人」で、独身が既婚を23.1ポイント上回る結果となりました。

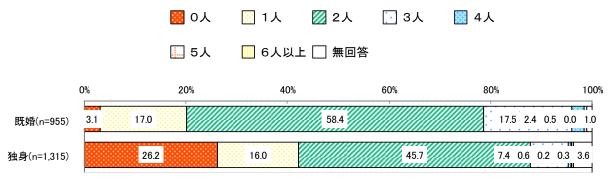


図 15-3 (問 16_婚姻状況別結果)

全国調査と比較すると、差が最も大きい項目は「〇人」で、千葉県が全国を 10.2 ポイント上回る結果となりました。

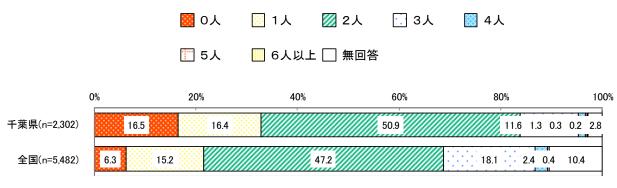


図 15-4 (問 16_全国調査比較)

3-6. 予定の数の子どもを持てない原因

問 17 【この質問では、問 16で「1.1人」~「6.6人以上」と回答した方にうかがいます。】 今後持つつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。(複数回答)

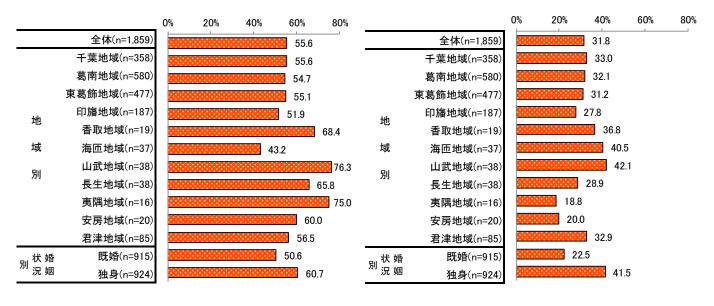
全体では、「収入が不安定なこと、収入が低いこと」が 55.6%で最も高く、次いで「年齢や健康上の理由で子どもができないこと」が 42.9%、「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」が 31.8%となっています。

「収入が不安定なこと、収入が低いこと」の割合が最も高い地域は、<山武地域>で76.3%となっています。

婚姻状況の差が大きい項目は、「今いる子どもに手がかかること」と「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」で、「今いる子どもに手がかかること」は既婚が独身を 19.1ポイント、「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」は独身が既婚を 19.0 ポイント上回る結果となりました。

収入が不安定なこと、収入が低いこと

自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情



家事・育児の協力者がいないこと

保育所など子どもの預け先がないこと

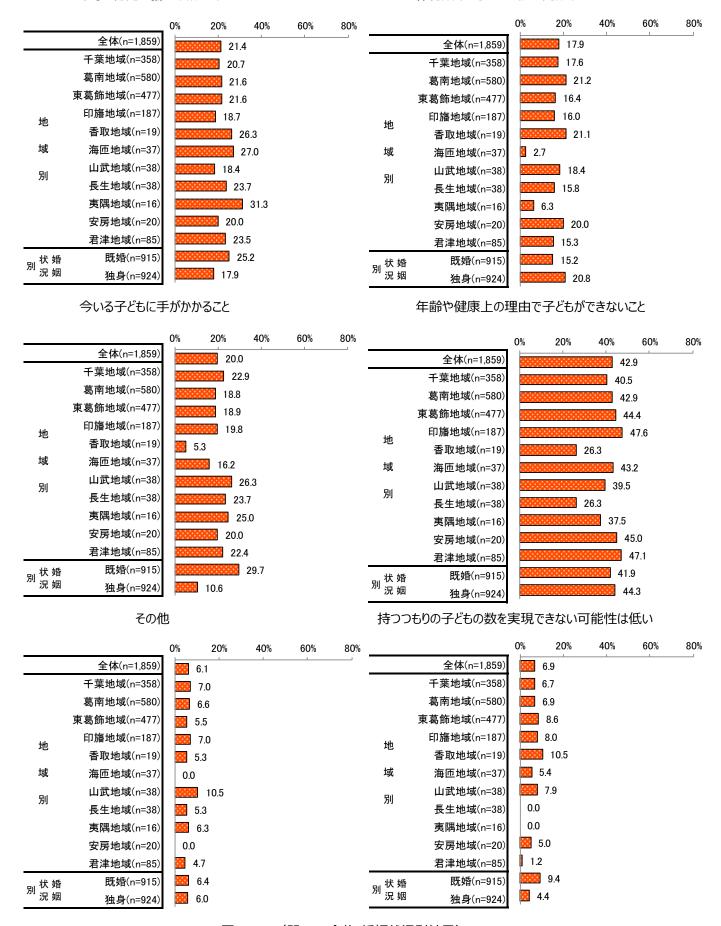
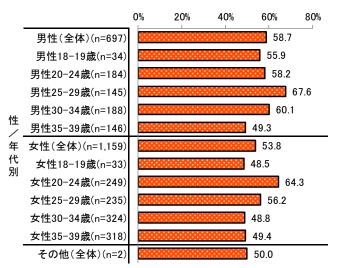


図 16-1 (問 17_全体・婚姻状況別結果)

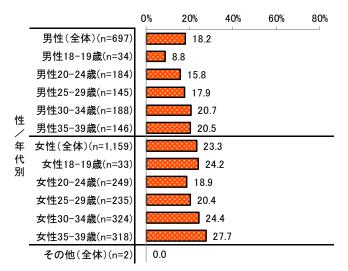
男女の差が最も大きい項目は、「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」で男性を女性が 11.3 ポイント上回る結果となりました。

「自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情」の割合が高い年代は、男女ともに<18-19歳>となっています。

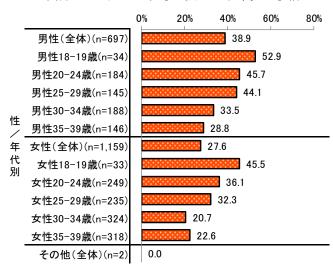
収入が不安定なこと、収入が低いこと



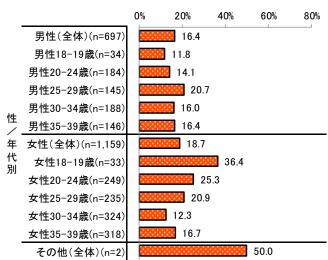
家事・育児の協力者がいないこと

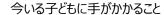


自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情



保育所など子どもの預け先がないこと





年齢や健康上の理由で子どもができないこと

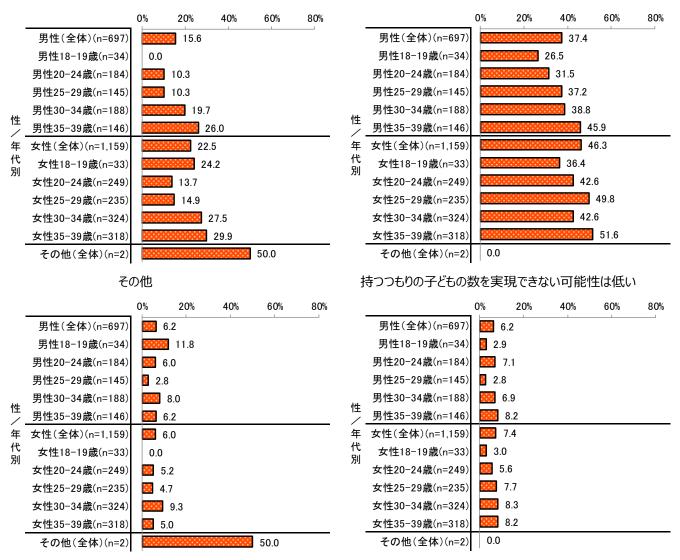


図 16-2 (問 17_性/年代別結果)

全国調査と比較すると、千葉県、全国ともに、上位3項目は同じ理由が占めています。

	全国(n=954)	千葉県(n=1,859)				
1位	年齢や健康上の理由で子どもができないこと	1位	収入が不安定なこと、収入が低いこと			
2位	収入が不安定なこと	2位	年齢や健康上の理由で子どもができないこと			
3位	自分や夫の仕事(勤めや家業)の事情	3位	自分やパートナーの仕事(勤めや家業)の事情			
4位	今いる子どもに手がかかること	4位	家事・育児の協力者がいないこと			
5位	家事・育児の協力者がいないこと	5位	今いる子どもに手がかかること			
6位	持つつもりの子ども数を実現できない可能性は低い	6位	保育所など子どもの預け先がないこと			
7位	保育所など子どもの預け先がないこと	7位	持つつもりの子どもの数を実現できない可能性は低い			
	その他		その他			

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

図 16-3 (問 17 全国調査比較)

3-7. 理想の数の子どもを持たない理由

問 18 【この質問では、持つつもりの子どもの数(問 16の答)が、理想的な子どもの数(問 12の答)より少ない方にうかがいます。】

持つつもりの子どもの数が、理想的な子どもの数より少ないのはどうしてですか。あてはまる番号を3つまで選んでください。(最大の理由から第3の理由までそれぞれ単一回答)

①最大の理由

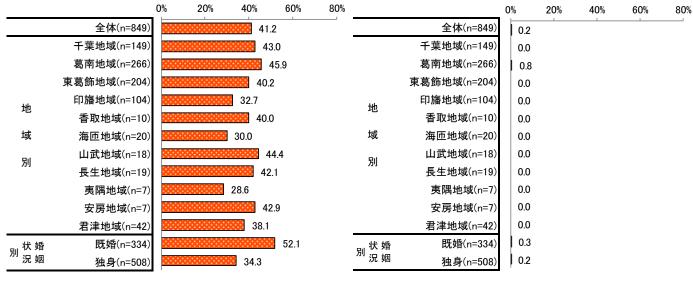
全体では、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 41.2%で最も高く、次いで「ほしいけれどもできないから」が 8.5%、「高年齢で生むのはいやだから」が 4.5%となっています。

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が高い地域は、<葛南地域>で 45.9%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」で、既婚が独身を 17.8 ポイント上回る結果となりました。

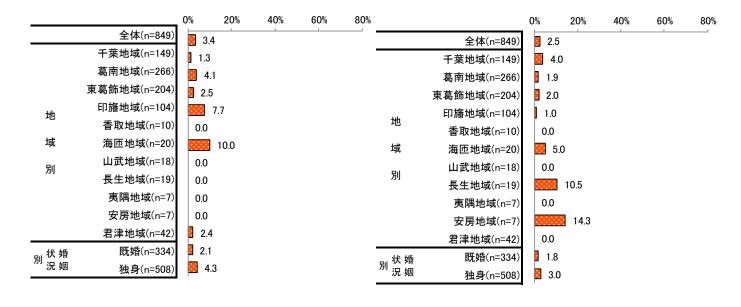
子育てや教育にお金がかかりすぎるから

家が狭いから



自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから

子どもがのびのび育つ環境ではないから



自分や夫婦の生活を大切にしたいから

山武地域(n=18)

長生地域(n=19)

夷隅地域(n=7)

安房地域(n=7)

君津地域(n=42)

既婚(n=334)

独身(n=508)

別

別 状 婚 況 姻

11.1

14.3

11.9

10.2

7.3

21.1

高年齢で生むのはいやだから

0.0

0.0

0.0

0.0 2.4

1.8

0.4

山武地域(n=18)

長生地域(n=19)

夷隅地域(n=7)

安房地域(n=7)

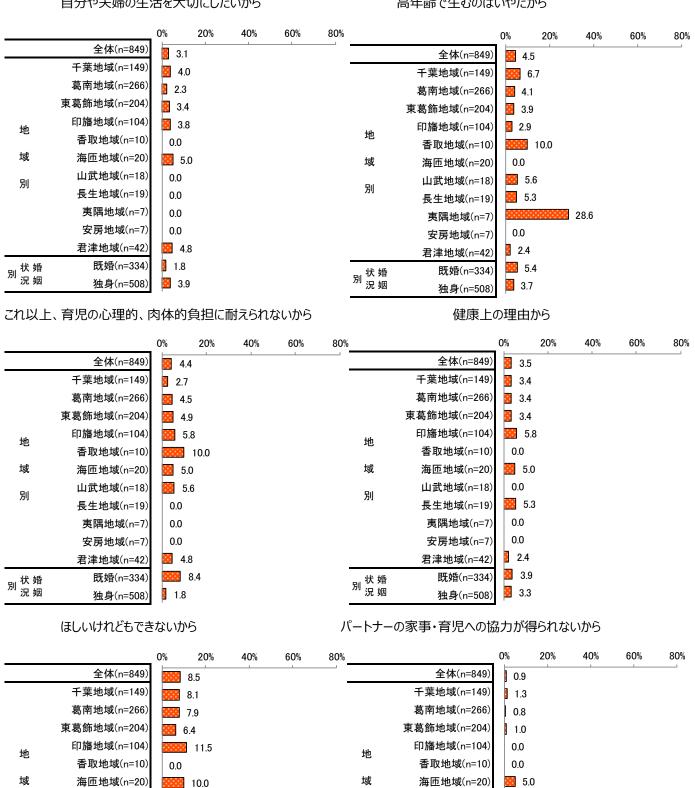
君津地域(n=42)

既婚(n=334)

独身(n=508)

別

別 状婚況姻



香取地域(n=10)

海匝地域(n=20)

山武地域(n=18)

長生地域(n=19)

夷隅地域(n=7)

安房地域(n=7)

君津地域(n=42)

既婚(n=334)

独身(n=508)

域

別

別 状 婚 況 姻

10.0

10.5

14.3

11.9

11.4

5.0

0.0

3.3

5.6

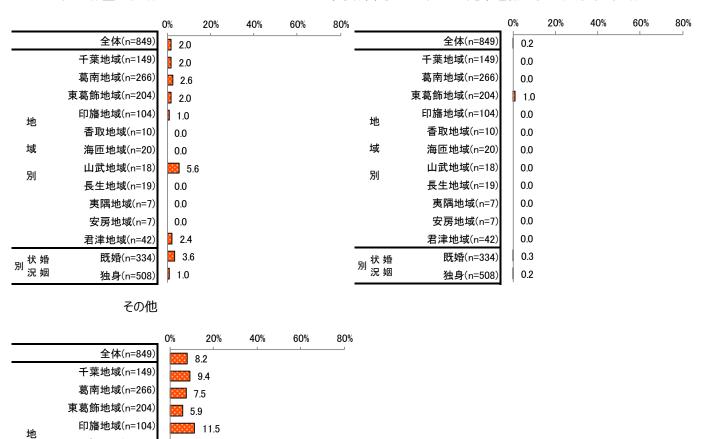
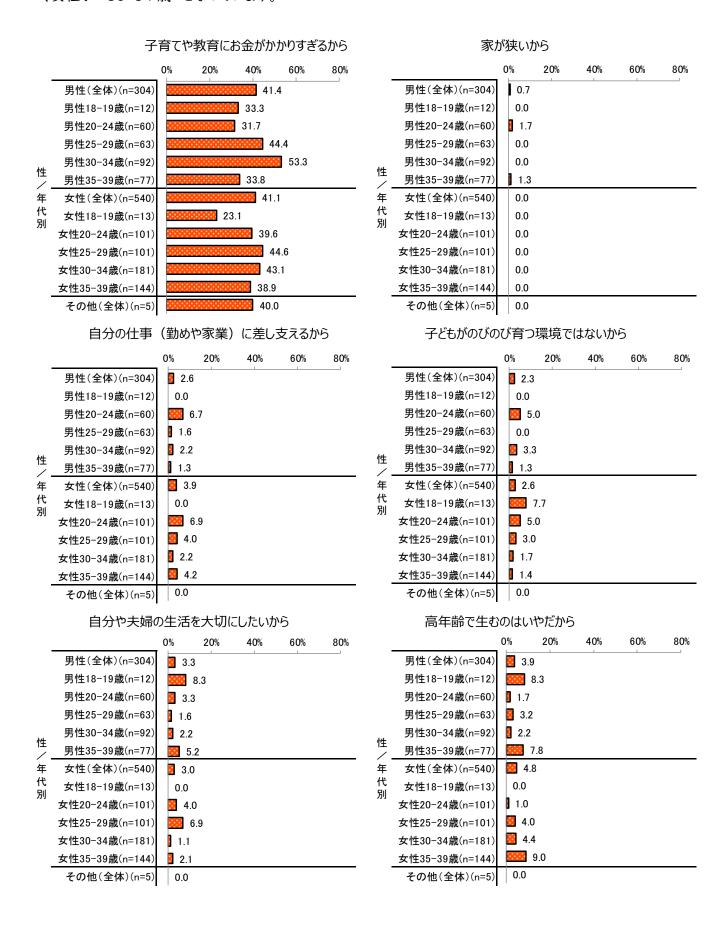


図 17-1 (問 18/最大の理由_全体・婚姻状況別結果)

男女の差が最も大きい項目は、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」で、女性が 男性を 4.8 ポイント上回る結果となりました。

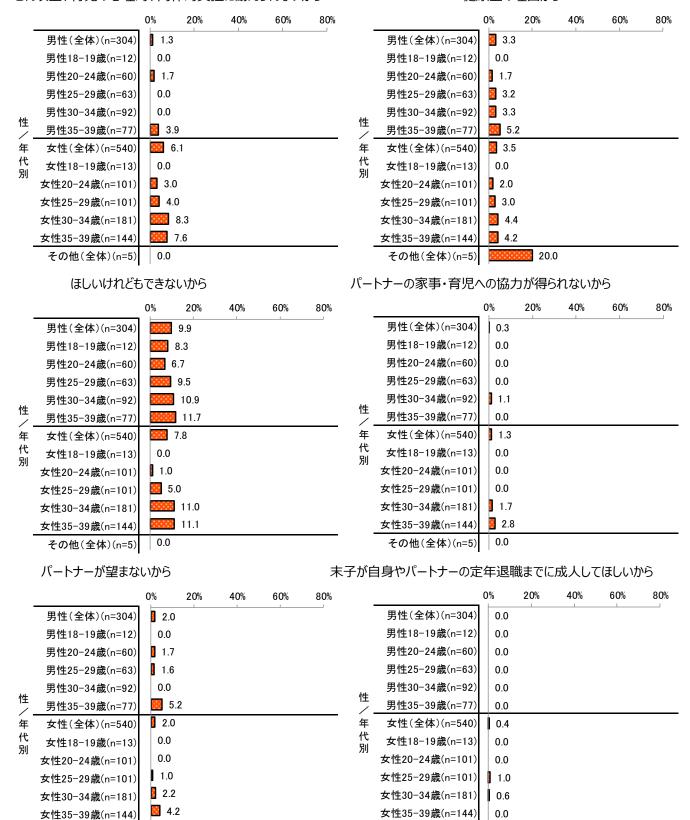
「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が高い年代は、男性が<35-39歳 >、女性が<30-34歳>となっています。



これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから

その他(全体)(n=5)

健康上の理由から



その他(全体)(n=5)

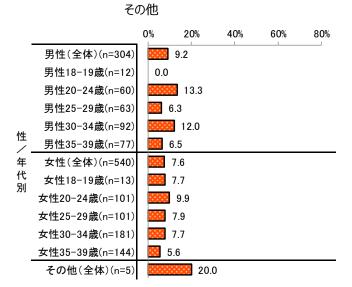


図 17-2 (問 18/最大の理由_性/年代別結果)

全国調査と比較すると、全国と千葉県ともに I 位は「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」、2位は「ほしいけれどもできないから」、3位は「高年齢で生むのはいやだから」となっています。

	全国(n=1,315)	千葉県(n=849)				
1位	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	1位	子育てや教育にお金がかかりすぎるから			
2位	ほしいけれどもできないから	2位	ほしいけれどもできないから			
3位	高年齢で生むのはいやだから	3位	高年齢で生むのはいやだから			
4位	健康上の理由から	4位	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから			
5位	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	5位	健康上の理由から			
6位	夫が望まないから	6位	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから			
7位	自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	7位	自分や夫婦の生活を大切にしたいから			
8位	夫の家事・育児への協力が得られないから	8位	子どもがのびのび育つ環境ではないから			
9位	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	9位	パートナーが望まないから			
10位	子どもがのびのび育つ環境ではないから	10位	パートナーの家事・育児への協力が得られないから			
11位	未子が夫の定年退職までに成人してほしいから	11位	家が狭いから			
12位	家が狭いから	12位	末子が自身やパートナーの定年退職までに成人してほしいから			
	その他		その他			

※全国調査結果と集計方法が異なるため、参考値とする。

図 17-3 (問 18/最大の理由 全国調査比較)

②第2の理由

(上段:件数、下段:%) 健康上の理 はしいけれど 家事・育児へ の協力が得 はできないか の協力が得 られないから これ以上、育 児の心理 的、肉体的 負担に耐え 末子が自身 自分の仕事 (勤めや家 業)に差し支 えるから 子どもがのび のび育つ環 境ではない から 自分や夫婦 の生活を大 切にしたいか ら 高年齢で生 むのはいや だから 家が狭いか 第2の理由 100.0 11.9 2.9 7.4 6.1 5.9 5.7 6.2 4.1 3.5 2.2 1.6 0.8 1.8 39.7 59 **39.6** 千葉地域 8.1 6.7 0.7 100.0 4.0 葛南地域 12.4 100.0 8.3 36.1 23 11.3 東葛飾地域 204 100.0 16 **7.8** 12 **5.9** 13 **6.4** 12 **5.9** 82 **40.2** 2.9 1.0 3.4 2.5 3.9 2.0 1.0 5.9 12 **11.5** 印旛地域 8.7 7.7 1.0 100.0 2.9 3.8 3.8 5.8 6.7 3.8 1.0 0.0 40.4 香取地域 20.0 地 10.0 0.0 10.0 10.0 10.0 10.0 0.0 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 30.0 域 海匝地域 5.0 0.0 0.0 0.0 別 1**6.7** 山武地域 100.0 5.6 5.6 0.0 0.0 0.0 5.6 0.0 0.0 61.1 5.6 0.0 0.0 0.0 長生地域 19 100.0 10.5 0.0 10.5 0.0 10 **52.6** 5.3 0.0 0.0 5.3 0.0 5.3 0.0 5.3 5.3 夷隅地域 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 71.4 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 安房地域 14.3 14.3 100.0 0.0 0.0 14.3 0.0 0.0 0.0 57.1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 君津地域 0.0 11.9 100.0 0.0 38.1 32 10.5 1.0 男性(全体) 13 **4.3** 100.0 4.3 5.3 7.2 5.6 3.6 3.6 0.3 1.6 0.3 47.4 男性18-19歳 16.7 100.0 0.0 8.3 8.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 66.7 0.0 0.0 0.0 0.0 10 16.7 男性20-24歳 3.3 8.3 5.0 3.3 100.0 3.3 5.0 0.0 3.3 0.0 1.7 0.0 0.0 50.0 63 100.0 7.9 1.6 6.3 3.2 0.0 1.6 1.6 6.3 1.6 1.6 63.5 1.6 3.2 0.0 男性30-34歳 100.0 男性35-39歳 100.0 540 9.1 2.6 6.5 5.2 5.2 1.3 1.3 **39.0** 3.9 5.2 **6.5** 7.8 6.5 0.0 女性(全体) 100.0 12.8 9.1 6.7 5.2 6.7 4.4 3.5 1.7 0.7 2.6 35.0 2.2 6.1 3.3 女性18-19歳 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 7.7 84.6 101 100.0 13 12.9 13 12.9 50 **49.5** 10.9 2.0 0.0 0.0 1.0 5.9 1.0 1.0 1.0 0.0 2.0 5.9 女性25-29歳 16 15.8 5.9 0.0 100.0 7.9 4.0 5.0 3.0 1.0 1.0 29.7 25 13.8 女性30-34歳 21 **11.6** 100.0 1.7 3.3 6.1 7.7 1.7 31.5 5.5 女性35-39歳 100.0 11.8 9.7 3.5 6.3 1.4 3.5 9.7 8.3 6.9 2.1 0.7 28.5 その他(全体) 100.0 0.0 0.0 20.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 80.0 334 45 18 28 16 16 24 35 20 11 17 11 81 婚姻状況別 既婚 10.5 4.8 7.2 1.2 24.3 100.0 13.5 5.4 8.4 4.8 6.0 3.3 5.1 3.3 2.4 508 54 34 35 34 24 18 15 19 2 3 253 独身 0.4 100.0 6.7 6.7 3.0 3.7 0.6 0.6 49.8

図 17-4 (問 18/第2の理由)

③第3の理由

(上段:件数、下段:%) 健康上の理 はしいけれど 家事・育児へ の協力が得 はできないか ら いまないから と はできないから と してきないから と ではていから これ以上、育 児の心理 的、肉体的 負担に耐え 末子が自身 自分の仕事 (勤めや家 業)に差し支 えるから 子どもがのび のび育つ環 境ではない から 自分や夫婦 の生活を大 切にしたいか ら 高年齢で生 むのはいや だから 家が狭いか 第3の理由 100.0 6.6 2.6 4.2 4.1 5.8 4.7 3.9 1.9 3.4 1.5 1.4 1.2 1.4 57.2 千葉地域 0.7 62.4 100.0 2.0 3.4 3.4 0.7 12 **4.5** 葛南地域 55.6 108 52.9 100.0 3.4 3.0 5.6 12 **5.9** 東葛飾地域 204 100.0 1.0 ە 1.5 3.9 1.5 3.9 0.5 1.0 1.5 6.9 6.9 5.9 6.9 2 1.9 印旛地域 2.9 1.0 1.9 100.0 3.8 5.8 2.9 2.9 2.9 2.9 3.8 2.9 56.7 香取地域 10.0 地 100.0 10.0 10.0 10.0 0.0 0.0 10.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 域 海匝地域 0.0 0.0 10.0 5.0 50.0 別 2 11.1 山武地域 100.0 0.0 5.6 5.6 0.0 5.6 0.0 0.0 0.0 72.2 0.0 0.0 0.0 0.0 長生地域 19 100.0 10.5 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 5.3 0.0 5.3 5.3 0.0 0.0 73.7 0.0 夷隅地域 14.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 85.7 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 安房地域 2 28.6 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0 14.3 0.0 0.0 57.1 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 君津地域 0.0 61.9 100.0 男性(全体) 12 **3.9** 100.0 5.3 3.0 4.6 5.6 2.0 2.6 1.6 3.3 0.0 1.0 0.3 1.3 65.5 男性18-19歳 0.0 8.3 100.0 8.3 0.0 8.3 0.0 0.0 0.0 66.7 0.0 8.3 0.0 0.0 0.0 男性20-24歳 5.0 3.3 8.3 5.0 0.0 0.0 100.0 1.7 0.0 1.7 1.7 5.0 0.0 3.3 65.0 63 100.0 0.0 3 4.8 1.6 0.0 1.6 79.4 0.0 0.0 1.6 0.0 0.0 1.6 1.6 92 100.0 男性30-34歳 男性35-39歳 10.4 **5.2** 5.2 **54.5** 283 100.0 540 **6.5** 3.9 1.3 5.2 2.6 0.0 1.3 2.6 0.0 女性(全体) 100.0 2.4 4.4 5.9 6.3 4.6 2.0 3.5 2.4 1.7 1.7 1.5 52.4 3.7 女性18-19歳 100.0 101 100.0 0.0 0.0 0.0 15.4 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 84.6 69 **68.3** 6 **5.9** 3.0 4.0 3.0 3.0 2.0 0.0 1.0 0.0 2.0 0.0 2.0 5.9 100.0 女性25-29歳 4 4.0 5.9 1.0 7.9 3.0 2.0 1.0 51.5 0.0 181 **100.0** 144 3.3 女性30-34歳 2.2 1.1 **50.8** 1.7 2.2 2.2 1.7 7.2 7.7 女性35-39歳 100.0 9.0 4.2 4.2 5.6 6.9 9.7 4.2 2.8 0.7 0.7 1.4 41.0 その他(全体) 0.0 20.0 100.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 80.0 334 26 17 18 23 15 21 13 12 155 婚姻状況別 既婚 2.1 5.1 5.4 6.3 2.7 2.4 100.0 7.8 2.1 6.9 4.5 3.9 3.6 0.9 46.4 508 30 18 28 26 25 12 15 327 独身 0.2 0.8 100.0 5.5 3.0 0.4 64.4 5.1

図 17-5 (問 18/第3の理由)

4. 本県の子ども・子育て支援施策について

4-1.子ども・子育て支援施策に求める取組

問 20 千葉県がより子育てしやすい環境になるためには、どのような取組が必要であると思いますか。 (第1位から第3位までそれぞれ単一回答)

①第1位

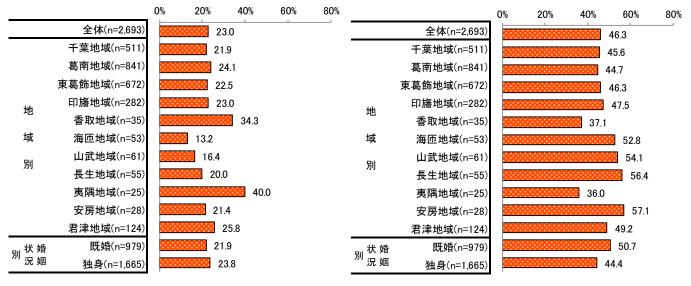
全体では、「現金給付など、家庭の経済的負担の軽減」が 46.3%で最も高く、次いで「保育所や放課後 児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備」が 23.0%、「育休制度等の充実など親が子どもと接する機 会の確保」が 8.3%となっています。

「現金給付など、家庭の経済的負担の軽減」の割合が最も高い地域は、<安房地域>で 57.1%となっています。

婚姻状況の差が最も大きい項目は、「現金給付など、家庭の経済的負担の軽減」で、既婚が独身を 6.3 ポイント上回る結果となりました。

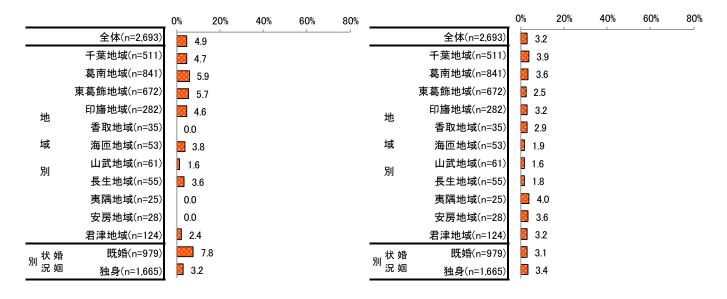
保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備

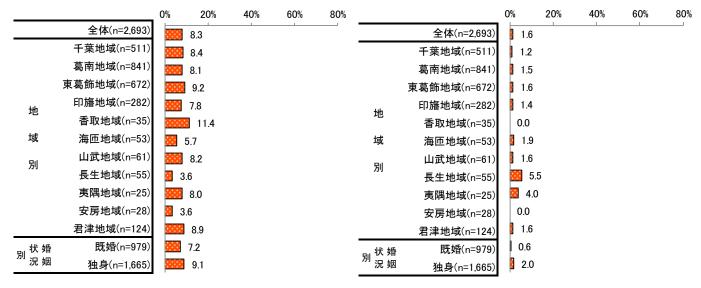
現金給付など、家庭の経済的負担の軽減



塾や習い事などの費用負担の軽減

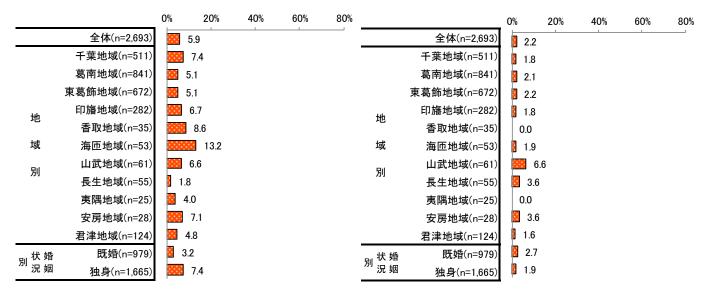
公園や運動場などの遊び場の整備





安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備

子どもが安全に歩けるよう、交通安全とバリアフリー強化



その他

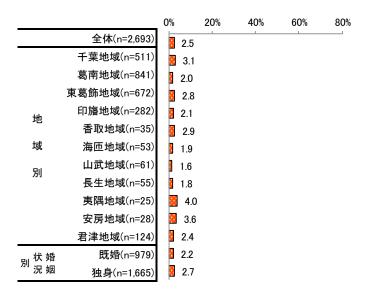
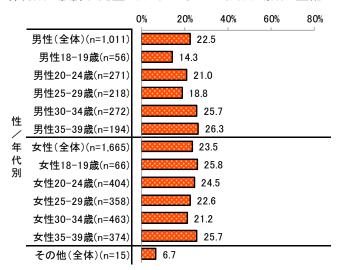


図 18-1 (問 20/第1位 全体・婚姻状況別結果)

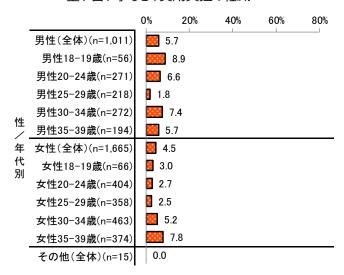
男女の差が最も大きい項目は、「安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備」で女性が男性を 2.8 ポイント上回る結果となりました。

「安心して子どもを産み育てられる医療体制の充実、整備」の割合が高い年代は、男性が<20-24歳 >、女性が<30-34歳>となっています。

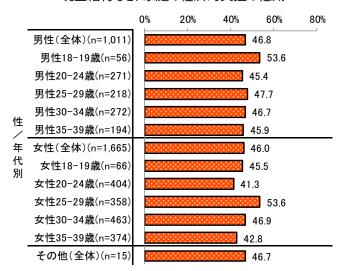
保育所や放課後児童クラブなど、子どもの預かり場所の整備



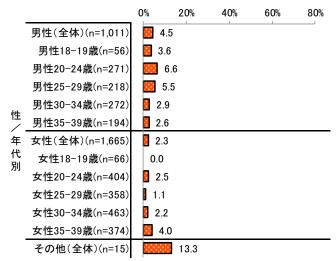
塾や習い事などの費用負担の軽減



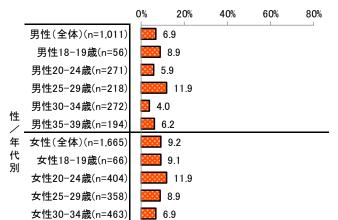
現金給付など、家庭の経済的負担の軽減



公園や運動場などの遊び場の整備



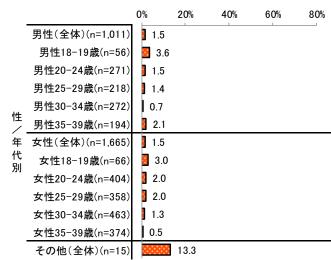
育休制度等の充実など親が子どもと接する機会の確保



9.4

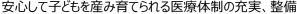
6.7

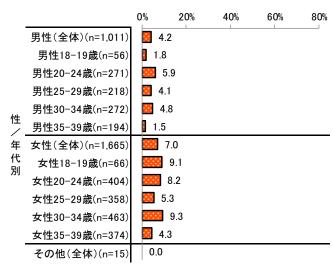
子育ての不安や悩みを相談出来る窓口の充実



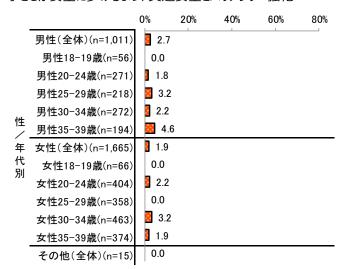
女性35-39歳(n=374)

その他(全体)(n=15)





子どもが安全に歩けるよう、交通安全とバリアフリー強化



その他

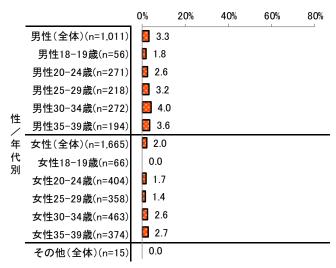


図 18-2 (問 20/第1位_性/年代別結果)

(上段:件数、下段:%)

	(上段:件数、下段:%)											
第2位		全 体	保育所や放 課後児童クラ ブなど、子ど もの預かり場 所の整備	現金給付な ど、家庭の経 済的負担の 軽減	塾や習い事 などの費用 負担の軽減	公園や運動 場などの遊 び場の整備	育休制度等 の充実など 親が子どもと 接する機会 の確保	子育ての不 安や悩みを 相談出来る 窓口の充実	安心して子ど もを産み育て られる医療 体制の充 実、整備	全に歩けるよ う、交通安全 とバリアフ リー強化	その他	無回答
全 体		2,693 100.0	465 17.3	485 18.0	380 14.1	233 8.7	405 15.0	119 4.4	372 13.8	81 3.0	19 0.7	134 5.0
	千葉地域	511	100	86	76	29	85	32	65	10	6	22
		100.0	19.6	16.8	14.9	5.7	16.6	6.3	12.7	2.0	1.2	4.3
	東葛飾地域	841 100.0	149 17.7	150 17.8	119 14.1	71 8.4	129 15.3	26 3.1	118 14.0	31 3.7	5 0.6	43 5.1
		672	111	122	92	80	98	28	76	26	4	35
		100.0	16.5	18.2	13.7	11.9	14.6	4.2	11.3	3.9	0.6	5.2
	印旛地域	282	42	53	42	26	40	15	39	7	3	15
	F17届207久	100.0	14.9	18.8	14.9	9.2	14.2	5.3	13.8	2.5	1.1	5.3
地	香取地域	35	4	11	3	3	1	4	6	0	0	3
		100.0 53	11.4	31.4 13	8.6	8.6 2	2.9	11.4	17.1 13	0.0	0.0 0	8.6
域	海匝地域	100.0	11.3	24.5	11.3	3.8	17.0	1.9	24.5	1.9	0.0	3.8
別	.1.=5.11.4-5	61	18	8	7	6	}	2	8	1	0	2
73.3	山武地域	100.0	29.5	13.1	11.5	9.8	14.8	3.3	13.1	1.6	0.0	3.3
	長生地域	55	6	12	7	4	1	0	12		0	4
	~	100.0	10.9	21.8	12.7	7.3	16.4	0.0	21.8	1.8	0.0	7.3
	夷隅地域	25 100.0	3 12.0	8 32.0	1 4.0	8. 0	8.0	3 12.0	4 16.0	0. 0	0 0.0	2 8.0
	安房地域	28	12.0	32.0	4.0 3	8.U 4	8.U 4	12.0	16.0	1	0.0 1	8.U 3
		100.0	7.1	10.7	10.7	14.3	14.3	3.6	21.4	3.6	3.6	10.7
		124	20	18	24	6	7	7	25	3	0	3
	君津地域	100.0	16.1	14.5	19.4	4.8	14.5	5.6	20.2	2.4	0.0	2.4
	男性(全体)	1,011	163	174	153	102	154	39	123	33	7	63
		100.0	16.1	17.2	15.1	10.1	15.2	3.9	12.2	3.3	0.7	6.2
	男性18-19歳	56 100.0	9 16.1	7 12.5	8 14.3	11 19.6	7 12.5	7.1	5 8.9	0. 0	0 0.0	5 8.9
	m.u	271	30	42	35	30	 	14	38	7	1	17
	男性20-24歳	100.0	11.1	15.5	12.9	11.1	21.0	5.2	14.0	2.6	0.4	6.3
	男性25-29歳	218	45	36	36	18	33	8	23	9	1	9
)) III	100.0	20.6	16.5	16.5	8.3	15.1	3.7	10.6	4.1	0.5	4.1
	男性30-34歳	272	53	56	40	15	1	6	30	11	4	19
		100.0 194	19.5 26	20.6 33	1 4.7 34	5.5 28	14.0	2.2	11.0 27	4.0	1.5	7.0
性	男性35-39歳	100.0	13.4	17.0	17.5	14.4	9.8	3.6	13.9	3.1	0.5	6.7
タ 年	女性(全体)	1,665	298	308	226	131	250	79	244	48	12	69
代		100.0	17.9	18.5	13.6	7.9	15.0	4.7	14.7	2.9	0.7	4.1
別	女性18-19歳 女性20-24歳	66	13	9	6	6		6	9		0	3
		100.0	19.7	13.6	9.1	9.1 28	21.2	9.1	13.6	0.0	0.0 0	4.5 24
		404 100.0	67 16.6	20.0	34 8.4	6.9	71 17.6	21 5.2	67 16.6	2.7	0. 0	5.9
	女性25-29歳	358	69	61	39	19	60	20	62	10	2	16
		100.0	19.3	17.0	10.9	5.3	16.8	5.6	17.3	2.8	0.6	4.5
	女性30-34歳 女性35-39歳	463	77	76	74	44	71	19	66	12	6	18
		100.0	16.6	16.4	16.0	9.5	15.3	4.1	14.3	2.6	1.3	3.9
		374	72	81	73	34	34	13	40	15	4	8
		100.0 15	19.3	21.7 3	19.5 1	9.1 0	9.1	3.5 1	10.7 4	4.0	1.1 0	2.1
	その他(全体)	100.0	20.0	20.0	6.7	0.0	6.7	6.7	26.7	0.0	0.0	13.3
婚	既婚	979	185	190	205	95	101	12	114	41	12	24
姻		100.0	18.9	19.4	20.9	9.7	10.3	1.2	11.6	4.2	1.2	2.5
状		••••••	***************************************		171		}	}	}	 	7	
況 別	独身	1,665	277	291		134	299	104	248	39		95
נינ/		100.0	16.6	17.5	10.3	8.0	18.0	6.2	14.9	2.3	0.4	5.7

図 18-3 (問 20/第2位)

(上段:件数、下段:%)

	(上段:件数、下段											<u>-数、下段:</u> %)
第3位		全 体	保育所や放 課後児童クラ ブなど、子ど もの預かり場 所の整備	現金給付な ど、家庭の経 済的負担の 軽減	塾や習い事 などの費用 負担の軽減	公園や運動 場などの遊 び場の整備	育休制度等 の充実など 親が子どもと 接する機会 の確保	子育ての不 安や悩みを 相談出来る 窓口の充実	安心して子ど もを産み育て られる医療 体制の充 実、整備	子どもが安 全に歩けるよ う、交通安全 とバリアフ リー強化	その他	無回答
	全 体	2,693 100.0	396 14.7	209 7.8	314 11.7	285 10.6	363 13.5	168 6.2	466 17.3	200 7.4	30 1.1	262 9.7
	千葉地域	511	71	34	76	60	61	35	87	32	7	48
	17007	100.0	13.9	6.7	14.9	11.7	11.9	6.8	17.0	6.3	1.4	9.4 83
	葛南地域	841 100.0	123 14.6	76 9.0	92 10.9	88 10.5	113 13.4	52 6.2	146 17.4	56 6.7	12 1.4	9.9
	本 	672	97	51	77	67	92	34	126	59	2	67
	東葛飾地域	100.0	14.4	7.6	11.5	10.0	13.7	5.1	18.8	8.8	0.3	10.0
	印旛地域	282 100.0	42 14.9	19 6.7	27 9.6	33 11.7	40 14.2	18 6.4	43 15.2	25 8.9	5 1.8	30 10.6
	香取地域	35	6	3	4	4	3	3	7	2	0	3
地	目以地域	100.0	17.1	8.6	11.4	11.4	8.6	8.6	20.0	5.7	0.0	8.6
域	海匝地域	53 100.0	10 18.9	2 3.8	8 15.1	9 17.0	3 5.7	8 15.1	1 1.9	7 13.2	1 1.9	7. 5
別	山武地域	61	7	4	6	6	12	1	16	5	1	3
	山瓜地枫	100.0	11.5	6.6	9.8	9.8	19.7	1.6	26.2	8.2	1.6	4.9
	長生地域	55	11	3	5	2	10	3	8	3	0	10
		100.0 25	20.0 3	5.5 1	9.1 3	3.6	18.2 5	5.5	14.5 5	5.5	0.0 0	18.2
	夷隅地域	100.0	12.0	4.0	12.0	4.0	20.0	12.0	20.0	4.0	0.0	12.0
	安房地域	28	3	4	3	3	4	2	3	1	0	5
	×15×6×4	100.0	10.7	14.3	10.7	10.7	14.3	7.1	10.7	3.6	0.0	17.9
	君津地域	124	23	11	12	10	20	8	0	9	2	6
		100.0 1,011	18.5 130	8.9 74	9.7 119	8.1 109	16.1 136	6.5	18.5 171	7.3	1. 6	4.8 118
	男性(全体)	100.0	12.9	7.3	11.8	10.8	13.5	6.5	16.9	7.5	1.2	11.7
	男性18-19歳	56	7	1	7	5	6	8	12	3	0	7
		100.0	12.5	1.8	12.5	8.9	10.7	14.3	21.4	5.4	0.0	12.5
	男性20-24歳	271	37	21 7.7	24 8.9	23	42	21	44	20	6 2.2	33 12.2
		100.0 218	13.7 31	18	23	8.5 24	15.5 34	7.7	16.2 43	7.4	0	21
	男性25-29歳	100.0	14.2	8.3	10.6	11.0	15.6	5.5	19.7	5.5	0.0	9.6
	男性30-34歳	272	28	23	37	31	37	18	39	21	6	32
		100.0	10.3	8.5	13.6	11.4	13.6	6.6	14.3	7.7	2.2	11.8
性	男性35-39歳	194 100.0	27 13.9	11 5.7	28 14.4	26 13.4	17 8.8	7 3.6	33 17.0	20 10.3	0. 0	25 12.9
/		1,665	264	135	191	175	224	102	292	123	17	142
年代	女性(全体)	100.0	15.9	8.1	11.5	10.5	13.5	6.1	17.5	7.4	1.0	8.5
別	女性18-19歳 女性20-24歳	66	11	2	5	6	13	4	9	8	0	8
		100.0	16.7	3.0	7.6	9.1	19.7	6.1	13.6	12.1	0.0	12.1
		404 100.0	70 17.3	39 9.7	40 9.9	36 8.9	50 12.4	33 8.2	70 17.3	22 5.4	2 0.5	42 10.4
	女性25-29歳 女性30-34歳 女性35-39歳	358	62	18	41	26	54	23	82	20	2	30
		100.0	17.3	5.0	11.5	7.3	15.1	6.4	22.9	5.6	0.6	8.4
		463	73	40	51	53	59	26	76	40	7	38
		100.0	15.8	8.6	11.0	11.4	12.7	5.6	16.4	8.6	1. 5	8.2
		374 100.0	48 12.8	36 9.6	54 14.4	54 14.4	48 12.8	16 4.3	55 14.7	33 8.8	1.6	24 6.4
	その他(全体)	15	2	0	4	1	1	0	<u> </u>	1	1	2
		100.0	13.3	0.0	26.7	6.7	6.7	0.0	20.0	6.7	6.7	13.3
婚	既婚	979	144	86	135	143	121	22	146	98	15	69
姻 状		100.0	14.7	8.8	13.8	14.6	12.4	2.2	14.9	10.0	1.5	7.0
況	独身	1,665	247	119	173	139	240	143	315	98	15	176
別		100.0	14.8	7.1	10.4	8.3	14.4	8.6	18.9	5.9	0.9	10.6

図 18-4 (問 20/第3位)